



# 掲載しているラジオ・テレビ局

---

北海道放送	福島中央テレビ	テレビ埼玉
札幌テレビ放送	福島放送	FM NACK5
STVラジオ	テレビユー福島	千葉テレビ放送
北海道テレビ放送	エフエム福島	ベイエフエム
北海道文化放送	TBSテレビ	RFラジオ日本
エフエム北海道	TBSラジオ	テレビ神奈川
テレビ北海道	文化放送	横浜エフエム放送
エフエム・ノースウエーブ	日本テレビ放送網	新潟放送
青森放送	ニッポン放送	NST新潟総合テレビ
青森テレビ	日経ラジオ社	テレビ新潟放送網
エフエム青森	テレビ朝日	新潟テレビ21
青森朝日放送	フジテレビジョン	エフエムラジオ新潟
IBC岩手放送	テレビ東京	信越放送
テレビ岩手	エフエム東京	長野放送
エフエム岩手	J-WAVE	テレビ信州
岩手めんこいテレビ	東京メトロポリタンテレビジョン	長野エフエム放送
岩手朝日テレビ	InterFM897	長野朝日放送
東北放送	WOWOW	山梨放送
仙台放送	BS日本	テレビ山梨
宮城テレビ放送	BS-TBS	エフエム富士
東日本放送	BSフジ	静岡放送
エフエム仙台	BS朝日	テレビ静岡
秋田放送	BSテレビ東京	静岡朝日テレビ
秋田テレビ	日本BS放送	静岡第一テレビ
エフエム秋田	ブロードキャスト・サテライト・ ディズニー	静岡エフエム放送
秋田朝日放送	ワールド・ハイビジョン・ チャンネル	北日本放送
山形放送	群馬テレビ	富山テレビ放送
山形テレビ	エフエム群馬	富山エフエム放送
エフエム山形	栃木放送	チューリップテレビ
テレビユー山形	とちぎテレビ	北陸放送
さくらんぼテレビジョン	茨城放送	石川テレビ放送
ラジオ福島		テレビ金沢
福島テレビ		エフエム石川

---

北陸朝日放送	兵庫エフエム放送	福岡放送
福井放送	テレビ和歌山	エフエム福岡
福井テレビジョン放送	山陰放送	TVQ九州放送
福井エフエム放送	日本海テレビ	CROSS FM
CBCテレビ	TSKさんいん中央テレビ	ラブエフエム国際放送
CBCラジオ	エフエム山陰	サガテレビ
東海テレビ放送	RSK山陽放送	長崎放送
東海ラジオ放送	岡山放送	テレビ長崎
名古屋テレビ放送	テレビせとうち	エフエム長崎
中京テレビ放送	中国放送	長崎文化放送
エフエム愛知	広島テレビ放送	長崎国際テレビ
テレビ愛知	広島ホームテレビ	熊本放送
ZIP-FM	テレビ新広島	テレビ熊本
エフエム岐阜	広島エフエム放送	熊本県民テレビ
三重テレビ放送	山口放送	エフエム熊本
三重エフエム放送	エフエム山口	熊本朝日放送
びわ湖放送	山口朝日放送	大分放送
エフエム滋賀	四国放送	テレビ大分
京都放送	エフエム徳島	エフエム大分
エフエム京都	西日本放送	大分朝日放送
毎日放送	エフエム香川	宮崎放送
MBSラジオ	南海放送	テレビ宮崎
朝日放送テレビ	テレビ愛媛	エフエム宮崎
朝日放送ラジオ	エフエム愛媛	南日本放送
大阪放送	あいテレビ	鹿児島テレビ放送
読売テレビ放送	愛媛朝日テレビ	鹿児島放送
関西テレビ放送	高知放送	エフエム鹿児島
エフエム大阪	テレビ高知	鹿児島読売テレビ
テレビ大阪	エフエム高知	琉球放送
FM802	高知さんさんテレビ	ラジオ沖縄
FM COCOLO	RKB毎日放送	エフエム沖縄
ラジオ関西	九州朝日放送	琉球朝日放送
サンテレビジョン	テレビ西日本	

## サステナビリティ活動事例集の公表にあたって

一般社団法人 日本民間放送連盟

民放ラジオ・テレビ局では、かねてより、環境に配慮したコンテンツ制作や事業運営を推進するとともに、視聴者・聴取者の皆さまに環境問題に対する意識を持っていただけるような番組の放送に努めています。民放連の「環境行動目標」では、「放送が社会にもたらす影響の大きさを十分に認識し、視聴者・聴取者に正確、適格な情報を伝え、環境問題に対する意識の普及・啓発に努める」ことを基本方針のひとつとして掲げ、2008年度から継続して家庭向けの啓発スポットを制作し、会員各社のご協力により放送しています。

昨今、環境問題にとどまらず、さまざまな社会問題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現を目指す動きが広がっています。民放ラジオ・テレビ局も、自分たちが根ざす地域社会のさまざまな課題を解決するため、環境問題のみならず、多種多様な分野に活動の幅を広げつつあります。

この事例集では、こうした民放ラジオ・テレビ各局のサステナブル(人間・社会・地球環境の持続可能な発展)な取り組みをとりまとめました。地域の自然保護や、地産地消を応援する取り組み、身近な話題でSDGsや環境保護を訴求する番組の放送、各局の社屋での省エネ対策などさまざまな取り組みがありますので、ぜひこの機会に知っていただくと幸いです。

リンクも掲載していますので、各局サイトに掲載されている活動の詳細もご参照ください。

### サステナビリティ活動事例集 掲載対象

民放連に加盟するラジオ・テレビ局が取り組んでいるサステナビリティ活動のうち、以下のいずれかにあてはまるもの

- ・ 継続して実施している放送活動や事業活動
- ・ おおよそ過去1年に放送した番組・スポット
- ・ 社内における取り組み

\* 本事例集は2023年3月現在の情報を取りまとめたものです。最新情報はリンク先の各局サイト等をご確認ください。

# HBC 北海道放送

公式 HP

<https://www.hbc.co.jp/>

## SDGs北海道から未来へWEEK



北海道内におけるSDGsの取り組みを紹介するスペシャルウィークを実施しました。キャンペーン・スポットの放送やHPでの啓発情報発信、番組ではゴミ拾いを競う大会での北海道チャンピオンチームとアナウンサーチームの対決やSNSで活躍する車いすユーザーのモデルとの対談を放送、サッカー中継内では道内企業のSDGsへの取り組み方を紹介しました。またトランスジェンダー男性の妊娠に密着取材した特別番組も放送しました。

<https://www.hbc.co.jp/company/sdgs/week2022/index.html>

## 自社イベントでSDGs活動の紹介やワークショップの開催

2022年7月開催のイベント「赤れんがプレミアムフェスト」の会場内に「SDGsゾーン」を設けて、「SDGsな大学」として世界屈指とされる北海道大学の取り組みや農業とSDGsの関わりなどを紹介しました。また海岸の清掃イベントで集められた海のゴミで作られた「海のゴミアート」も展示しました。ステージイベントではSDGsについて考えるワークショップやトークショーも開催しました。



# STV 札幌テレビ放送

公式 HP

<https://www.stv.jp/>

## 国立大学法人北海道大学との 連携協定に伴う共同事業



SDGs の達成を推進、加速するために 2022 年 7 月、北海道大学サステナビリティ推進機構と STV が連携協定を締結し、北海道大学 × STV 「SDGs デー」を実施しました。当日は「どさんこワイド 179」取材班が北海道大学の練習船「おしよる丸」に乗船、海洋プラスチックごみ汚染研究の最前線を取材、放送したほか北海道大学の会場では水産科学院の基調講演「海の豊かさを守る」、STV アナウンサーによる絵本朗読会、道内各地の高校生ら約 30 人による SDGs と北海道の未来をテーマにした発表会などを開催しました。「SDGs デー」は、毎年開催する予定です。

<https://www.sustainability.hokudai.ac.jp/category/activities/>

## 「TABLE FOR TWO」プロジェクトへの参加

「TABLE FOR TWO」プロジェクトとは、20 円の寄付で発展途上国の子ども 1 食分の給食を支援しようという NPO 法人の取り組みです。

STV では月に一度、医務室が企画して販売している「デリバリーランチ」において、これを希望者が購入することで、代金から 20 円が寄付される仕組みを導入しました。STV 内で働く人たちの健康を応援しながら、開発途上国の子どもたちのお腹も満たせる取り組みを続けています。





公式 HP

<https://www.stv.jp/radio/index.html>

## LGBT／LGBTQの権利向上と理解の推進



2018年よりLGBT／LGBTQの権利向上と理解の推進を目的としたラジオ番組「Knock on the Rainbow」を放送しており、弊社も2019年に札幌市LGBTフレンドリー企業として登録されました。放送やイベント等外部への発信だけではなく、社内勉強会や制度の見直し等、全ての人々が過ごしやすい環境作りに貢献すべく取り組んでいます。

<https://www.stv.jp/radio/rainbow/index.html>

## ラジオ・チャリティ・ミュージックソン

視覚障がい者の社会参加に繋がるアイテムを増やす募金活動です。「音の出る信号機の寄贈」（1975年から活動を続け、北海道内に172基の「音の出る信号機」を寄贈）や「盲導犬の育成事業」、「視覚障がい者用教育教材」への寄付に繋がる「通りゃんせ基金」の募金を、毎年クリスマスイブからクリスマスまでの24時間の生放送やイベントを通じて呼びかけています。

<https://www.stv.jp/radio/mthon/index.html>

# ユメミル、チャラ HTB

公式 HP

<https://www.htb.co.jp>

## 「サステナ!」宣言と自社制作情報番組でのSDGs特集の放送など



2022年にサステナビリティ推進のため「サステナ!宣言」を行いました。SDGsの17ゴールにちなんで毎月17日に朝夕の自社制作情報番組（スポーツ、報道含む）で、身近なSDGs特集を放送しています。特に夕方の『イチオシ!!』では、ジェンダーの視点から企画を組んでいます。地域との連携も積極的に進め、小中高校の総合学習での出前授業や札幌市が主催するユース世代と企業によるSDGs協働ワークショップにも参加しています。

<https://www.htb.co.jp/htb/shisei/sdgs.html>

## 18年にわたる読み聞かせ活動「onちゃんおはなし隊」の取り組み

2005年にアナウンサーの地域活動として始まった読み聞かせ活動「onちゃんおはなし隊」は、今年18年目を迎えました。コロナ禍で一時中断しましたが、これまで192回実施しています。札幌市内の保育園・幼稚園を中心に、大学病院の院内学級や療養施設・高齢者施設など、活動の場を広げています。昨年開催した「HTBまつり」では、病気と闘いながら口で筆を持って絵を描く小学生とアーティストとのコラボを実施。ワークショップも行いました。



<https://www.htb.co.jp/announcers/ohanashi/>



公式 HP

<https://www.uhb.jp/>

## 夕方の情報番組にて 北海道内のSDGsな活動を紹介

夕方の情報番組にて、フードロス対策や環境問題、地域創成に取り組む人々など、北海道内におけるSDGsな取り組みを紹介しています。

年間20～30件程度ですが、一般に出回らない魚や海藻の活用、温泉と雪を活用しCO<sub>2</sub>排出を抑えたマンゴー栽培など、北海道ならではの話題も多く紹介しています。

2022年9月にUHBオリジナルのSDGsマークを作成。それ以降、放送の際にはこのマークを掲出することで、視聴者のSDGsへの意識向上を促しています。



<https://www.uhb.jp/company/sdgs/>

## SDGs通信の発行

社内に向けて、SDGs通信を発行し、社員、スタッフに対しSDGs意識の啓蒙を図っています。

「北海道のSDGs施設紹介」「認証マークとは?」「防災意識を高めよう」など、様々なテーマを取り上げています。



80.4 FM HOKKAIDO

公式 HP

<https://www.air-g.co.jp/>

## 「～SDGs × 北海道農業～ Sustainable Hokkaido」



◆つくる人を幸せに 食べる人を笑顔に◆  
「SDGs」の中でも、私たち道民にとって「北海道における農業」は重要なテーマです。北海道のFM局、AIR-G' エフエム北海道とFM ノースウエーブでは、各々道内第一次産業の第一人者らを招き、リスナーと一緒に考える合同企画「Sustainable Hokkaido」を2021年にスタートしました。AIR-G' は最終月曜日「北海道品質プロジェクト」の中のコーナーとしてお届けしています。

<https://www.air-g.co.jp/sustainable20/>





公式 HP

<https://www.tv-hokkaido.co.jp/>

## ACT for SDGs プロジェクト

SDGs は日々の生活や業務にリンクしています。新たな番組やイベントだけでなく、既存の番組やイベントを通じて、その意義と大切さをアピールすることも重要と捉え、自社制作各番組での取り組みや、イベント来場者向けの啓蒙活動などを統一タイトル「ACT For SDGs」のもとで、順次展開していきます。





公式 HP

<https://www.fmnorth.co.jp/>

## FM2局合同企画 北海道農業からSDGsを考える



道民みんなで、自分たちにできる「サステナブルな未来のために今日できること」を考えることはサステナブルな北海道、日本、そして世界を作る第一歩。そこで、北海道のラジオ局、FM ノースウエーブ、AIR-G'では月1回のミニコーナーを軸に、リスナーの皆さんと「私たちにできること」を一緒に考える合同企画「Sustainable Hokkaido」を立ち上げました。毎回多様なゲストを迎え、学びを深めています。

<https://www.fmnorth.co.jp/topics/584/>




公式 HP

<https://www.rab.co.jp/>

## 『短命県返上! 元気! 長生き! 青森県』 キャンペーン



日本一短い青森県の平均寿命を延ばそうと2014年にスタートしました。県内企業の幅広い賛同を得て現在も継続しており、2022年7月に弘前大学と締結した「いのちを守る連携協定」をきっかけにキャンペーンスポットをさらに深化させました。また、短命県返上を提唱した弘前大学大学院の中路重之特任教授が、夕方のテレビ情報番組「1550 ニュースレーダー With」に毎回VTR出演し、健康に関するアドバイスをしています。

## 地域防災パートナーシップ協定 (2020~21年)

県や県内40市町村と締結。災害が発生する危険が迫っている場合に市町村の要請に基づいて、避難情報や避難場所など緊急性の高い情報を速やかに発信します。平時には市町村と協力して住民の防災意識の向上に取り組んでいます。また、県内全ての市町村合わせて89人の方々を「RABふるさと特派員」に委嘱。普段はふるさとの話題をラジオ・テレビで伝えてもらっており、災害時には身の回りの被害状況などについてレポートしてもらうことになっています。



# ATV 青森テレビ

公式 HP

<https://www.atv.jp/>

## 青森テレビ SDGsキャンペーン 『青森の未来へつなごう』



青森テレビでは『青森の未来へつなごう』～こどもたちと一緒に地球のことを考えよう～をテーマに、地域メディアとしてキャンペーン CM・特別番組の放送や各種イベントでの啓蒙活動、ウェブサイト等を通じた情報発信のほか、県内市町村とSDGs パートナーシップ協定を結んでいます。また社内活動として、SDGs セミナーの開催や社員食堂でのミートフリーデーを実施、名刺にはりんご残渣再生紙を利用しています。

[https://www.atv.jp/atv\\_sdgs/](https://www.atv.jp/atv_sdgs/)

## アクション! 私たちのSDGs

イベント会場で、SDGs の取り組みをひとりひとりが具体的なアクションにしていこう提案に取り組んでいます。春まつりの当社ブース SDGs コーナーでは《あなたの考えるSDGs》をテーマに、多くの来場者が「SDGs の木」にアイデアの花を咲かせて下さいました。





公式 HP

<https://afb.co.jp/>

## 青森県応援プログラム 「AOMORISM2023」公開生放送

青森県の最重要課題である人口減少克服に向けて若者の県外流失が大きな課題となっています。一方コロナ禍の影響もあり、若者の地元志向が強まっています。そこで、「青森が好きな私たちが考える青森県の未来予想図」というテーマで番組を企画。青森県在住の人気タレント王林をはじめ6人の出演者によるトークセッション形式で公開生放送。番組内では、会場内の一般観覧者やSNSでも意見を聴取し、発信しました。





公式 HP

<https://www.aba-net.com/>

## 本社地域清掃活動を実施しています



青森朝日放送本社（青森市）の周囲は住宅地になっていますが、2019年から本社勤務の社員とトラストネットワーク社青森事業部員で本社周辺の地域清掃を年に1回行っています。本社を中心に沿道を隈なく探索してゴミを拾い集めます。こうした地域美化の活動に連動して、地域住民の皆さんには当社敷地の一画に花壇を整備していただきました。地域の方と密接に協力しながら「住み続けられるまちづくり」に取り組んでいます。

<https://www.aba-net.com/sdgs/>

## ニュース特集「体想い月間」プロジェクト

2022年は夕方ニュース「スーパー」チャンネル ABA」で企画「体想い月間」を特集しました。女性記者とアナウンサーでプロジェクトチームを結成。女性の医療・健康問題に取り組み、「乳がん」「不妊治療」「産後ケア」「子宮頸がん」「ピル」「無料ナプキン」「更年期障害」と7回シリーズで放送しました。男性が理解を深めるきっかけをつくり、平等に「健康的な生活を確保」できる社会にしていくための取り組みとなりました。





# IBC岩手放送

公式 HP

<https://www.ibc.co.jp/>

## IWATEみんなのSDGs



「IWATE みんなの SDGs」と題してテレビでは 2021 年 10 月から夕方のローカルニュースで月 2 回のコーナーと月 1 回のミニ枠で岩手県内の企業や団体の取り組みを紹介しています。また自局アナウンサーを起用した啓蒙 CM を制作し、2022 年 2 月から放送しています。ラジオでは夕方の情報番組内に同名のコーナーを設けて、SDGs に取り組んでいる企業や団体の方に出演して頂きました。

[https://www.ibc.co.jp/sdg\\_media\\_compact/](https://www.ibc.co.jp/sdg_media_compact/)

## IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン

2022年度で45回目を迎えたチャリティイベントで、クリスマスイブの12月24日正午から翌日正午までラジオの24時間生放送を通じて身体の不自由な方を支援する募金を呼び掛けています。視覚障がい者の方々のために「音の出る信号機を贈ろう」ということがスタートです。現在は福祉分野全体に支援の輪が広がっています。岩手県内に「音の出る信号機」を設置したほか、福祉施設・団体などに設備や機材などを贈呈しています。





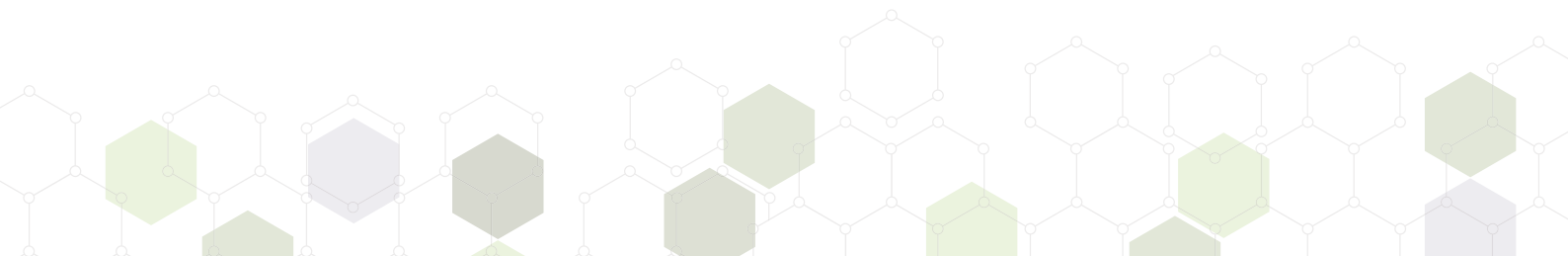
公式 HP

<https://www.tvi.jp>

## 「桜ライン311の活動支援」

東日本大震災が発生した2011年秋から、岩手県陸前高田市のNPO法人が実施している活動「桜ライン311」を社として支援しています。桜ライン311とは、津波到達地点に桜を植え、被災地を元気づけるとともに、再び津波が押し寄せた時の「逃げる目印」とする活動です。テレビ岩手ではこれまで11年にわたり社員が植樹活動が続けてきました。桜を植えることも目的の一つですが、「震災を忘れない」ためにも続けていく意義をもった活動です。

<https://www.sakura-line311.org>





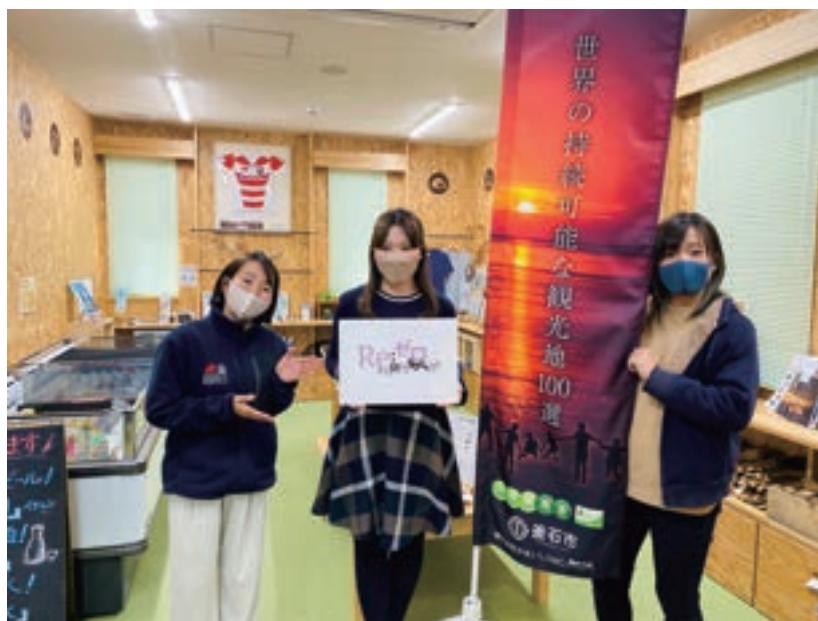
公式 HP

<https://www.fmii.co.jp/>

## Re:ゼロから始めるSDGs習慣

2030年までに全世界で達成すべき目標である「SDGs」。私たちは何から取り組めばいいのでしょうか？岩手県内を中心とした企業・団体・自治体のサステナブルな取り組みから「今自分に何ができるか？」を考える週1回放送の25分番組を2021年1月1日から放送中。リスナーと一緒にSDGsを学び実践する場となっています。

<https://www.fmii.co.jp/sdgs-0/index.html>



# めんこいテレビ

公式 HP

<https://www.menkoi-tv.co.jp/>

## 社屋周辺清掃活動



約15年前から毎月1回(4月～11月)、社員とグループ会社の社員が参加して社屋と周辺地域の清掃を行っています。SDGsの動きに先駆けて地域貢献と環境整備をできることからやろうと続けてきた試みです。

## フードドライブ活動

3年前から年2回(学校の夏休み・冬休み前の時期)、社員及びグループ会社社員に呼び掛けて、家庭で保存されている食材(お米、麺類、缶詰など)を困窮家庭に役立ててもらおうと地元のフードバンクに寄付しています。会社のSDGs活動の一環に位置付けています。



公式 HP

<https://www.iat.co.jp/>

## 自社制作番組を通じた啓発活動



「IAT スーパーJチャンネル」(月～金曜日放送)でのシリーズ「SDGs to 未来」において自治体や企業学校、地域グループでの身近な取り組みを紹介しています。また特別番組「いわてにSDGsあると思います」(放送不定期)では「気候危機」「脱炭素」など一つのテーマを掘り下げながら県内の取り組みを紹介し、地域に暮らす人々が足元のサステナビリティを考えるきっかけを提供しています。

<https://www.iat.co.jp/jch/>


## ゴエティー募金を通じた被災地支援

東日本大震災をきっかけに平成23年10月より募金を受付、被災地への支援を継続しています。平成28年以降は県内の自然災害に際しても支援を届けています。


<https://www.iat.co.jp/bokin/>

# tbc 東北放送

公式 HP

<https://www.tbc-sendai.co.jp/>

## 「tbc夏まつり」会場でのSDGs活動



「tbc 夏まつり」に SDGs ブースを出展。当社の太陽光発電設備の紹介をはじめ、地元の環境団体等と共に環境とエネルギーに関する学びの場を提供しました。また各家庭からの食品持ち寄りを呼び掛け、フードドライブ活動を実施しフードバンクについての啓発活動を行った他、フードロス削減やサステナブル食材をテーマにしたレシピの掲載など「SDGs 特集号」として夏まつり限定フリーペーパーを配布しました。

## 大学との連携協定に基づくまちづくり活動への参加

東北工業大学の皆さんと共に、本社エントランス前広場にラベンダーを植えています。これは大学が事務局となる「八木山まちづくりプロジェクト」の一環で、ハーブを通して人の交流を生み出すまちづくり～パートナーシップを推進するという活動です。地域住民が楽しく協働できる場をつくり、ハーブ栽培を通して地域包括ケアシステムの構築を目指すもので、当社も八木山地域の企業として参加を継続していきたいと考えています。





公式 HP

<https://www.ox-tv.co.jp/>

## 交通事故ゼロに向けた産学連携の取り組み



仙台放送では東北大学との産学連携活動を続けており、その研究成果を報道やイベント等を通してお伝えしてきました。その中でも、東北大学加齢医学研究所の川島隆太教授と共同開発した「運転技能向上トレーニング・アプリ」(特許取得)は、ドライバーの運転技能向上によって事故の防止を目指す取り組みです。2022年10月には新たに法人向けサービス「BTOC (ビートック)」の提供を開始し、全国の法人の安全運転管理にご活用頂いています。

<https://www.ox-tv.co.jp/brain/btoc.html>

## 東北・みやぎ復興マラソン (2022年度はオンライン開催)

東日本大震災被災地への支援を目的に2017年から「東北・みやぎ復興マラソン」を開催しています。

新型コロナの影響で、2020年大会以降は「オンラインマラソン」として開催し全国から多くのランナーに参加いただきました。2023年大会は、台風の影響で中止となった2019年大会も含めて5年ぶりに「リアル」での大会を開催します。

<https://fukko-marathon.jp/>



東北・みやぎ  
復興マラソン

# ミヤテレ

公式 HP

<https://www.mmt-tv.co.jp/>

## 「ミヤテレ おまもりてちょう」 制作・配付事業

2011年の東日本大震災を機に社内で発足した「復興プロジェクトチーム」の発案で制作が始まり、2014年4月から毎年、県内の小学校新入学児童約2万人に無料で配付しています。ランドセルに入れて持ち運べるようにハガキ大にし、「NPO 法人防災士会みやぎ」に監修いただいています。地震や津波など災害への対処法をイラスト入りのクイズ形式にしており、子どもだけではなく大人も家庭内で防災について会話することが震災の伝承にも繋がると考えています。

<https://www.mmt-tv.co.jp/hukkousien/omamori.html>



【前半】  
・地震、津波…など自然災害の内容と避難行動についてまとめ。  
・ただ読むだけでなく、穴埋めクイズ形で家族で読しながら取り組む工夫も（別途回答のページはなし）



【後半】  
・緊急連絡先、家族との符合せ等を記載（個人情報の記載は任意）  
・付録のシールを使い、自宅までの避難マップを作るページも。



公式 HP

<https://www.khb-tv.co.jp/>

## khbグリーンキャンペーン



1990年から始まった、番組やイベントを通して地域社会や環境の課題解決に向けた取り組みを推進するキャンペーンです。宮城県民の水がめ「七ヶ宿ダム」の水源を守るため、ダムの上流にサクラやブナなど7万2千本を超える広葉樹を植え、間伐や除伐を行っている「七ヶ宿水源文化の森づくり」をはじめ、視聴者の皆様と一緒に県有林に遊歩道を整備して自然観察会などを行う「ぐりりの森」といった取り組みを行っています。

<https://www.khb-tv.co.jp/khbgreen/index.html>

## khb子どもの笑顔を広げようキャンペーン

2022年10月から支援が必要な子どもたちを応援するため、khb本社にフードボックスを設置して、社内外から寄せられた食品をフードバンクに寄贈する取り組みを行っています。さらに、今年1月からは、故郷から離れた場所で孤独や不安を感じながら子育てをしている“アウェイ育児”を支援するため、子育て支援に取り組む一般社団法人と連携して、月に1回khb本社で親子が楽しめる子育て応援イベントなども行っています。



<https://www.khb-tv.co.jp/khb/smile/index.html>



公式 HP

<https://www.datefm.co.jp/>

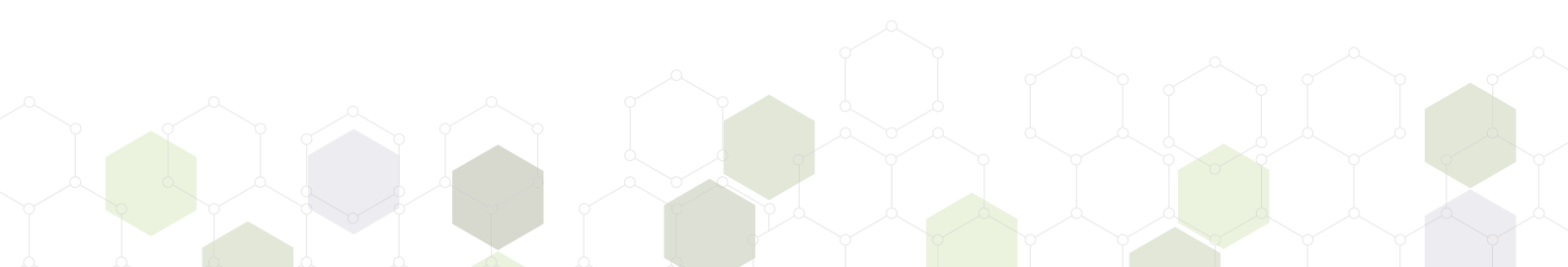
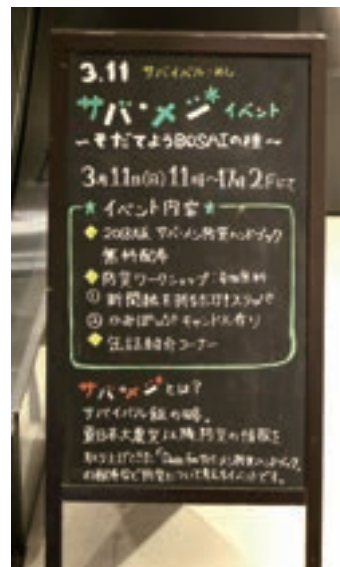
## Datefm SDGs ACTION!

Date fm (エフエム仙台)は、2021年11月にSDGメディア・コンパクトに加盟しました。それを機に、局のHPにSDGsに関する活動を纏めた特設サイトを開設、同時に各ワイド番組のパーソナリティーが、普段行っている「身近なSDGs」についてリスナーに伝えています。翌年4月からは、東北大学グリーン未来創造機構と包括連携の下、SDGsに関する番組を月1回放送しています。更に局主催のイベント会場などでオリジナルステッカーを配布しています。

<https://771.fm/sdgs/>



オリジナル・ステッカー



# ABS秋田放送

公式 HP

<https://www.akita-abs.co.jp/>

## ペットボトルキャップをワクチン運動に



従業員や関係者が集めたペットボトルキャップをリサイクル業者に買い取っていただき、その売却額の一部を JCV (認定 NPO 法人世界の子どもにワクチンを日本委員会) に寄付し、活動に役立てていただいています。

<https://www.akita-abs.co.jp/sdgs/>

## ラス金クリーンアップ活動

降雪時期を除く毎月最終金曜日 (ラス金) に、秋田駅周辺の企業団体が連携して清掃活動を行っています。

弊社の呼びかけで 2021 年 10 月から行っているもので、パートナーシップの輪が広がり、現在では 20 事業所が参加しています。

<https://www.akita-abs.co.jp/sdgs/>



公式 HP

<https://www.akt.co.jp/>

## ごみゼロの日(5月30日)の清掃活動

5月30日(ごみゼロの日)、秋田テレビの社員たちが社屋を中心に、半径300メートル圏内の清掃活動を40分程度行いました。本社では6班に分かれ、各班持ち回りの場所を清掃しました。

<https://www.akt.co.jp/sdgs/sdgsnews>





公式 HP

<https://www.fm-akita.co.jp>

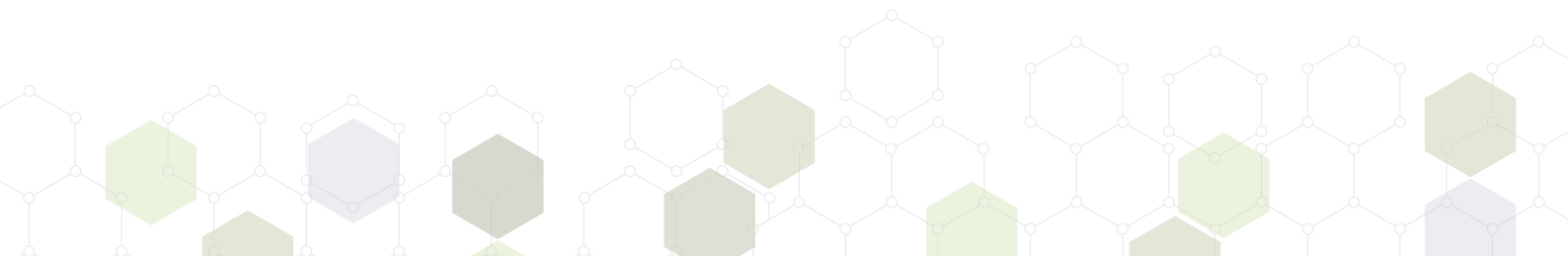
## レギュラー番組「あきたSDGsラジオ」放送



2021年7月から毎週木曜日18:00～18:30「あきたSDGsラジオ」を放送しています。地元秋田でSDGsに関連する活動をしている個人・団体・企業の方をゲストにお招きし、その取り組みについて紹介しています。パーソナリティはフリーパーソナリティの田村陽子さん。1児の母である田村さんには「子供たちにどのような世界、秋田を残していけるのか?」という気持ちを胸に番組作りに臨んで頂いています。

## 送信所の電力をクリーンエネルギーで運用

2021年4月から秋田県と東北電力(株)が共同で提供している「あきたEネ!オプション水力100%」で秋田市の「エフエム秋田 大森山送信所」を運用しています。地元秋田で作られたCO<sub>2</sub>排出量ゼロの電気です。



# AAB 秋田朝日放送

公式 HP

<https://www.aab-tv.co.jp/>

## 秋田県内放送局初の独自天気予報



2020年12月7日付で気象庁より気象に関する「予報業務の許可」を受けました。秋田県を含む東北地方を対象にした“独自の”天気予報をお伝えすることが可能になりました。平日夕方に放送する

報道番組『トレタテ!』で、日々の天気予報に加え、“異常気象”と呼ばれる気象状況に対して、早めの対応を呼びかけることで防災・減災に繋げる働きかけを行っています。これは『気候関連災害や自然災害に対する強靱性及び適応の能力を強化する』を秋田県内で実行するものと考えています。

<https://www.aab-tv.co.jp/corporation/info/20201207/>

## 放送設備で再生可能エネルギーの 地産地消を実現

秋田朝日放送は、大森山送信所でCO<sub>2</sub>排出量ゼロの電気を使用しています。秋田朝日放送株式会社は、秋田県および東北電力株式会社が共同で提供する「あきたEネ! オプション水力100%」に加入、2021年6月23日からCO<sub>2</sub>を排出しない県営水力発電で供給される電気の使用を秋田市の大森山送信所にて開始しました。



<https://www.aab-tv.co.jp/corporation/info/20220623/>



公式 HP

<https://www.ybc.co.jp/>

## アナウンサーによる読み聞かせ



SDGs 目標 4「質の高い教育をみんなに」の取り組みとして、子供達が本に親しみ豊かな感性を育む一助になることを目的に、2020年度から山形放送のアナウンサーが県内の幼稚園・保育園・小学校・盲学校等に出向き、読み聞かせを行っています。

<https://www.ybc.co.jp/corporation/sdgs/page-1203/>

## 公益財団法人山新放送愛の事業団

1979年「財団法人山新放送愛の事業団」を山形新聞社と共に設立。心身障害者、老人、母子家庭など公的制度の手が届きにくいところへの援助活動を実施。災害や事故などの被害者に支援金を贈るとともに県民に募金を呼びかけ、東日本大震災では11億円を超える義援金を被災地に届けました。

また子ども食堂を運営している県内全37団体に対し、2025年度末まで総額約1千万円の助成金を食材購入費として贈ることにしています。



<https://www.ybc.co.jp/corporation/sdgs/page-1203/>

# YTS山形テレビ

公式 HP

<https://www.yts.co.jp/>

## SDGs番組「ヤマガタSDGsミライラボ」放送

SDGsの視点で将来を見据える学生が、山形県内のSDGs推進企業を訪問し、ローカルSDGsの取り組みから山形のミライを探究する番組「ヤマガタSDGsミライラボ」を毎週放送しています。番組視聴者には、企業の具体的な取り組みや学生が学び向き合う姿を通して、SDGsの考え方や捉え方を改めて学ぶ機会をご提供しています。また出演する学生には、企業活動とSDGsのつながりを学ぶ機会を提供しています。



<https://www.yts.co.jp/sdgs/mirailab/>

## 「SDGs Quest みらい甲子園 南東北エリア大会」開催

高校生が持続可能な地球の未来を考え行動するため、SDGsを探究し、社会課題解決に向けたアクションアイデアを発表するコンテスト「SDGs Quest みらい甲子園 南東北エリア大会」を開催しています。SDGs教育支援プロジェクトとして、持続可能な社会の担い手を育て次世代へつなげる機会を、山形県はもちろん南東北エリアの高校生に提供し、未来を担う次世代のSDGsアクションを応援しています。



<https://sdgs.ac/about/entry2022/minamitohoku>



公式 HP

<https://rfm.co.jp/>

## チャリティオークションの実施



開局以来、毎年クリスマス直前の休日に「チャリティオークション」を開催しています。企画にご協賛いただいた企業様よりクリスマスプレゼントや年末年始にピッタリな様々な商品をご提供いただき、オークションを行っています。

オークションの売上は全額、事前に公募・選定させていただいた県内の福祉施設に寄付しています。

## 新春 伝承芸能フェスティバル ～継承する若者たちと、地域社会～

少子高齢化の影響による担い手不足で継承が危ぶまれる山形県内の伝統文化。そんな状況にあってなお、様々な取り組みで課題を克服しようと奮闘する若者たちがいます。

そんな若者たちを集め、ショッピングモールを会場にパフォーマンスを披露してもらうことで伝承芸能に触れる機会を創出し、県内各地域の芸能文化の振興に貢献しています。イベントの様子は後日、特別番組として放送しています。





公式 HP

<https://www.tuy.co.jp/>

## わたしたちのSDGs



2021年からはじめた夕方ニュース内でのコーナー「わたしたちのSDGs」にて、県民の皆様身近なSDGsを知っていただきたいという思いから、県内の様々なSDGs関連情報を毎月放送・配信しています。一例として写真にあるのは「昆虫が世界を救う」と題し、県内の企業が始めたこれからの食糧として注目されるある生き物の飼育と食品への加工を紹介しています。将来の食糧難を救う一翼となるかもしれません。

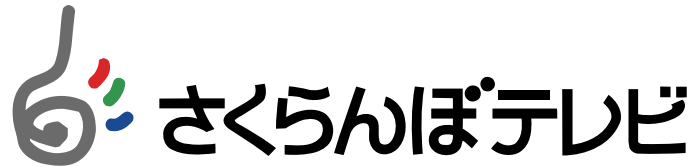
<https://www.tuy.co.jp/SDGs/>

## 明日へのチカラ／ 明日へとつなぐ、未来を創るチカラ

環境や教育、人口減少など、地域課題に取り組む人たちが、身近な課題を一つ一つ解決している様子を紹介する「明日へのチカラ」というミニ番組を制作し毎週放送しています。

例えばリサイクル段ボール製造会社は、リサイクルのほか梱包時の緩衝材として使用する発砲スチロールを段ボールにすることで脱プラスチック化を図るなどで、その他にも様々な企業・団体などのSDGsへの取り組みを紹介しています。


[https://www.youtube.com/watch?v=N0Rx07qsMnk&list=PLLeKTK\\_Jz0s2q8atr\\_K4rliVda-x6JSWP](https://www.youtube.com/watch?v=N0Rx07qsMnk&list=PLLeKTK_Jz0s2q8atr_K4rliVda-x6JSWP)



公式 HP

<https://www.sakuranbo.co.jp/>

## FNSチャリティキャンペーン



開局時から継続してチャリティ活動に取り組んでいます。

放送やイベントを通じてチャリティキャンペーンを広報し、募金活動を行っています。また募金箱の設置を、県内の団体・企業にご協力いただいています。

集まった募金は、ユニセフを通じて厳しい環境で暮らす世界の子どもたちの支援に使われています。

<https://www.sakuranbo.co.jp/info/charity/>

## 山形県民の警察官表彰及び 交通安全と生活安全啓発キャンペーン

山形県民の生命・財産の保全、交通安全など、公共の秩序の維持などにおいて功績のあった次世代を担う若手警察官を表彰し、県民に広く知っていただく事業を行っています。

また、キャンペーンCMによる防犯や交通安全などの啓発活動を通して、山形県内の治安維持に貢献したいと考えています。



<https://www.sakuranbo.co.jp/pg/police/2022.html>

# rfcラジオ福島

公式 HP

<https://www.rfc.jp/>

## rfc命を守るキャンペーン



2020年1月に「rfc 命を守るキャンペーン」を本格始動し、「防災」「交通安全」「健康」「防犯」をテーマに、全ての「災い」から命を守るためマイクを通して啓発活動を展開、「自分事」として捉える意識の醸成に努めています。テーマに沿った啓発スポットの放送、災害時等の緊急放送及びTwitter活用による情報提供を積極的に行っています。

また2022年7月、「SDGメディア・コンパクト」に加盟し、SDGsの17の課題解決に向けた活動を進めています。

<https://www.rfc.jp/savelife/>

## 福島県ゼロカーボン宣言

2050年までの脱炭素社会の実現に向けて、「ゼロカーボン」を目指し取り組むことを宣言し、地球温暖化対策のための活動をしています。2022年度からは「照明のLED化による二酸化炭素削減」や「エコドライブ」「マイボトル・マイバック」を積極的に推し進めています。



<https://www.rfc.jp/sdgs/>

# 福テレ

公式 HP

<https://www.fukushima-tv.co.jp/>

## 福島テレビカップチャリティゴルフ大会



福島テレビでは毎年5月、チャリティゴルフ大会を開催しています。生涯スポーツであるゴルフを通じて「健康」を呼びかけ、幅広い世代のみなさんに爽やかな汗を流していただいています。2022年に開催された第27回大会では、参加者約120人から合計14万9,220円の寄付金が集まりました。いただいた浄財はFNSチャリティキャンペーンの活動資金として「世界の子どもたちの笑顔のために」役立てられます。

## SDGs啓蒙イベントで「災害への備え」を発信

2022年9月、福島県内の企業や学校が集まりSDGsを啓蒙する「ふくしまSDGs博」に当社も参加し、日頃番組で発信している「災害への備え」を呼びかけました。ブースでは避難所などで役立つ古新聞1枚で作る「防災スリッパ」のワークショップを実施、ステージでは福島テレビ気象・防災キャスターの斎藤恭紀が、避難する時の注意点などをクイズ形式で伝えました。今後も防災イベントなどで県民の学びにつながる機会をつくっていきます。





公式 HP

<https://www.fct.co.jp/>

## ゴミ拾いを県民運動に! 「ブンケン歩いてゴミ拾いの旅」



福島県出身のタレント鈴木文健さんが県民と触れ合いながらゴミ拾いをする「ブンケン歩いてゴミ拾いの旅」。2020年にスタートした活動を夕方情報ワイド番組「ゴジてれChu!」で放送中です。落ちているゴミを福島県をきれいにする“希望のカケラ”と呼び、活動の輪は企業や団体、学校などにも広がっています。県民を巻き込んだSDGs活動に発展させた取り組みは、民放連賞「放送と公共性」部門で優秀賞を受賞しました。

## SDGs応援番組「ふくしま未来ストーリー」

SDGsに取り組む企業や団体、個人などを紹介する番組「ふくしま未来ストーリー」を毎週土曜日に放送中です (Web サイトでもアーカイブ視聴可)。海洋プラスチックゴミの問題解決に挑む企業、障がい者アートを展示する美術館、古着のリユースに取り組むNPO法人、元教師がボランティアで運営する夜間中学など、様々なジャンルで活躍する皆さんを紹介しています。県民への認知や活躍の場を広げるきっかけ作りを目指しています。



[https://www.fct.co.jp/program\\_sp/fukushima\\_miraistory/](https://www.fct.co.jp/program_sp/fukushima_miraistory/)

# KFB 福島放送

公式 HP

<https://www.kfb.co.jp/>

## 高血圧予防キャンペーン 「ウデをまくろう、ふくしま！」

福島放送では、県民の健康増進を目的に高血圧予防を呼びかけるキャンペーンを2021年度に立ち上げました。キャンペーンでは「減塩の日」に合わせた啓発スポットの放送の他に高血圧予防セミナーを開催。減塩食の試食会やベジチェックなどを行い、高血圧の予防・改善を働きかけています。また夕方情報場組「シェア！」では簡単に調理的できる減塩レシピを紹介。レシピ動画の公開や冊子の作成など多角的な展開をしています。

<https://www.kfb.co.jp/special/sdgs/ketuatu.html>



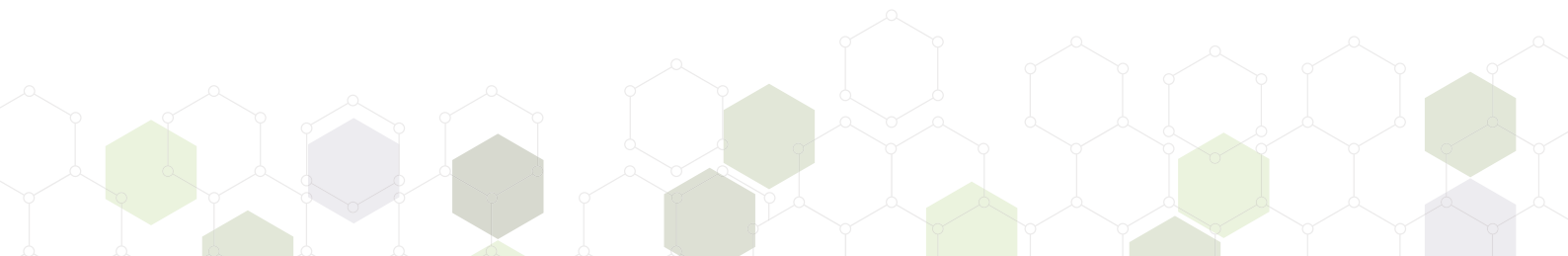


公式 HP

<https://www.tuf.co.jp/>

## TUFエコ・チャリティーゴルフ大会

今年で22回を数えるエコ・チャリティーゴルフ大会を2022年9月10日に福島市の福島ゴルフ倶楽部民報コースで開催しました。このゴルフ大会は、エコロジーの浸透と福島県が推進するエコチャレンジ事業へのチャリティーを目的にしています。新型コロナウイルスの影響で去年は中止だった為2年振りの開催となりました。90名の参加者があり、チャリティーホールで集まった募金をエコチャレンジ事業に寄付しました。



# ふくしまFM

公式 HP

<https://www.fmf.co.jp/>

## MYじんけん宣言プロジェクト賛同

当社は、法務省人権擁護局が運営する「My じんけん宣言」プロジェクトに、福島県の企業で初めて宣言いたしました。人権週間におきましては、夕方ワイド番組内のゲストに人権擁護員を迎え、小中学校内でいま起きているいじめ、高齢者や障がい者への差別、外国人に対する偏見などを取り上げ、相談窓口なども案内。中学生人権作文コンテストへの応募作品を紹介するなど、人権に意識をおいてSDGsに取り組んでおります。

[https://www.jinken-library.jp/my-jinken/company\\_detail.php?p=MDAwMDAwMDU1OA==](https://www.jinken-library.jp/my-jinken/company_detail.php?p=MDAwMDAwMDU1OA==)



公式 HP

[https://www.tbs.co.jp/TBS\\_sustainability/](https://www.tbs.co.jp/TBS_sustainability/)

## 全社的なSDGsキャンペーン 『地球を笑顔にするWEEK』



2020年より年に2回、TBSテレビ・ラジオ・BS-TBSの他、TBSが有するあらゆるプラットフォームでSDGsに関する情報を集中的に発信し、行動を呼びかけるキャンペーン『地球を笑顔にするWEEK』を実施しています。報道、情報番組だけでなく、バラエティ系の番組も参加し、多角的に、より多くの視聴者の皆さまにSDGsに

ついて知って、日頃の行動のヒントにさせていただくことを目的としています。また、パートナー企業とも連携し、パートナーシップで“社会を動かす起点”を作り、SDGsの推進に貢献していきたいと考えています。

[https://www.tbs.co.jp/SDGs\\_portal/](https://www.tbs.co.jp/SDGs_portal/)

## 再生可能エネルギーの導入などによる 脱炭素社会への貢献

2018年の12月にTBSラジオの戸田送信所を100%再エネ化したのを皮切りに、2019年には赤坂アクトシアター、BLITZスタジオ、赤坂サカス広場の3文化施設を、2021年にはドラマの撮影を行う緑山スタジオの100%再エネ化を実現しました。



2023年度にはTBS放送センターも加えた主要3施設のカーボンニュートラルを達成します。これによって、TBSテレビのレギュラー番組のうち7割近くにおいて、スタジオでの収録や生放送が“CO<sub>2</sub>排出ゼロ”で行われることとなります。

[https://www.tbs.co.jp/TBS\\_sustainability/pdf/tcfd2022.pdf](https://www.tbs.co.jp/TBS_sustainability/pdf/tcfd2022.pdf)

# TBS RADIO

公式 HP

<https://www.tbsradio.jp/>

## 『地球を笑顔にするWEEK TBSラジオDay』

2022年11月3日(木・祝)文化の日に、アーバンドック ららぽーと豊洲で「地球を笑顔にするWEEK TBSラジオ Day in アーバンドック ららぽーと豊洲」(SDGsをテーマにしたイベント)を開催しました。

TBSラジオのパーソナリティによるトークステージやSDGsに関する公開収録、子どもたちが楽しめるブースを出展し、延べ10,000人のお客様にご来場いただきました。期間前にはキャンペーンラジオスポットも放送しました。



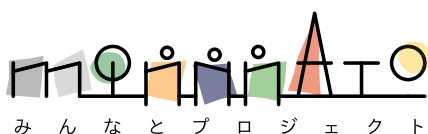
<https://www.tbsradio.jp/sdgs-week/>



公式 HP

<https://www.joqr.co.jp/>

## みんなとプロジェクト



「みんなとプロジェクト」は、港区内の自然・人・社会といったチカラを地域の「めぐり」として再生させることで地域版 SDGs の実現を目指した、東京都済生会中央病院などとの共同プロジェクトです。具体的な取り組みの一つが、「しばみつマドレーヌ」です。港区で採れたハチミツ「しばみつ<sup>®</sup>」を活用したマドレーヌを、お菓子作りを得意としている地域の福祉作業所「みなとワークアクティ」の菓子職人が製造・販売しています。

<https://www.minnato.jp/%e3%81%bf%e3%82%93%e3%81%aa%e3%81%a8%e3%83%97%e3%83%ad%e3%82%b8%e3%82%a7%e3%82%af%e3%83%88%e3%81%a8%e3%81%af%ef%bc%9f/>



# 0テレ

公式 HP

<https://www.ntvhd.co.jp/sustainability/>

## 『Good For the Planet <グップラ>』の実施



地球のため、未来のため、持続可能な取り組みを提案し、視聴者とともにSDGsを考えるキャンペーン「グップラ」を行いました。期間中の特番放送・レギュラー番組内でのコーナー放送のほか、SDGsの目標「つくる責任つかう責任」に焦点を当てた、視聴者参加型SNS企画「#グップラ長持ち相棒自慢」も実施。放送とSNSの連携により、幅広い年代に向けてSDGsを“自分ごと”にしてもらえるような取り組みとなりました。

<https://www.ntv.co.jp/goodfortheplanet/>

## カラフルな「にじモ」がみんなを笑顔に!

お天気キャラクター「そらジロー」の仲間として誕生した「にじモ」。LGBTQの象徴である6色レインボーには「多様性を尊重し、いろいろな個性を持った人たちが仲良くできるように」との願いが込められています。『news every.』等番組への出演、人権啓発活動推進のための法務省訪問、東京レインボープライドへの参加などを通じ、日本テレビのサステナビリティ活動を象徴するキャラクターとして活躍しています。





FM93 AM1242  
ニッポン放送

公式 HP

<https://www.1242.com/>

## ニッポン放送 「ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」



1975年から「目の不自由な方達が安心して街を歩けるように音の出る信号機を」を合言葉にチャリティキャンペーン「ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」を展開しています。キャンペーンの中心となる特別番組は、毎年12月24日、25日にメインパーソナリティが24時間生放送でお届けしています。48回目を迎えた2022年は、約8,640万円の募金が寄せられ、これまでの累計募金総額は、約49億3,227万円になります。

<https://www.1242.com/musicthon2022/>

## SDGsを分かりやすく「SDGs MAGAZINE」

ニッポン放送では、2020年からSDGs啓蒙番組『SDGs MAGAZINE』を放送。現在は、新内真衣をパーソナリティに毎週テーマを設け、様々な専門家やゲストをお迎えしながら、SDGsをわかりやすくお伝えしています。

### 【番組概要】

ニッポン放送『SDGs MAGAZINE』

パーソナリティ新内真衣

毎週日曜日 14時10分～14時30分

(2023年3月現在)



<https://sdgsmagazine.jp/>

# ラジオNIKKEI

公式 HP

<https://www.radionikkei.jp/>

## ESG (投資) 情報を個人向けに わかりやすく毎週発信



投資家層、ビジネス層リスナーの支持が厚いランチタイムに ESG 情報番組「ESG A to Z」を週1回レギュラー放送。ESG (環境・社会・企業統治) がより分かる! 身近になる! をコンセプトに、ESG へ積極的に取り組む企業へのインタビュー、ESG の専門家による解説など、ESG 最新情報満載。ラジオだけでなく YouTube や Podcast など多様な媒体を通じ、世界規模で関心が高まっている「ESG」について、個人が身近なものとして捉えられるようかみ砕いてお伝えしています。

<https://www.radionikkei.jp/esg/>



公式 HP

<https://www.tv-asahi.co.jp/sustainability/>

## 「未来をここからプロジェクト×SDGs」 ウィーク



報道・情報番組を中心に SDGs への取り組みを集中して放送する「SDGs ウィーク」を定期的 to 実施しています。一人でも多くの人々が“未来”に向かって一歩を踏み出せるよう応援する「未来をここからプロジェクト」と連動した取り組みです。記者2名が気候変動の現場ともいえる南極の現状を伝えるために第64次南極観測隊を密着取材するなど、貴重な取材に基づいた企画や特集を発信しています。

## 美術セット廃材の活用「art to Art Project」

テレビ朝日では、番組のスタジオ美術セットから出た廃材を活用する取り組み、「art to Art Project」を2022年春からスタートしました。

アーティストや企業と連携しながら、アート作品を制作したり、ワークショップを企画・開催するなどの活動を行っています。

廃材をリサイクルするだけでなく、新たなアート体験を創出することで、環境問題をより身近に感じていただく機会を提供しています。

[https://www.tv-asahi.co.jp/art\\_to\\_art/](https://www.tv-asahi.co.jp/art_to_art/)





公式 HP

<https://www.fujitv.co.jp/index.html>

## SDGs推進キャンペーン 「楽しくアクション!SDGs」の実施



2021年1月より「楽しくアクション!SDGs」キャンペーンを実施しています。毎年2回、推進強化期間を設定しその間特別番組やレギュラーのニュース、情報番組内でSDGsを取り上げ、社会課題の解決に向けたきっかけ作りや機運醸成を目指しています。2022年、2023年の強化期間中は3週連続で特別番組を放送しました。『サステイナ!』『フューチャーランナーズ』等のレギュラー番組も放送しており、今後も番組を通じて、持続可能な社会の実現に向けて発信を続けてまいります。

<https://www.fujitv.co.jp/sustainability/>

## 「FNSチャリティキャンペーン」の実施

「世界の子どもたちの笑顔のために」をテーマに、1974年以来FNS系列各社とBSフジとともに実施しているチャリティ活動で、放送やHP、SNS、イベント等を通じて募金活動を行い、ユニセフを通じて寄付しています。これまでの募金額は44億円を超えています。2022年度の支援国はモザンビーク共和国で、現地取材の様を『めざまし8』で2日間にわたって放送しました。50周年にあたる2023年度は、大洪水の被害にあったパキスタン・イスラム共和国を支援します。


<https://www.fujitv.co.jp/sustainability/>



公式 HP

<https://www.txhd.co.jp/sdgs/>

## CO<sub>2</sub>排出削減 スタジオ照明LED化、再生可能エネルギーの導入



テレビ東京では 2016 年の本社社屋の六本木移転に伴い、本社内 4 つのスタジオの LED 化を実施しました。

2021 年 3 月には神谷町第 2 スタジオ、翌 2022 年 3 月には神谷町第 1 スタジオの照明を LED 化し省エネを進めました。

そして、2021 年 11 月天王洲スタジオ、2022 年 5 月には六本木本社に再生可能エネルギーを導入し CO<sub>2</sub> 排出量の削減も進めています。

2024 年度末までには CO<sub>2</sub> 排出実質ゼロを目標に今後も省エネ、CO<sub>2</sub> 排出削減を進めていきます。

<https://www.txhd.co.jp/sdgs/eco/20220324.html>

## SDGsウィークエンド

“伝える”ことを通じて多様で豊かな社会づくりに貢献したい…という思いから、放送や配信、WEB などを通じ、「週末は、テレ東と一緒に SDGs!」をキャンペーンキャッチとして、地球環境問題や人権尊重など世界が直面する様々な社会課題の解決に努める企業や組織の活動を発信しています。

2022 年 5 月に第一弾を、2023 年 2 月 3 日(金)～5 日(日)の週末 3 日間は第二弾「みんなと、SDGs」をテーマに発信しました。今後も継続していきます。



[https://www.tv-tokyo.co.jp/sdgsweekend2023/#cxrecs\\_s](https://www.tv-tokyo.co.jp/sdgsweekend2023/#cxrecs_s)

公式 HP

<https://www.tfm.co.jp/>

## アースデー特別番組& オンラインライブイベント

4月22日のアースデーに寄せて、グローバルボーイズグループ・INIとオンラインライブを実施し、特別番組も放送しました。

ライブには BE:FIRST、KEN THE 390、SKY-HI も参加。地球環境を取り巻く問題を解説するトークも交え、地球環境保護へのアクションを呼びかけました。この模様を含む2時間の特別番組「JFN EARTHDAY SPECIAL TO THE FUTURE From INI」を TOKYO FM をはじめとする JFN38 局で放送しました。

<https://www.tfm.co.jp/earthday/2022/>



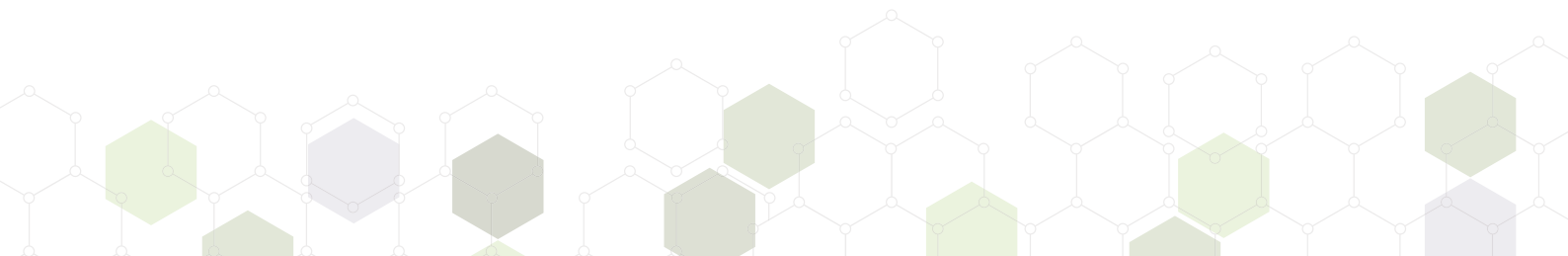
# J-WAVE 81.3FM

公式 HP

<https://www.j-wave.co.jp/>

## スタジオでの紙の原稿出力を原則廃止し 「ペーパーレス化」を推進

これまで出演者やスタッフは印刷した紙の台本を使用していましたが、新型コロナウイルス感染症をきっかけにスタジオエリアの紙による原稿を原則廃止、ペーパーレス化を進め、全スタジオでタブレットを利用した生放送・収録に切り替えました。番組関係者は出演者、スタッフまでタッチペン対応の iPad を使用。これによりスタジオエリアで使用する紙の量を約 50% 削減、AD の作業分量・時間の削減、遠隔にいるスタッフとの情報共有がリアルタイムでできる等、様々な効果が生まれました。





公式 HP

<https://s.mxtv.jp/>

## エコバッグ変更事例

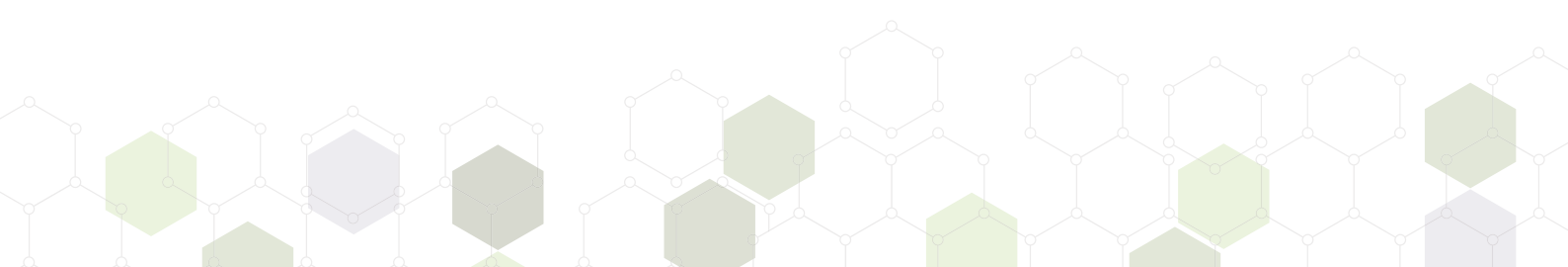


昨年末より、従来の紙製手提げ袋の製作数を減少させ、余った予算でエコバッグを製作、紙資源を使った活動を減らす取り組みをしています。

## SDGs活動を応援するコンテンツの配信

東京で活動しているエコな取り組みや社会的な課題の解決に取り組んでいる企業を取材し、TOKYO de SDGs というタイトルで配信。

<https://www.youtube.com/watch?v=YW02ak9w1n0&t=12s>





公式 HP

<https://www.interfm.co.jp/>

## ジェンダー平等の実現と 多様性のある社会に向けて。



「性」と「生」の多様性を祝福するイベント「東京レインボープライド」を主催する特定非営利活動法人 東京レインボープライドとタイアップし、本当の意味での多様性と愛のある社会を目指していく番組「Find Your Colors with TOKYO RAINBOW PRIDE」を、2022年5月から毎週土曜日11:00～12:00に放送しています。番組では様々なゲストを招き、「多様性と愛のある社会」について考えています。東京レインボープライドが開催される代々木公園からの公開生放送特番も毎年放送しています。

<https://www.interfm.co.jp/trp>

## 子供の未来に向けて出来ること

毎週日曜日11:00～15:00放送の「Lazy Sunday」内にて、子供の未来に向けて出来る事を考えていくというコンセプトのコーナー「Future Design」を放送しています。このコーナーでは、食育や環境保護の活動を行う様々なゲストを招き、リスナーと一緒に未来について考えています。


<https://www.interfm.co.jp/lazy>

# WOWOW

公式 HP

<https://www.wowow.co.jp/>

## ダイバーシティ社会への寄与



エンターテインメント企業であるWOWOWは、自らのバイアスに気づき、ダイバーシティについて考えるきっかけとなる発信こそが多様な個が輝き、互いを認め合う社会を実現する上で、最も有効な寄与だと考えます。

そのような活動の一つとして、パラリンピック・ドキュメンタリーシリーズ「WHO I AM」の放送・配信を2016年より継続し、このコンテンツを基軸に様々な企業や団体とともに、広く社会に発信すべく取り組んでおります。

<https://corporate.wowow.co.jp/whoiam/>

## エンターテインメント文化の成長への支援

WOWOWでは、エンターテインメントの活性化に繋げるべく、演劇、映画、音楽、スポーツなどの分野で活動する人々や団体、作品などを包摂的に支援し、文化の継続および成長に寄与してまいります。2021年度から、「クリエイターアワード」を開催し、卓越した企画の成立に貢献した制作者個人を表彰しています。更にパラスポーツ応援グッズを販売し、その収益の一部から競技用車いすの提供など、ジュニア選手の育成に貢献しております。



<https://corporate.wowow.co.jp/society/sdgs/>

# BS日テレ

公式 HP

<https://www.bs4.jp/>

## 「SDGsWEEK ミライヘツナグ」を展開



BS日テレは2021年5月にSDGメディアコンパクトに加盟し、番組を通じてSDGs17の目標について考えています。

具体的な取り組みとしましては、毎年、特定の一週間を「SDGsWEEK ミライヘツナグ」として、各番組で情報発信しています。視聴者の皆さんにより身近に感じられるきっかけになることを目指しています。

<https://www.bs4.jp/SDGs/>



# BS-TBS

公式 HP

<https://bs.tbs.co.jp/>

## 「楽しく」「分かりやすく」学ぶ 新感覚SDGsクイズバラエティ



毎月第1土曜日で放送中の『クイズ! 薬丸家の SDGs 生活』は、いま日本が行っている SDGs に関する様々な取り組みを、クイズ形式で「楽しく」「分かりやすく」学んでいく新感覚の SDGs クイズバラエティ番組です。今や世界中すべての人間が考え、知っておかないといけない SDGs を、個性豊かな四大家族とともにクイズを通して考えます。

<https://bs.tbs.co.jp/culture/quizsdgs/>

## 日本の民放テレビ番組で初の 「アルバート認証」を取得

『Style2030 賢者が映す未来』はホストの龍崎孝 (ジャーナリスト) が、様々な分野の第一人者をゲストに迎え、SDGs の達成期限である 2030 年に向け、どう思考をリセットし、暮らしを変えていくのかを語るトーク番組です。2022 年 3 月の放送回では、番組制作過程での CO<sub>2</sub> 排出削減などの取り組みに、イギリスの団体「アルバート」がサステナブルな作品と認めた番組に与える「アルバート認証」を日本の民放テレビ番組では初めて取得しました。



<https://bs.tbs.co.jp/culture/Style2030/>



公式 HP

<https://www.bsfuji.tv/>

## 番組放送におけるSDGs活動

### ■ 2022 年度に BS フジで放送した SDGs 関連番組

#### ◇レギュラー番組

毎週 (木) 22:55 ~ 「知りたい! SDGs」

毎週 (土) 21:55 ~ 「フューチャーランナーズ~17の未来~」

#### ◇特別番組

7月「SDGs 特別番組 地球に感謝 開店!?植野食堂」

8月「The8MEN's チャリティマッチプレーゴルフ」

11月「SDGs 特別編 植野食堂 ふるさと駅弁作りの旅」

12月「Earth Walker」シリーズ一挙放送

など

<https://www.bsfuji.tv/top/info/sdgs.html>



## 放送番組以外でのSDGs活動

### ■再生コットンのエコバック作成

番組以外でも SDGs の普及を促進する狙いで、再生コットンを使ったエコバックを制作し、会社の謝品や視聴者プレゼント等で活用しています。

### ■災害備蓄食料を寄付

災害用備蓄食料 (重量 504kg / 数量 1008 食) の有効活用として (株) Stock Base を通じ、神奈川県内の団体へ寄付しました。

### ■楽しくアクション! SDGs

フジテレビ、ニッポン放送と BS フジで未来を変えるきっかけになるコンテンツを発信しています。

<https://www.bsfuji.tv/top/info/sdgs.html>





公式 HP

<https://www.bs-asahi.co.jp/>

## SDGs関連番組の放送・ SDGs WEEK編成等の展開

「バトンタッチ SDGs はじめてます」「つながる絵本」「サスとテナ」「梅雀さん SDGs ってなあに?」などのレギュラー番組や気候変動に特化した2時間特番「地球クライシス」を年3回編成。また、「地球のあしたを考えよう」SDGs WEEKなどのキャンペーン編成など、番組を通じてサステナビリティ推進活動を展開しています。

<https://www.bs-asahi.co.jp/passthebaton/>



## 名刺・社内文具等において サステナブル素材製品の使用推奨

全社員の名刺をバナナペーパーで制作、脱プラスチック素材の来客用飲料水の導入や FSC 認証紙社用封筒など、SDGs に貢献する素材の使用を積極的に推奨しています。



公式 HP

<https://www.tv-tokyo.co.jp/>

## SDGsウィークに多彩な番組 「環境や経済を考える」



年1回、SDGsをテーマにした番組を集中的に放送する1週間を設けています。「みんなで考えよう」という呼びかけとともに未来へのヒントを探る姿勢を打ち出しています。2022年9月の「これって世界を変えちゃうんじゃない？」では若者がごみ処理といった課題解決につなげるアイデアの事業化に挑む姿を追跡しました。気候変動をテーマにした初のオンラインイベントも開催。これからも「BSテレ東ならではの」コンテンツ発信を強化します。

[https://www.bs-tvtokyo.co.jp/sdgs\\_week2022/](https://www.bs-tvtokyo.co.jp/sdgs_week2022/)

## ペットボトルキャップを職場で回収 ワクチン代に

2021年からペットボトルキャップの回収箱を社内に置き、リサイクル活動に参加しています。キャップの売却益は、途上国の子どもにワクチン（ポリオなど）を提供する活動をしている認定NPO法人に寄付しています。また、22年のSDGsウィークでは環境にやさしい素材でできたオリジナルエコグッズを用意し、視聴者にプレゼント。30～40代の応募が目立ちました。



[https://www.bs-tvtokyo.co.jp/sdgs\\_news/](https://www.bs-tvtokyo.co.jp/sdgs_news/)

# BS11 日本BS放送株式会社

公式 HP

<https://www.bs11.jp/>

## 幸せな社会づくりへの貢献を目指すBS11



自然の素晴らしさを伝える番組や、日本各地の伝統的なお祭りの中継、キッズ向けコンテンツの放送と配信、ローカル局や全国各地の企業とコラボしたイベントへの協賛や実施などを行っています。

幅広いジャンルのコンテンツを軸とした放送・配信・イベント等により、SDGs の取組みを実施しています。

<https://corp.bs11.jp/ir/vision/sustainability.html>





公式 HP

disneychannel.jp

## アースデイ with ナショナル ジオグラフィック

ディズニーは、より明るく持続可能な未来を目指し、グローバルで「Disney Planet Possible」という取り組みを行っています。毎年4月22日の“地球環境について考える日”として提案された記念日「アースデイ」にちなみ、BS ディズニー・チャンネルでは、地球上の知られざる秘境や絶景、驚きにみちた生きものの生態など大自然の素顔を紹介した特別編成「アースデイ with ナショナル ジオグラフィック」を4月15日、22日に放送しました。

<https://natgeotv.jp/special-contents/earthday/>



# BS12

トゥエルビ

公式 HP

<https://www.twellv.co.jp/>

## 音楽の力で地域活性。 「High in Japan」に参加。



**絶景×DJ**  
supported by  
**High in Japan**

DJプレイによるダンスミュージックとともに日本の観光地・絶景をバックに動画を配信する「High in Japan」の取り組みに賛同し、このプロジェクトに参加。「絶景×DJ」を不定期放送中です。北海道の紋別、札幌、東京・八芳園といった各地の美しい景色を、カリスマDJの音楽と共にお届けしてきています。これからも音楽の力で、観光産業復興と地域活性化を目指していきます。

<https://www.twellv.co.jp/program/music/zekkei-dj/>





公式 HP

<https://www.gtv.co.jp/>

## 群馬テレビ愛の募金

1992 (平成 4) 年 4 月 30 日、群馬テレビ開局 20 周年を記念し、地域社会への貢献の一助とするために群馬テレビ愛の募金を設置しました。

寄託金を数年間プールした後、群馬県社会福祉協議会の指導のもと、贈呈品・贈呈先を決定し、特別養護老人ホーム等へ贈っています。

これまでの主な贈呈品は、乗用車・テレビ・その他、自然災害先等には、国内外問わずお見舞金としてお贈りしています。

<https://www.gtv.co.jp/others/bokin.html>





公式 HP

<https://www.fmgunma.com>

## FM GUNMA みんなでSDGsキャンペーン2023



弊社内では産休・育休・時短勤務を推奨し、7月に引っ越した社屋はリスナーが集う広場や公開スタジオを設け、地域をつなぐ拠点として新たな都市形成に貢献しています。放送においては、キャンペーンスポットCMに加え、SDGs推進番組『今週役立つヒトコトSDGs』、子育て応援番組『かかあデンパ』のレギュラー放送や「地域の魅力を再発見」をテーマとした特別番組など、さまざまな企画を行っています。

[https://www.fmgunma.com/fmg863/fmg-sdgs/?doing\\_wp\\_cron=1675055932.1591329574584960937500](https://www.fmgunma.com/fmg863/fmg-sdgs/?doing_wp_cron=1675055932.1591329574584960937500)

## リコージャパン群馬支社プレゼンツ 『ぐんまSDGsレポート』

吉本興業の群馬住みます芸人「アンカンミンカン」富所哲平とSDGsぐんま連絡会議メンバーであり環境カウンセラーの片亀光が、SDGsのことや群馬県内でSDGs達成を目標に取り組んでいる企業の活動内容を毎週紹介します。また放送した内容は、取材写真とともに番組ブログに掲載しています。

[https://www.fmgunma.com/fmg863/gunma-sdgs/?doing\\_wp\\_cron=1675060717.2314770221710205078125](https://www.fmgunma.com/fmg863/gunma-sdgs/?doing_wp_cron=1675060717.2314770221710205078125)



『三登輪』Illustrated by KOTI



みんなとSDGs



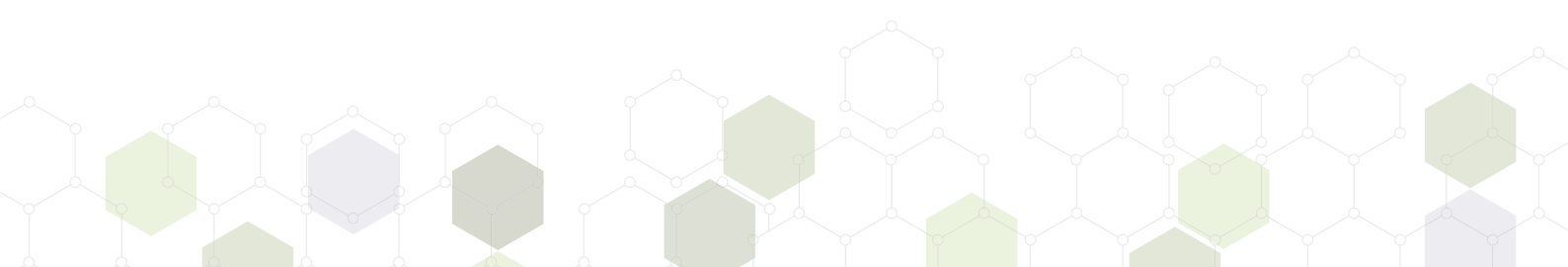


公式 HP <http://www.crt-radio.co.jp/>

## 手話でシュワッチ!

ラジオで手話を紹介する実験的で新感覚の番組です。歴史のある日本の手話文化を後世に伝えるために、手話学習会に参加している若者が出演し、手話を言葉で説明しています。毎回手話を動画でも撮影し、Twitter に投稿。手話を確認しながら聴くことができる番組です (放送は毎週月曜 15 : 15 ~ 20)。

[https://twitter.com/crt\\_accent/status/1628255448024616961?cxt=HHwWgsDQ8f\\_s3JgtAAAA](https://twitter.com/crt_accent/status/1628255448024616961?cxt=HHwWgsDQ8f_s3JgtAAAA)



# とちぎテレビ

公式 HP

<https://www.tochigi-tv.jp/>

## テレビを通してみんなで学ぶ! “手話”を広げる取り組み

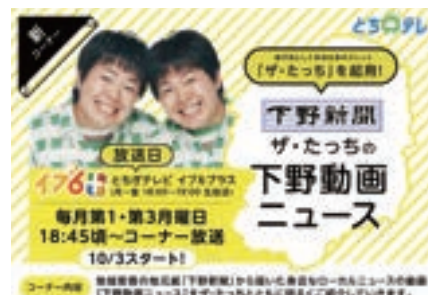


2021年の東京パラリンピックに続いて、『全国障害者スポーツ大会』が2022年10月に栃木で開催されたことに合わせ、情報番組「イブ6プラス」(月～金 18:00 放送中)で手話を紹介するコーナー『手話でシュワッチ』を開始。手話サークル「ジュニアあすか(宇都宮市)」の小学生たちが手話を実演。また県民参加型カラオケ番組「うたの王様」でも1月から手話ソングを開始。(歌・演奏:高津戸 信幸さん(宇都宮市出身)バンド・MAGIC OF LIFE メンバー、手話:県内の中学生や高校生等、ジュニアあすか)

<https://www.tochigi-tv.jp/program/?id=1062>

## 地域をもっと好きになろう! 「ザ・たっちの下野動画ニュース」

情報番組「イブ6プラス」(月～金 18:00 放送中)のコーナー。下野新聞社とコラボレーションし、支局記者が撮影した動画を紹介しています。「小学校で人気のクジャクのヒナが一気に3羽生まれました」・「台風の影響が心配された中、55万株のヒガンバナが見ごろを迎えました」などほっこり幸せな気分になれるローカルニュースが満載! MCは栃木県出身のお笑いコンビ「ザ・たっち」。地元がもっと好きになるニュースにはポイントを付与。年間優秀賞の授与なども。


<https://www.tochigi-tv.jp/program/?id=1062>



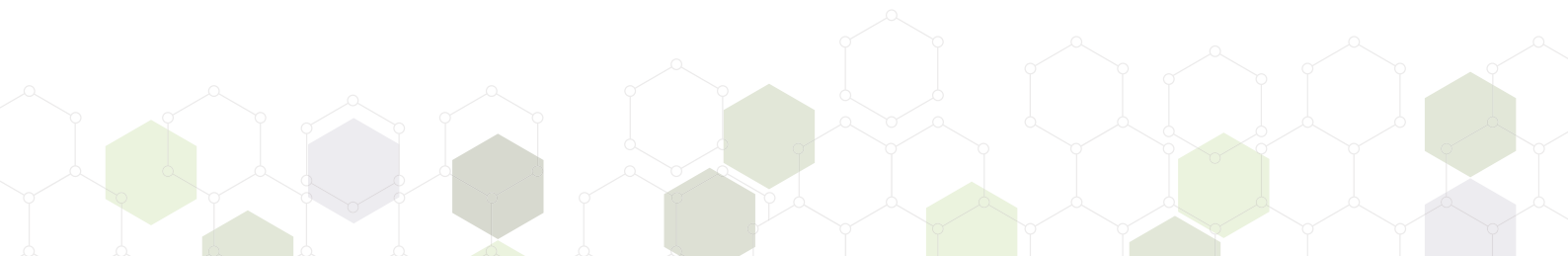
公式 HP

<https://lucky-ibaraki.com/>

## LED化でエネルギー消費量を抑える



2020年から続く水戸本社ビルのリノベーション大工事で、オフィスをはじめ殆どの照明をLED化しました。築30年のビル内のすべてが当時の蛍光灯を使用していましたが、昼夜問わず働く環境では使用電力も多く、LED化したことで使用電力量を大幅に削減しました。太陽光も多く取り入れ省電力化しています。





公式 HP

<https://www.teletama.jp/>

## テレ玉SDGsウィーク



SDGsに対する関心を高めるため、2022年10月24日（月）から30日（日）の一週間「テレ玉 SDGs ウィーク」を実施しました。ニュース・情報番組、プロスポーツ応援番組で

SDGs に関する情報や取り組みを紹介したほか、28日（金）・29日（土）・30日（日）に関連イベントも開催しました。

さらに期間中は自社アプリで埼玉県温暖化防止対策課監修の「温暖化防止三択クイズ」も実施し、テレ玉の番組・イベント・アプリを通じて多くの人が考えるきっかけになることを目指しました。

## テレ玉SDGs推進キャンペーン

埼玉エリアの視聴者のみなさんに「SDGs」を知っていただくこと、SDGsに取り組む埼玉県ゆかりの企業・団体をPR面でサポートすること、埼玉エリアの企業や団体が一丸となって取り組めるよう機運醸成を図ることを目指し、県内企業が取り組む多種多様な SDGs 活動を紹介しています。また、「テレ玉 SDGs キャンペーン」の協賛金の一部を県のみどりの基金など、SDGs 関連基金へ寄付しています。



<https://www.teletama.jp/sdgs/>



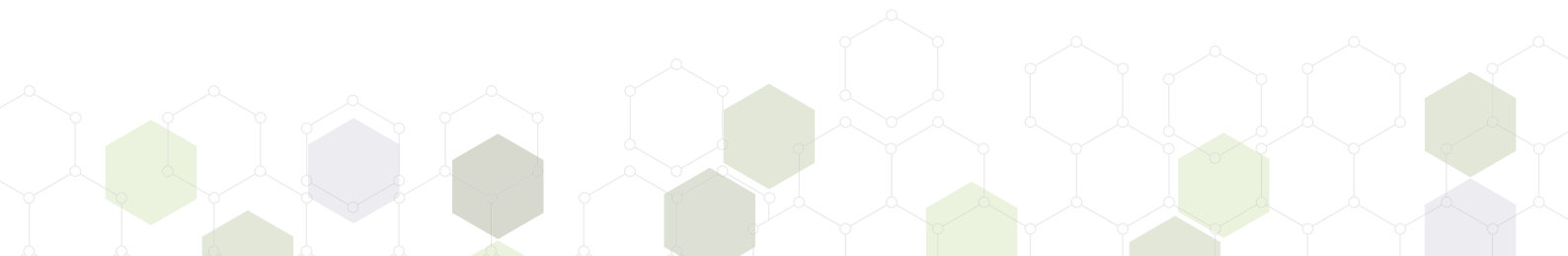
公式 HP

<https://www.nack5.co.jp/>

## 日本財団 「CHANGE FOR THE BLUE」への参画

SDGs 目標 14・海の豊かさを守ろうに寄与することを目的に、公益財団法人日本財団が展開する「CHANGE FOR THE BLUE」に参画致しました。海なし県として知られる埼玉県でも、「海ごみ 0」を目指し、地元サッカークラブ連携の清掃活動や、プラスチック回収イベントの開催、水族館での小学生向け海ごみ授業の実施など、複数の活動を行いました。

<https://www.nack5-cfb.jp/>



# ちのバテレ

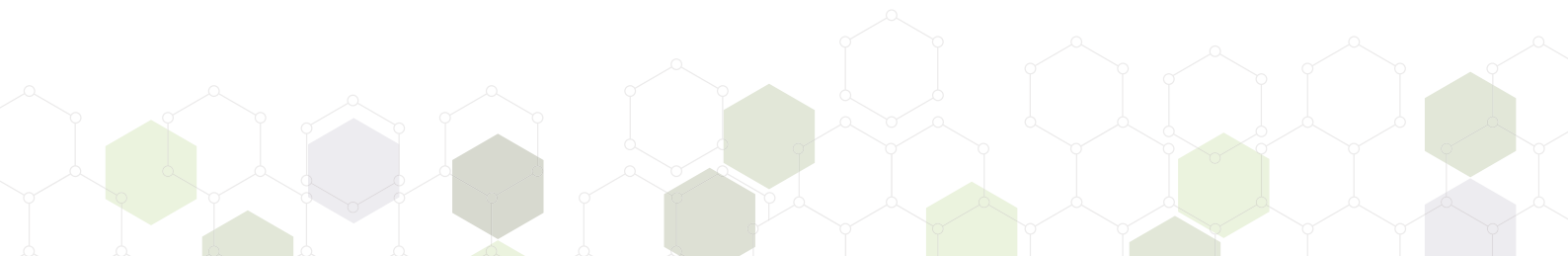
公式 HP

<https://www.chiba-tv.com/>

## チバテレSDGs推進キャンペーン

千葉県ゆかりの企業・団体の SDGs 活動とチバテレがタッグを組み、視聴者のみなさんに「SDGs」についての理解を深めていただくため、協賛企業5社とともに取組みを進め、情報番組内コーナーや特別番組で紹介してきました。2022年3月30日には、協賛企業から集まった制作協力金から120万円を千葉県環境財団が運営し、緑地の整備や里山に生息する生き物の保護などに活用される「ちば環境再生基金」に寄付しました。

<https://www.chiba-tv.com/info/detail/52459>



# bayfm78

公式 HP

<https://www.bayfm.co.jp/>

## ステーションメッセージを冠した 特別番組放送



海に囲まれた地で活動する当局が開局来発信してきたステーションメッセージ「LOVE OUR BAY」。大切な「海」にいま何が起こり、それが私たちの生活にどのような影響をもつのか？海に関わる様々な人々へのインタビューと現地取材を通して、豊かな自然を未来へ繋いでいく方法を探る特別番組を放送しました（「bayfm LOVE OUR BAY SPECIAL 2022 つながる未来」2022/11/22）。

## 「THE FLINT STONE」 毎日曜20:00～放送中

ネイチャー・プログラムの先駆けとして1992年にスタートした「THE FLINT STONE」。『私たちは地球人。地球を愛し、守り、学び、そして地球と遊ぼう!』をテーマに、毎回自然や環境問題に造詣の深いゲストをお迎えし、好奇心が満たされるインタビュートークに心地よい音楽を添えてお届けしています。ゲスト例:風間深志さん(冒険ライダー)、清水国明さん(タレント)、白石康次郎さん(海洋冒険家) 他



<https://www.bayfm.co.jp/program/flint/>

# ラジオ日本

FM92.4

AM1422

公式 HP

<https://www.jorf.co.jp>

## ラジオ日本が 「SAGAMIHARA SDGs EXPO」参加

令和5年2月4日(土)、ラジオ日本は相模原市が主催の「SAGAMIHARA SDGs EXPO」に参加し、ラジオを通じてSDGsについて楽しく考えてもらうため、吉本芸人さんが出演する番組『イゴナマ!!』SDGs 特番の公開録音を行いました。会場はSDGsに絡めたネタ披露やSDGs大喜利などで大盛り上がり。SDGsを身近なものとして捉えてもらうきっかけ作りができ、相模原市の運営担当の皆様にも大変ご満足いただきました。





公式 HP

<https://www.tvk-yokohama.com/>

## かながわMIRAIキャンペーン

tvk では、少しでも子育てしやすい環境を作りたい、神奈川に生まれてよかったと思ってもらえるようにと、2020 年から「かながわ MIRAI キャンペーン」を行っています。

たくさんのプレゼントが詰まった「はじめてばこ」の贈呈、親子で一緒に楽しめるイベントの開催、番組や SNS を通じての子育て情報の発信など、地元のテレビ局としてできることを考え、実施してきました。今後も神奈川の「子育て」を応援していきます。

<https://www.tvk-yokohama.com/mirai/>





Fm yokohama 84.7

公式 HP

<https://www.fmyokohama.co.jp/>

## SDGsのさまざまなトピックを発信する 番組の放送

海、山、川と豊かな自然に囲まれる神奈川県から未来へ向けて、持続可能な社会を目指し活動している企業・団体・人々をご紹介します。この番組では、FM ヨコハマの自然環境関連への取り組みのスローガンでもある「Keep Green & Blue」の名のもとに、SDGsに関連したさまざまなトピックを発信していきます。放送は毎週月曜～木曜の23時20分～23時30分です。

<https://www.fmyokohama.jp/keep/>





公式 HP

<https://www.ohbsn.com/>

## SDGs啓発活動



2021年SDGメディアコンパクトに加盟。2022年2月に「BSN SDGs WEEK」をラジオ・テレビで展開し、アナウンサー達がゴール達成にむけた「私のアクション」を表明した他、企業などの取り組みを紹介しました。中学生の放送局職場体験でも生徒たちが考えたアクションを収録し、スポットやHPで紹介しています。また親子で森を散策し、自然保護の大切さや気候変動などについて学ぶイベント「新潟の森あそべんちゃー」を9月に実施しました。

<https://www.ohbsn.com/sdgs/>

## 40年続く「BSN愛の募金」

1982年にスタートした「BSN 愛の募金」。テレビ・ラジオ・イベントで県民に募金を呼びかけ、毎年12月に福祉施設やボランティア団体などに贈呈しています。40年の節目に実施した「クリスマス朗読コンサート」では、アナウンサーの朗読劇と地元ジュニア合唱団によるクリスマスソングをお届けし、長年にわたる「BSN 愛の募金」への感謝の気持ちを伝えました。40年間の累計は災害義援金を含め14億4,964万5,962円になります。



<https://www.ohbsn.com/corporate/contribution/ai.php>

# NST NST 新潟総合テレビ

公式 HP

<https://www.nsttv.com/>

## NST本社と弥彦送信所に グリーン電力を導入

2023年3月1日より、再生可能エネルギーの利用拡大に向け、NST 本社ならびに弥彦送信所にてグリーン電力を導入しています。

**NSTSDGs**  
For Sustainable Smile

これにより、本社と、新潟県内の放送エリア約8割72万世帯をカバーする弥彦送信所で使用する電力が、それぞれ100%再生可能エネルギーに切り替わりました。情報の発信に加え、自ら行動することで、引き続き脱炭素社会の実現に寄与できるよう、環境負荷の低減に取り組んで参ります。





公式 HP

<https://www.teny.co.jp/>

## てとてとHappyワークチャレンジ!



多様な人材が活躍できる環境を整えて労働の付加価値を高め、地域の発展に寄与するため、働き方のシフトチェンジをテーマとした業務改善プロジェクト「Happyワークチャレンジ」を2021年度からスタートしました。

各部署ごとに「カエル会議」と題した定期的なミーティングを行い、業務改善や多様な働き方について話し合っています。

仕事もプライベートも充実させ、健康的で生産性の高い働き方を目指しています。

## 家族を守る。にいがた防災キャンペーン みんなの防災フェア

防災意識を高め、地域の安全に貢献するため、東日本大震災を機に2012年より「家族を守る。にいがた防災キャンペーン」と題し、防災への関心を高める啓発事業を行っています。

新潟県長岡市との共催で年に一度、「みんなの防災フェア」という大規模な展示体験イベントを開催したり、イベントやキャンペーン協賛社の防災啓発CM放送を行うなどして、新潟県民の防災や環境問題に対する意識を高める機会を提供しています。



<https://www.teny.co.jp/bousai-fair/>

公式 HP

<https://www.uxtv.jp/>

## Team ECO プロジェクト



「今できること、身近なところから」を合言葉に、2001年4月からスタートした環境プロジェクトです。海岸清掃や里山整備などを新潟県内のボランティア参加者と一緒に行う通年イベント「Team ECO Work!」や、週1回のレギュラー番組と年1回の特別番組、さらには独自の環境啓発スポットを毎日放送することで、持続可能な活動として、県民へ環境意識の大切さと「身近な ECO 活動」への参加を呼びかけています。

<https://www.uxtv.jp/eco/>





公式 HP

<https://www.fmniigata.com/>

## Lecture on SDGs ～おしえて!村山先生!～



「SDGs ～持続可能な開発目標～」についてリスナーにも分かりやすく、身近な体験談などをもとに紹介するコーナー。

ゲストは、新潟大学 准教授 村山敏夫先生。ナビゲートするのは、パーソナリティ上村知世。

目標達成のために私たちが出来ること、地域や企業が取り組んでいることを紹介しています。

企業とコラボして漫画冊子を作って配布したり、自治体からの要望で出演者が講演を行った実績もあります。

[https://www.fmniigata.com/program/445/information?\\_ga=2.211671765.113036402.1641858762-26174143.1631847067](https://www.fmniigata.com/program/445/information?_ga=2.211671765.113036402.1641858762-26174143.1631847067)

## マンガで学ぼう! Lecture On SDGs ～入門編～

地元スポンサーが「SDGs への取り組み」を課題としていたため、当社のラジオコーナーとタイアップした「マンガで分かるSDGs 入門」小冊子を制作。

スポンサーの県内全店で配布しました。  
(全 16 ページ、合計 13,000 冊)。





公式 HP

<https://sbc21.co.jp/>

## 新入学児童全員に 「ろくちゃん防犯ブザー」をプレゼント



「こども未来プロジェクト」の一環として、2015年から毎年、長野県内の新一年生全員にキャラクター「ろくちゃん」の防犯ブザーを贈呈しています。2022年度までに贈られた約15万個のろくちゃんが、次世代を担う子どもたちの安心、安全を見守っています。またブザーの製造、組立てを一貫して長野県内の事業所で行うことにより、ものづくりスキルの継承や雇用創出など地域におけるサステナビリティ支援の一助となっています。

<https://sbc21.co.jp/kodomo-mirai/anshin.php>

## 環境啓発テレビ番組 「ZOOM UP! エコロジー最前線」

毎週土曜日夕方のレギュラー番組「ZOOM UP! エコロジー最前線」は放送開始から24年、1,100回の放送を重ねました。長野県内の個人、企業、団体の環境保全活動を紹介しています。最近ではテーマも地域の環境保全から地球規模の取り組みや生物多様性といったSDGsにつながるグローバルな分野に拡大しています。2007年には日本民間放送連盟賞特別表彰部門(青少年向け番組)で優秀を受賞しました。



<https://sbc21.co.jp/tv/ecology/>



公式 HP

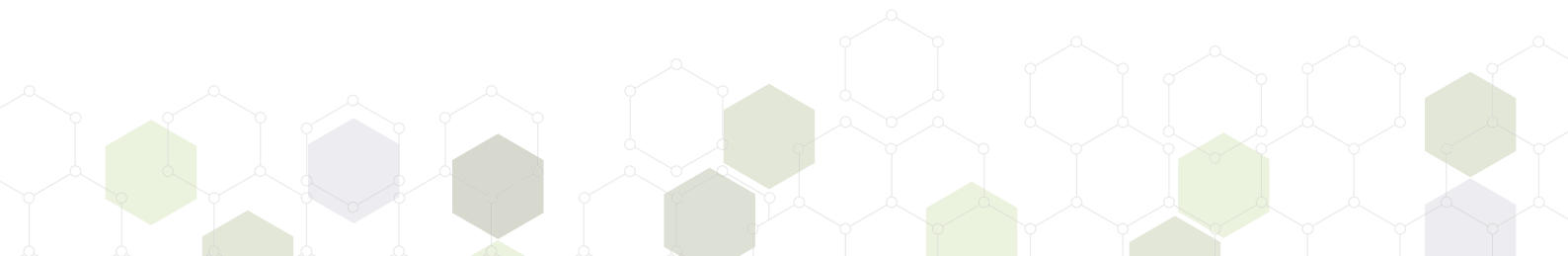
<https://www.nbs-tv.co.jp/>

## 長野放送社屋周辺の清掃活動

長野放送では5月30日を「ご(5)み(3)ゼロ(0)の日」とし、2022年からSDGS活動の一環として社屋周辺のゴミ拾い活動をしています。

総務局員を中心に約10人が参加し、始業前に1時間ほど社屋周辺に落ちているゴミを拾いながら清掃活動を行いました。想像以上にゴミが多く、ゴミ袋はあっという間にいっぱいになりました。

今後も、より多くの社員に呼び掛けて清掃活動を継続していきたいと考えております。





公式 HP

<https://www.tsb.jp/>

## 「#それSDGs」テーマに独自の啓発CM制作



県民に SDGs への関心を高めてもらうため、独自に制作した啓発CMを展開しています。テーマは「#それSDGs」。身近なこんなことも SDGs なんだということを知ってもらい、関心を持つきっかけになればと設定しま

した。2021年秋からスタートし、今年度は「テレワーク」や「節電」、「夫婦そろって子育て参加」などをテーマにCMを制作し、120本以上放送しました。

今後は、視聴者からも身近なSDGsを募集するなど、視聴者参加型のCMも制作し、SDGsへの関心を発展させていきたいと考えています。

[https://www.youtube.com/playlist?list=PL7cDEbfihUht8JR\\_afIL9bwX3vVRqBc1t](https://www.youtube.com/playlist?list=PL7cDEbfihUht8JR_afIL9bwX3vVRqBc1t)

## 信州でゴミを再生プロジェクト! (24時間テレビ)

テレビ信州は2022年の24時間テレビで、イベント会場に2日間かけて“立体物”を制作しました。材料は、山や川などに捨てられている「ゴミ」。ゴミが捨てられている現状について考えていこうと企画され、「信州でゴミを再生プロジェクト!」と名付けられました。



捨てられてしまったゴミを作品へと再生させる作業は木曾ペインティングスのみなさんに監修いただきました。作品のテーマは「生命の循環」。集まったゴミとイラストを組み合わせ、高さ2m40cmの白い壁にオブジェを作りました。

EVER GREEN STATION  
FM-NAGANO  
JOZU-FM79.7MHz



公式 HP

<https://www.fmnagano.co.jp>

## エバーグリーンキャンペーン サンパチェンスミーティング

花いっぱい運動発祥の地、長野県松本市に本社のあるFM長野では、種苗会社「サカタのタネ」のご協力で安曇野生まれの「サンパチェンス」の植栽イベントを毎年県内2カ所で行なっています。

参加頂いたリスナーの皆さんにはサンパチェンスの苗をプレゼントし、ご自宅や職場で育てて頂くことで環境保全や持続可能な街づくりの啓発に取り組んでいます。





公式 HP

<https://www.abn-tv.co.jp/>

## CO<sub>2</sub>フリー電力の導入と太陽光発電の導入



2022年4月から長野県公営水力等を活用した「信州 Green でんき（信州産のCO<sub>2</sub>フリー電力）」を、本社ならびに美ヶ原送信所に導入致しました。温室効果ガスの削減とエネルギーの地産地消を同時に実現しました。また、支払った電気料金の一部は地域の再生可能エネルギーの普及拡大に活用されます。2022年度から当該施設にて使用する電力（年間約180万kWh）を置き換えることで、年間CO<sub>2</sub>排出量約687トンの削減効果が見込まれています。

<https://www.abn-tv.co.jp/information/2022-03-08/>

地球にやさしく、未来をあかるく。



# YBS山梨放送

公式 HP

[https://www.sannichi-ybs.co.jp/sdgs\\_project](https://www.sannichi-ybs.co.jp/sdgs_project)

## やまなしSDGsプロジェクト



「やまなしSDGsプロジェクト」では、県内企業や学校と連携しながら、SDGsに繋がる様々な活動に取り組んでいます。2022年9月には、イオンモール甲府昭和で「やまなしSDGsプロジェクトACTION2022」を初開催。SDGsをクイズ形式で学べるトークショーや小中学生によるプレゼン大会、リサイクルノート作りなどサステナブルなワークショップを実施しました。

また、特別番組「SDGsで未来をつなぐ！～みんなでつくろうよりよい世界～」では、山梨県内の農家や学生団体の活動を通して、地域の人々の想いを伝えました。

[https://www.sannichi-ybs.co.jp/sdgs\\_project](https://www.sannichi-ybs.co.jp/sdgs_project)



# Uバク UTY テレビ山梨

公式 HP

<https://www.uty.co.jp/>

## Uバク フードドライブ

テレビ山梨では、グループ会社2社と合同でフードドライブを行い、フードバンク山梨様へ食品の寄付を行っています。テレビ山梨本社では社員はもちろん、一般の方からの寄付を常時受け付けている他、当社主催のイベントでもフードドライブコーナーを設け、多くの方にご協力いただいています。令和4年度は12月までに570kg以上の食品を寄付することができました。今後も県民へのフードドライブの普及とフードロス削減を目指し活動を行っていきます。

<https://www.uty.co.jp/sdgs/>



公式 HP

<https://www.fmfuji.jp/>

## 八ヶ岳産ジビエを使用した「鹿ソーセージ」

農作物への被害のほか、森林での希少植物の食害、車両等との接触・衝突事故等の被害がもたらされるなど、山梨県内の増えすぎた野生動物への対策を目的とした八ヶ岳産ジビエを使用した商品「鹿ソーセージ」を企画して自社 HP 上で販売をしています。また、山梨県が主催をしているSDGs のイベントにも参加をして、この商品の試食、パネル展示を実施しました。もちろんラジオ番組内でも紹介をしました。





公式 HP

<https://shizushinsbs.co.jp/>

## テレビ・ラジオ番組で静岡県内のSDGsの取り組みを応援!



静岡放送では、国連「SDGメディア・コンパクト」に加盟し、テレビ、ラジオがニュース番組や特番の放送などにより、SDGsの17分野の目標達成に資する報道を一層充実させています。夕方の

ニュース枠では、静岡県内のSDGsのコーナーを週1回放送し、「獲りすぎない漁業」や「サーキュラーエコノミー」など静岡県内のSDGsに関するさまざまな取り組みを紹介。また、共同キャンペーン「1.5℃の約束」にも参加し、番組内で静岡発の地球温暖化防止策を発信しました。

<https://newsdig.tbs.co.jp/list/sbs/feature/insight%C3%97SDG%EF%BD%93>

## 社内設備更新で出る廃棄物を鉄・非鉄に分別

社屋の設備更新の際に出る金属の廃材は、これまで廃棄物として処理していましたが、2022年9月から清掃スタッフの協力を仰いで分別を徹底し、リサイクルに回すようにしました。初回は回収の時期にちょうど工事があったため424キロの金属が出て、鉄、ステンレス、銅、真鍮、アルミなどに分別した結果、ほぼ全てが業者に買い取られました。これまでは処理費用まで支払っていたので、経費節減にも役立っています。





公式 HP

<https://www.sut-tv.com/>

## 耕作放棄地を利用した ブランドとうもろこしの栽培



農業の担い手の高齢化によって増えつつある静岡県内の耕作放棄地を、テレビ静岡で借り上げて、2021年から地元の若手農家と一緒にブランドとうもろこし「甘々娘」の栽培をしています。とうもろこしの成長過程などを情報番組や動画配信で発信するとともに、実ったとうもろこしの収穫体験会を実施して、視聴者に、農作物を育てる楽しさ・食育・フードロスの問題について知ってもらう機会の醸成に取り組んでいます。

<https://www.sut-tv.com/pride/sdgs/>

## 地元鉄道会社と連携した “脱炭素”啓発イベントの実施

地元の鉄道会社が脱炭素をテーマに電車・バスを1日無料にするのに合わせ、2022年11月、テレビ静岡社屋で「お天気キャスター体験会」を実施しました。気象予報士・アナウンサーとともに、子ども達が天気予報の原稿読みに挑戦した後、温暖化や異常気象と二酸化炭素の関係を学びました。身近な天気予報から、脱炭素を自分事としてとらえ、どうすれば持続可能な地球にすることができるか、考えてもらうことができました。

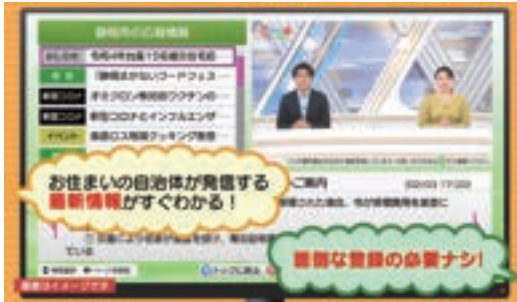




公式 HP

<https://www.satv.co.jp/>

## SATV自治体広報情報



データ放送を活用した自治体広報情報を提供しています。多くの自治体がHPやSNSを通じて情報を発信していますが、高齢者の中にはスマホを上手に使えず、重要な情報を入手できないことが課題となっています。

この仕組みを使うと視聴者は簡単なりモコン操作でお住まいの自治体が発信する暮らしの情報や災害情報まで手軽に確認することができます。

2021年10月から提供を開始し、2023年2月現在は10市町の情報が見られます。

静岡朝日テレビの情報番組「とびっきり!しずおか」「とびっきり!しずおか土曜版」でもSATV自治体広報情報サービスの周知と利用促進を行っています。

## 毎週土曜日放送 情報番組 「とびっきり!しずおか土曜版」内移住コーナー

「とびっきり!しずおか土曜版」で県内への移住者を紹介しています。移住先として人気が高い静岡県ですが、何をきっかけに移住したのか、県内での活動・暮らしの様子、実際に暮らしてみても静岡県に何を感じるのかなどを密着取材。県外からの移住者の視点から静岡県に住むことの価値に迫り、新たな静岡の魅力を発見するきっかけを視聴者に届けます。





公式 HP

<https://www.tv-sdt.co.jp/>

## 富士山ゴミ減量大作戦

24時間テレビの活動の一環として、毎年3回、静岡県内の富士山の裾野地域において、不法投棄などされている粗大ゴミの回収活動を行っています。開始当初は回収用のトラックがすぐに一杯になるくらい、家電などの大型ゴミがありました。しかし活動の成果もあって、近年では回収されるゴミの量も以前より少なくなってきました。今後も気を緩めることなく、地域の皆さんと協力しながら活動をしていく所存です。





公式 HP

<https://www.k-mix.co.jp/>

## SDGs啓発キャンペーン

SDGsの目標別に40秒の長尺スポットを制作して放送、持続可能でよりよい世界を目指す国際目標の啓蒙となぜそれに取り組むのか、また、SDGsを「自分事」として感じ、考え、行動することを、事例をまじえてわかりやすい内容のスポットを制作し、啓発に努めました。関連番組として、私たちができる“サステナブルな生活”のヒントを一緒に探っていくコーナー「サスティナ・ライフ」をオンエア中です。

<https://www.k-mix.co.jp/sdgs>

## 廃棄されたビニール傘を再利用、オリジナル傘バッグを制作・販売

「雨の日、建物に入るときに置いてある傘用のビニール袋を減らせたらいいな」と思ったことをキッカケに傘のバッグを制作、販売中です。廃棄されたビニール傘を再利用した製品を提供するブランド「PLASTICITY」とコラボして、イチからデザイン、開発してもらいました。長い傘でも短い折り畳み傘でもしまえるようにデザインされていて、バッグのような形で使わないときにも持ち運びやすくなっています。



<https://www.k-mix.co.jp/220610-life>

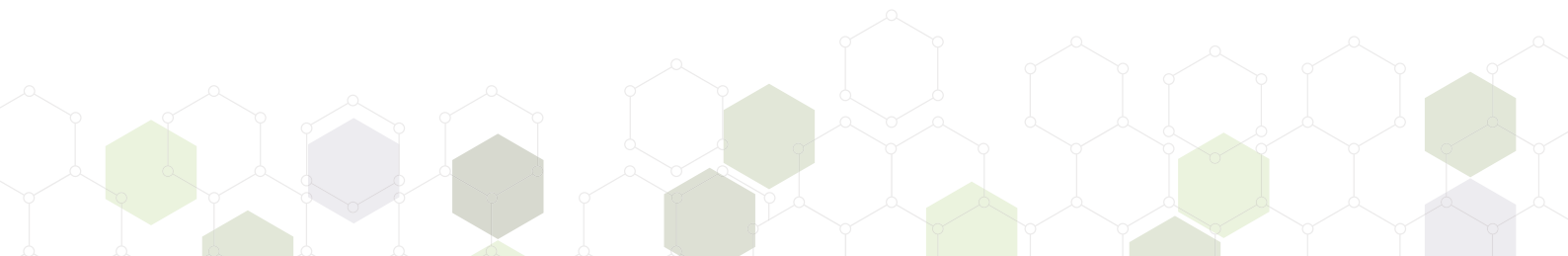


公式 HP

<https://www.knb.ne.jp>

## イベント会場での環境配慮、 食品廃棄ロス削減の啓発活動

2021年にSDGメディア・コンパクトに加盟し、持続可能な社会の実現へ向け放送活動、事業活動において様々な取り組みを進めています。例年7月に開催している開局記念イベントで、2022年には環境への配慮、食品廃棄ロスの削減を目的に未利用野菜の販売とフードドライブを実施しました。提供していただいた食品は社会福祉協議会へ寄贈し、必要とされる方々へ届けてもらいました。今後もこのような活動を積極的に推進してまいります。





公式 HP

<https://www.bbt.co.jp/>

## 富山・水・文化の財団の設立・助成等の活動

当社の事業活動を通じて、水の重要性を視聴者はじめ地域内外に発信するため、1990（平成2）年に一般財団法人富山・水・文化の財団を設立。水文化や環境に関する啓発活動、情報提供、表彰、研究助成などを行っています。

- ①とやま環境賞（例年3月）：環境問題に取り組む県民を表彰
- ②川の絵画コンクール（例年10月）：小学生対象、国土交通省と共催
- ③夏休み自然体験学校（例年8月）：トヨタ白川郷自然学校（岐阜）にて開催

<https://www.bbt.co.jp/infor/mizubunka/jigyo.html>





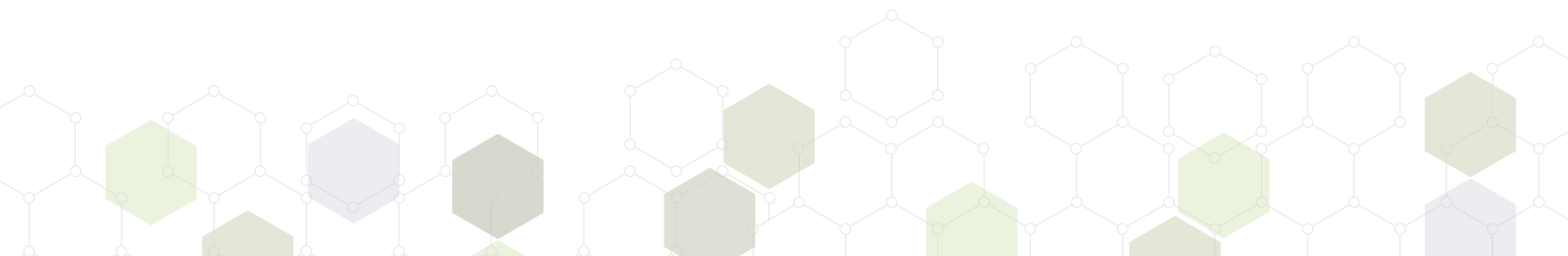
公式 HP

[www.fmtoyama.co.jp](http://www.fmtoyama.co.jp)

## FMとやま清掃キャンペーン ～六渡寺海岸からゴミをなくすには

県内で最もゴミの多い海岸である六渡寺海岸において、上流部で生活ごみを捨てないことを啓発する目的で、例年秋に300名前後のボランティアを募集し、地元自治会メンバーとともに清掃活動を実施しています。

長年継続して実施するなかで、県の環境問題の象徴的な場所に位置付けられるようになり、様々な企業や団体等も同海岸で清掃活動を展開するまでに発展してきています。



# ひチューリップテレビ

公式 HP

<https://www.tulip-tv.co.jp>

## ローカルニュースでSDGs特集を放送

「富山のSDGs」と題して、夕方のローカルニュースで不定期に特集を放送。ニュースでのオンエア後に、特集動画をYouTubeにもアップしています。また、系列キー局のTBSが実施している「SDGs Week」(年2回 春・秋)期間中は夕方のローカルニュースで連日SDGs特集を放送しました。

ローカルニュースでは特集VTRを放送するほか、富山でSDGs啓発活動を行っているマーケティングコンサルタントをゲストに迎え、「子どもも分かるSDGs」をテーマに解説などを行いました。

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLdpvrmkpWlvZHGsc12Rgj-Xngzay-Ysvk>



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

チューリップテレビは  
持続可能な開発目標 (SDGs) を  
支援しています。

# MRO北陸放送

公式 HP

<http://www.mro.co.jp>

## 海ごみゼロ大作戦 in 石川



石川県は海に取り囲まれていて、美しい景色と水産資源に恵まれています。しかしその一方で、海岸には大量のごみ（海岸漂着物）も見られます。『今、私たちにできることは何か。』を考え、海岸線や河川敷の清掃活動や子どもたちに海洋ごみの現状を伝えるなどの啓蒙活動に取り組んでいます。SDGsの接続可能な開発目標の1つ【14/海の豊かさを守ろう】を実践しています。

<https://www.mro.co.jp/mro-sdgs/>

## プラスチックスマート 携帯スプーン&フォーク 制作

MRO 北陸放送は、2021年4月に石川県内では初めてとなる「SDGメディア・コンパクト」に加盟しました。取り組みの1つとして「プラスチックとの賢い付き合い方」を実践し、カトラリーセット（携帯スプーン&フォーク）を制作しました。カトラリーセットを自社イベントに訪れた人などに配布しながら、 unnecessaryプラスチックの排出抑制や分別回収の徹底を呼びかけています。



**MRO x SDGs**

<https://www.mro.co.jp/mro-sdgs/>



公式 HP

<https://www.ishikawa-tv.com/>

## エコモーションキャンペーン



豊かな自然に恵まれ、優れた文化を育んできた郷土「石川」。この環境を守っていくことは、私たちの責任と考えています。環境保護や食品ロス削減などエコへの意識を普及・啓蒙するキャンペーンCMを地元のアイドルを起用して制作し、放送しています。また、環境をテーマにした特別番組の制作放送、親子で参加するオンラインエコ工作教室やエコクッキング教室を実施するなど、様々な放送や事業活動を通じて、環境保護に対する県民意識の向上に努めています。

## 学ぼうSDGs

ニュース番組内「学ぼうSDGs」のコーナーで地元金沢大学の学生が、石川県内で様々な活動をしている石川県人・企業・団体取材しその活動や取り組みをレポートしています。段ボールを再利用する老舗紙問屋や金沢の省エネオフィスビル、IoTを駆使してCO<sub>2</sub>排出量を大幅削減した銭湯など、これまでに取り上げたテーマは多岐にわたります。

<https://www.ishikawa-tv.com/sdgs/>

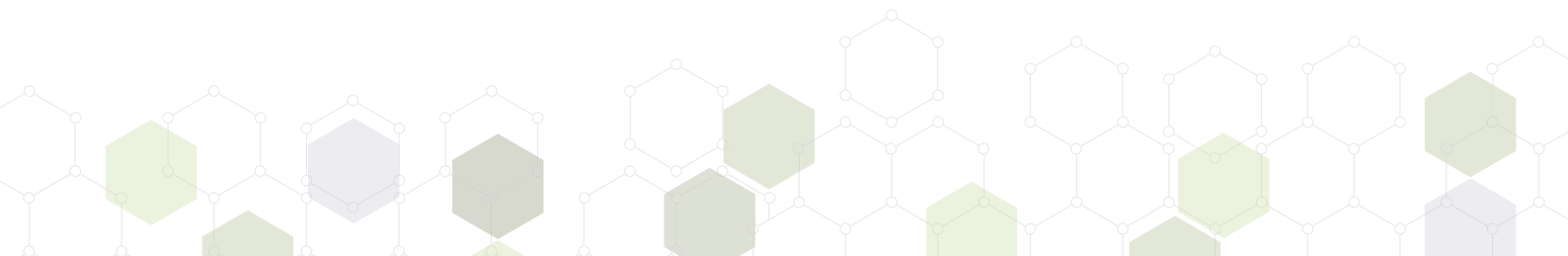
# テレビ金沢

公式 HP

<https://www.tvkanazawa.co.jp/>

## 森のファミリースクール ～ぬくもりの木道づくり～

体験や実技を通して森の知識を深めながら、木道づくりを進める「森のファミリースクール」を年3回、金沢・医王の里で開催しています。ご応募いただいたご家族連れ等に、気軽に森を巡れるようバリアフリー木道の敷板となる間伐材にメッセージ・イラストなどを描いてもらい、ご自身で取付けていただくことで県産材の利活用を促進するものです。森や木についての様々なプログラムも用意され、こうして子供達への環境教育＝木育への取組みを行っています。





公式 HP

<https://hellofive.jp>

## 海岸愛護県民運動「クリーン・ビーチいしかわ」

石川県全域の海岸線 583 キロを守る海岸愛護運動「クリーン・ビーチいしかわ」は 1995 年、エフエム石川が提唱し発足した県民総ぐるみ活動で、これまでに海岸清掃活動などに延べ 270 万人が参加しました。2022 年からは環境教育をさらに推進するために新規活動「セーブビーチ」も立ち上げ、小・中・高校などで海洋プラスチック問題のセミナーや海洋プラスチックのアップサイクルでアクセサリーを作る教室などを各地で開いています。

<https://hellofive.jp>



石川県白山市の徳光海岸での海岸清掃活動 (2022 年5月 29 日)

公式 HP

<https://www.hab.co.jp>

## ふるさと石川SDGs

地域メディアの取組みとして、「ふるさと石川 SDGs」キャンペーンを展開し、SDGs の啓発を実施しています。また、身近な暮らしにあるものから SDGs について考えてもらおうと自社制作番組内で、持続可能な開発目標の実現に向けて様々な取組みを実施している企業、団体を紹介しています。SDGs に関する情報発信を推進していくとともに、継続的に社会や地域に貢献していきたいと考えています。



## 石川ふるさとCM大賞

放送を通じた地域活性化を目的に、石川県内全自治体が「ふるさとCM」を制作する事業を2002年から継続して実施し、あわせて審査会の模様を特別番組で放送しています。





FBC

公式 HP

<https://www.fbc.jp/>

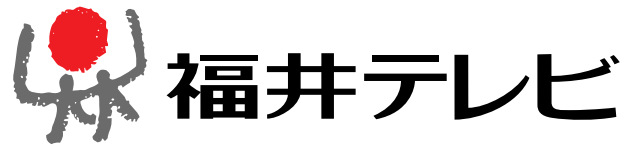
## 「ずーっと、福井で。」キャンペーン ～福井が誇る県木マツの育成

自然や文化など、昔から受け継がれてきた「福井の誇り」を未来へつなげようと、2008年から「ずーっと、福井で。」キャンペーンを始め、県木マツを伝染病の被害から守り、育成しています。22年は若狭町で福井産の抵抗性アカマツの苗木を地元の人たちと植樹しました。これまでの活動実績はのべ22箇所合計3,400本です。地上波・公式ウェブサイトを通じて「福井の誇り」を受け継ぐ活動を発信し、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

FBC

ずーっと、福井で。  
キャンペーン





公式 HP

<https://www.fukui-tv.co.jp>

## 警察、飲料メーカーと 「交通安全おしゃべり自動販売機」設置開始



警察署、飲料メーカーと共同で、「交通安全・特殊詐欺防止啓発おしゃべり自動販売機」の設置を始めました。金銭投入時・商品搬出時には福井テレビアナウンサーの声で交通安全、特殊詐欺防止についてのオリジナルメッセージが流れる機能を搭載しています。今後も県内で設置場所を増やしていく予定です。企業や公的期間とも手を組みながら、みんなで協力して豊かで元気な社会づくりに貢献していきます。

## ふくいので出来事 みんなでレポート! 「ふくりポ」災害情報掲示板

キャッチフレーズは「ふくいので出来事、みんなでレポート」。誰一人取り残さないというSDGsの精神に合わせて、ユーザーが画像や情報を投稿できる新サービス「ふくりポ」を福井テレビアプリで開始しました。大雨・大雪・台風・地震などの災害時には専用ページで情報を共有、いち早く発信しながら災害の全体像把握にも力の発揮が期待されます。県民の安全確保に役立てるために、今後も利用者を増やしていきます。



[https://www.fukui-tv.co.jp/ftb\\_app\\_howto/main.html](https://www.fukui-tv.co.jp/ftb_app_howto/main.html)



公式 HP

<https://www.fmfukui.jp>

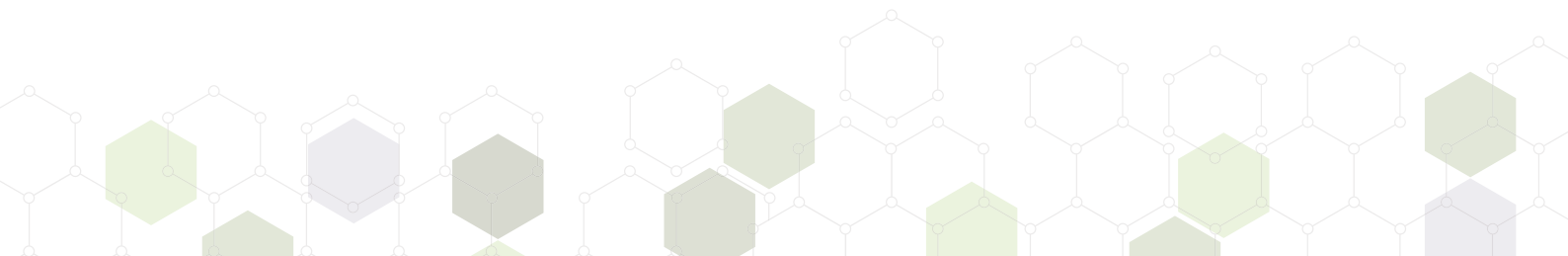
## FUKUI SDGs Compass



朝ワイド番組「Morning Tune」内で2021年4月から放送。番組パーソナリティを当社のSDGsアンバサダーと位置づけ、県内外のSDGs活動取材しています。

初代アンバサダーはLGBTQに関する情報発信で人気のあるYouTuberかずえちゃんを起用、2022年2月にはLGBTQセミナーを開催しました。2022年4月からは2代目アンバサダーとしてカナダ出身の川口サマンサさんを起用しています。

<https://blog.fmfukui.jp/sdgs/>



# CBCテレビ

公式 HP

<https://hicbc.com/>

## マンスリーWEEK企画

# SDGs WEEK

2021年4月から開始した「マンスリーWEEK企画」では、「SDGs WEEK」や「防災WEEK」、「お天気WEEK」などSDGsに関わる話題やテーマについて1週間を通して特集を組み、毎月お送りしています。

CBCテレビの番組やイベントでSDGsを普及啓発するとともに、SDGsの実現に挑戦している地元の人たちや企業、その取り組みなどを紹介しています。

<https://hicbc.com/special/sdgs/>

## CBCチャリティ募金 ～広げよう子どもの食支援～

1957年から始まり66年間継続しているCBCチャリティ募金。

2020年からは、「広げよう子どもの食支援」をテーマに活動を行っています。集まった募金は、愛知・岐阜・三重の児童養護施設、フードバンク、子ども食堂の支援と国連WFPを通じて世界の子供たちの学校給食支援などにあてられています。クリスマスには、東海3県の児童養護施設で暮らす子ども約2,400人にお菓子セットを贈りました。



<https://hicbc.com/special/sdgs/>

# CBCラジオ

公式 HP

<https://hicbc.com/radio/>

## SDGs啓発番組

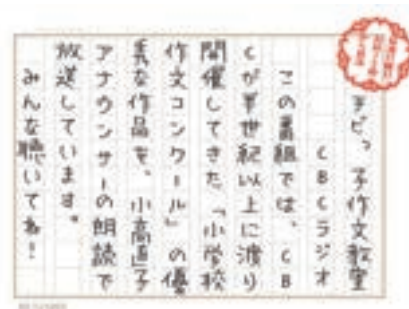


持続可能な開発目標「SDGs」は、2030年までに世界で達成させる17の目標と169のターゲットで構成されていますが、どんな目標があるのか、目標の中にどのようなターゲットがあるのか、日本に生きる私たちはどんなことをしたらよいのかをアナウンサーといっしょに考えてまいります。放送日は火曜日12:20～12:30、金曜日5:00～5:10、土曜日28:00～28:15です。

<https://hicbc.com/radio/sdgs/>

## 未来にワクワクを子どもに笑顔を

これからの未来をつくる子どもたちを支援、これからも子どもがワクワクするような学びの場を提供し、子どもたちの笑顔を大切にします。小学生を対象にした「チビっ子作文教室」や小中学生を対象とした「CBCこども音楽コンクール」で、感動する作文を紹介したり、熱心な練習の成果を発表したり、演奏を聴きながら勉強していく場を提供しております。また、中部日本放送が手掛けるチャリティ募金活動に協力し、子ども食堂等への支援を行っております。

<https://hicbc.com/special/sdgs/>


公式 HP

<https://www.tokai-tv.com/>

## 「サークルフラワー」～花を通じてのSDGs～



愛知県は日本一の花の生産地。花を多く生産する一方で、最も「廃棄する花」を生み出しているのかもしれない…。そんな疑問から、夕方のニュース番組

組で花の産地を取材、放送し、ニュースを通じて地域の学生と花のプログラムを展開したり、実際に規格外といわれる花に触れるイベントを社内で開催するなど、「サークルフラワー」と題して様々な取り組みを行っています。東海テレビのスタジオを彩った生花は、できる限り持ち帰ったり、ドライフラワーや暮らしのなかでリユースするなど、身近に参加できる活動も広がっています。





公式 HP

<https://www.tokairadio.co.jp/>

## SDGs STEPs

DJ の Cocoro がお送りする生ワイド番組『Weekend Step』（土曜 7:00～10:00）内で毎週 9:08～9:21 頃に放送中。

持続可能な社会に向けて取り組む東海地方の大学生・高校生 1 組を毎月招き、その活動を 1 ヶ月にわたり紹介しています。

福祉、地域連携、フェアトレード、宇宙開発など分野はさまざま。若い世代ならではのひらめきやアイデア、身近な視点で社会をとらえている様子を DJ の Cocoro がリラックスしたムードで引き出し、学生自らのことばで語ってもらっています。

<https://www.tokairadio.co.jp/step/>





公式 HP

<https://www.nagoyatv.com/>

## 幼稚園を訪問し防災意識を高める キャラバンを実施



局のキャラクター・ウルフィとメ〜テレ60周年アンバサダーの望木聡子アナウンサーが、幼稚園・保育園を回る「ウルフィキャラバン」を展開しました。子どもたちと一緒に「ウルフィダンス」やお絵描きなどをして楽しい時間を過ごすと共に、名古屋市消防局・名古屋市教育委員会が後援に加わり、地元の消防隊員と共に「火事の怖さ」「防火の大切さ」「災害からどうやって身を守るか」等を園児たちに伝えました。

<https://www.nagoyatv.com/60th/wolfycaravan/>

## 名古屋の噴水「希望の泉」を ボランティアと共にリニューアル

名古屋・栄のど真ん中にある大噴水「希望の泉」は、1969年にメ〜テレが建設し名古屋市に寄贈しました。当時から社是として掲げていた「地域貢献」の一環として市民の憩いの場になるようにと、全国でも珍しい「越流滝方式」を採用して建設しましたが、50年以上が経ち老朽化したため、引き続き皆様に愛していただききたい、魅力的で住み続けられるまちづくりに貢献したいと考え、ボランティア団体協力の下、4ヵ月に渡って修繕工事を行いました。



<https://www.nagoyatv.com/archives/024/202206/c38b4a29505f4204bc8fde93fd30fa55.pdf>



公式 HP

<https://www.ctv.co.jp/sdgs/>

## 「みらいに おもしろ いいこと」ウィーク

中京テレビグループは、みらいにいいことに全力で取り組み、ワクワクする“おもしろいいこと”にしていきます。

「みらいに おもしろ いいこと」ウィーク(2023.3.20 ~ 3.26)では「環境」や「こども」をフィーチャーした“みらいに おもしろ いいこと”を番組やイベントでたっぷりお伝えします。

<https://www.ctv.co.jp/sdgs/>



# FM AICHI

公式 HP

<https://fma.co.jp/>

## SDGs特集番組 ACTION FOR THE FUTURE



FM AICHI SDGs SPECIAL ACTION FOR THE FUTURE と題し、年に 2 回(9・3 月)、1 日を通して全ての生ワイド番組で SDGs をテーマに放送しています。大学教授にご協力いただきながら、地域で活動している企業や団体、機関などの取り組みについてインタビュー取材を中心にご紹介し、より良い地球の未来の為に私たち一人ひとりにできることをリスナーと一緒に考えます。

## リスナー参加型交通安全キャンペーン Do!Safety

交通死亡事故者数が毎年上位となる愛知県で、1999 年よりリスナー参加型の交通安全キャンペーン「Do!Safety」を展開し、100 日間の無事故無違反コンテストには累計 56 万人以上の方々に参加頂きました。また、リスナーからの交通安全メッセージを日々紹介する他、春と秋に放送する「Do!Safety」特番では愛知県警察など関係機関の方々へインタビュー取材を実施し、リスナーの交通安全意識向上に取り組んでいます。



Do!Safety  
FM AICHI SAFETY DRIVERS CAMPAIGN

<https://fma.co.jp/do/>



公式 HP

<https://tv-aichi.co.jp/>

## 「メリおっと!たいそう」における 環境保全の啓発活動

「メリおっと!たいそう」は、環境のために一人一人ができることからやってみよう、という呼びかけを目的とした「テレビ愛知エコキャンペーン」の一環として2004年に放送開始した番組です。きれいな海にしか生息できないと言われるスナメリの「メリ夫くん」と一緒に幼稚園や保育園を訪問して、「海をきれいにしたい」を合言葉に、歌や体操などを通して子どもたちに環境保全の大切さについてわかりやすく啓発しています。

<https://tv-aichi.co.jp/merio/>



**ZIP-FM 77.8**

公式 HP

<https://zip-fm.co.jp/>

## ZIP-FM SDGs CAMPAIGN

### ZIP-FM SDGs CAMPAIGN

"THINK ABOUT THE FUTURE" では、SDGs の 17 のゴール達成のために、地球環境に配慮したエコロジーなライフスタイルを提案する「EARTH CALLING」と交通安全・防災対策・健康・平和・豊かなライフスタイルなど、私たちの大切な命を守り、家族が笑顔でいられるための「MESSAGE FOR LIFE」をオンエアしています。

<https://zip-fm.co.jp/sdgs/>



## ZIP-FM SDGs WEEK

2022年9月19日(月)～30(日)を【ZIP-FM SDGs WEEK】として(9月25日は「GLOBAL GOALS DAY」)各ワイド番組で、SDGs に役立つ事例を紹介、オフィシャルツイッターでも「SDGs まいにちクイズ」を出題し、リスナーのSDGs への関心を高めるきっかけを提供しました。

<https://zip-fm.co.jp/sdgs/>





公式 HP

<https://www.fmgifu.com>

## SDGs啓発キャンペーン ～防災ハンドブックの制作～

防災について、みんなで考えるきっかけにしてほしい…FM GIFUでは、減災・防災情報が満載の「ぎふ防災 ハンドブック」を県下全域で3万部発行しています。また岐阜県全域新一年生の保護者の方へ入学時に配付しているほか、岐阜県および42市町村すべての庁舎、消防本部、その他防災関連イベントでも配布。FM GIFUは「防災ハンドブック」で、地元企業の皆さんと地域への社会的責任を果たしていきます。



# 三重テレビ放送

公式 HP

<https://www.mietv.com>

## 番組コーナー「サスティナブルみえ」



「SDGs」の理念に沿った三重県内の取り組みや活動などを毎月1回のペースで自社制作のニュース番組内の企画VTRコーナーとして2021年7月からレギュラー放送中。過去の放送回では人手不足が叫ばれている農業や建設業での労働環境の改善に対する取り組みや、伝統技術を守り続けながらも時代に合った形でその魅力を発信する「尾鷲わっぱ」職人の思い、また言葉が滑らかに出てこない「吃音<sup>きつおん</sup>」があっても接客がしたいと願う学生たちの挑戦の場などを取材し、紹介しました。

## 特別番組「時を紡いで」

究極のSDGsと言われる伊勢神宮の式年遷宮。1300年にわたって「今」であり続けるこの壮大なプロジェクトに携わる人々を中心に、神宮を取り巻く歴史、技法、素材、祭事、地域の取り組みなど様々な観点からスポットを当て特別番組を制作。毎年正月特番として放送しています。





公式 HP

<https://fmmie.jp/>

## レディオキューブ交通安全協賛スポット企画



### 企画概要

全国交通安全運動期間中を含む2ヶ月間にわたり、交通事故の防止を呼びかけます。

### 主な活動一覧

- ・ 啓発番組を放送します。
- ・ 「交通安全啓発メッセージ」を期間中に放送します。
- ・ レディオキューブの公式サイトに特集ページを掲載します。
- ・ 三重県交通安全協会主催のイベント等を通じ、啓発材（花の種）を配布します。

## ～みんなでエシカル?! 新生活の新定番～ in 近鉄百貨店

番組では、「SDGs」に取り組む企業・団体・個人など33組にご出演いただき、その取り組みなどについてお話を伺いました。

公開生放送に来場されたリスナーにペットボトルキャップの持ち込みを呼び掛け会場で回収し、延べ5日間で38kg集まりました。

集まったペットボトルキャップは「認定NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会」に寄付し、海外の子どもたちへのポリオワクチン支援に役立てていただきます。





公式 HP

<https://www.bbc-tv.co.jp/>

## 野洲のおっさんびわ湖1周行脚



今年(令和5年)で13周目のスタートを迎えるこの事業では、滋賀県の人気キャラクター「野洲のおっさんカイツブリ」が、てくてく歩いてびわ湖を1周して滋賀県の環境保全活動の象徴である「びわ湖の日(7月1日)」をPRし、県民に環境を守る身近な取り組みを呼びかけています。毎年約1万人の皆さんが応援に駆けつけてくれて、約200kmの道のりをゴミを拾いながら4ヶ月程かけて歩き、その模様を番組とSNSで発信しています。

<http://kaitsuburi.jugem.jp/>

## びわ湖チャレンジ大賞

県民による地道な取り組みや挑戦的な活動を表彰し、広く県民に周知することで活動の和を広げ、元気で住み良い滋賀のまちづくりに寄与することを目指して事業を行っています。毎年1回、「子ども育成」「文化・スポーツ振興」「地域・社会貢献」の3部門で個人や団体を表彰し、その活動内容を特別番組で紹介しています。顕彰事業は、前身の「びわ湖ほのぼの大賞」から37年続いています。

[https://www.bbc-tv.co.jp/biwako\\_challenge/](https://www.bbc-tv.co.jp/biwako_challenge/)



公式 HP

<https://www.e-radio.co.jp>

## 開局25周年特別番組 「SDGsとは?~これからの滋賀」



2021年に開局25周年を迎え「やっぱり滋賀が好き!~滋賀をもっと元気に」のスローガンのもと、SDGsを考える特番「SDGsとは?~これからの滋賀」を4回にわたり放送しました。滋賀県独自の取り組みであるMLGs(マザーレイクゴールズ)や学生がSDGs視点で企業や街を研究する取り組み等をテーマとして、琵琶湖を預かる私たち滋賀県民には何が出来るのか?を滋賀県立大学地域共生センターの先生をゲストに迎え、リスナーとともに一緒に考える番組としました。



# KBS京都

公式 HP

<https://www.kbs-kyoto.co.jp/>

## KYOTO SDGsキャンペーン



「持続ていうたら京都でしょ。」  
 1200年を超えて続いてきた京都。  
 その暮らしの中に持続のヒントがある  
 はずです。持続可能な社会の実現に  
 向けて、私たちが京都でずっと昔から  
 続けてきたことを思い出す。さらに新  
 しいことにも積極的に取り組み、京都  
 からSDGsを始めようとキャンペーン  
 で呼びかけています。

<https://www.kbs-kyoto.co.jp/contents/kyotosdgs/>




公式 HP

<https://fm-kyoto.jp/>

## 番組「BISTRO SUNSHINE」の紹介



この番組のテーマは「食」「SDGs」です。京都府内外のグルメ情報や食に関わる人・コト・モノにスポットを当てるプログラムで、情報だけではなく、そこにある様々な「思い」や「物語」にも迫っています。また「食品ロス」などの食に関連した問題をテーマに取り上げ、番組提供社のサン食品は高校生と「SDGs 飯」なるものに取り組み、余った食材でレシピを考案をするなど、SDGsにも積極的に取り組んでいます。

[https://fm-kyoto.jp/blog/bistro\\_sunshine/](https://fm-kyoto.jp/blog/bistro_sunshine/)

## 番組「Words for tomorrow」の紹介

独特の感性を持つDJ二人が毎週、各分野の有識者（研究者・教授・文化人）をゲストに迎え、トークセッションをしていくエンターテインメントプログラムです。SDGsを身近に考えて頂くために環境やサステナブルな取り組み・テーマなども取り上げて、リスナーの皆様の一日をさらに豊かに過ごすための一助となるプログラムを目指しています。



[https://fm-kyoto.jp/blog/words\\_for\\_tomorrow/](https://fm-kyoto.jp/blog/words_for_tomorrow/)



公式 HP

<https://www.mbs.jp/csr/>

## MBSがんキャンペーン Jump Over Cancer



「2人に1人ががんになる時代」。しかしがんは決して不治の病ではなく、早期に見つけて治療をすることで命を救うことができます。あなたのために、大切な人のために、がん検診を。2012年からJOC (Jump Over Cancer) では、検診が有効とされる5つのがん(胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん)について、視聴者の皆さんにがん検診の早期及び定期受診を呼びかけています。

<https://www.mbs.jp/joc/>

## 地産地消・減農薬・有機栽培 スパークリングワイン造り

2013年から大阪府柏原市のカタシモワインフードと連携し、休耕畑を利用した地産地消の事業として、減農薬・有機栽培のスパークリングワイン造りを行っています。毎日放送の社員・スタッフが1年を通じて「剪定」「苗木の植付」「デゴルジュマン」「収穫」の作業に参加しています。売上げの一部は都市緑化推進活動「OneGreen プロジェクト」(一般社団法人テラプロジェクト)に寄付をして、緑化活動に貢献しています。

<https://www.mbs.jp/sdgs/wine.pdf>

# MBSラジオ

MBS RADIO

公式 HP

<https://www.mbs1179.com/>

## がんキャンペーン Jump Over Cancer



「2人に1人ががんになる時代」。しかし、がんは決して不治の病ではなく、早期に発見して治療をすることで命を救うことができます。あなたのために、大切な人のために、がん検診を。2012年から JOC (Jump Over Cancer) では、検診が有効とされる5つのがん(胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん)について、毎日放送と連携しつつ、放送や「秋まつり」等のイベントを通じて、リスナーの皆さんにがん検診の早期及び定期受診を呼びかけています。

<https://www.mbs.jp/joc/>

## ペットボトルの分別・回収

毎日放送と連携して、ペットボトル回収の意識づけと実践を行っています。入館してすぐ目につくデジタルサイネージでは、アナウンサーがペットボトル回収について、具体的な方法も含めて呼びかけています。そして、ラジオフロアでも回収箱を用意して分別・回収しています。





公式 HP

<https://www.asahi.co.jp/>

## ABCグリーン宣言



ABCグループは2022年1月に脱炭素社会への貢献と対応を約束する「ABCグリーン宣言」を発表しました。本社屋の使用電力は、CO<sub>2</sub>フリーの電気料金メニューを導入し、2022年4月に全日で実質100%「再生可能エネルギー」由来にしました。23年には、電波送信所、25年には、東京オフィスなどを含めたABCグループ全体でのCO<sub>2</sub>フリー電力化の達成を目指します。また、照明は本社オフィスフロアのLED化を2022年度末までに完了、放送スタジオ照明を含む照明LED化の25年度完了を目標としています。

<https://corp.asahi.co.jp/ja/csr/environment/green.html>

## 阪神淡路大震災取材映像 アーカイブの一般公開

1995年1月17日に発生した阪神淡路大震災に関する取材映像の一部をWEBサイトで一般公開しています。この取り組みは、取材に対応していただいた



方々に最大限の配慮をし、不幸にも起こってしまった「災害」を後世に伝えることこそマスメディアの社会的責任と考えて始めました。2020年に公開して以来、自治体、教育機関からの問い合わせもあり、社会の「防災・減災」の啓蒙に活用していただいています。

[https://www.asahi.co.jp/hanshin\\_awaji-1995/](https://www.asahi.co.jp/hanshin_awaji-1995/)

ABC ラジオ

公式 HP

<https://abcradio.asahi.co.jp/>

## 「エレビットpresents 大切なあなた」放送

2021年11月、12月の2カ月限定で「妊活」をテーマにした深夜番組「エレビット presents 大切なあなた」を放送しました。パーソナリティは中村仁美さんで、高齢出産、男性不妊、人工授精、体外受精、特別養子縁組、そして妊活の卒業…普段なかなか話す機会がない難しい話題ですが、ゲストの皆さんと自身の体験や想い、そして「家族の健康や未来」について話すトーク・バラエティです。様々な立場の方の多様なあり方について、番組を通して一緒に楽しく考えてみる。番組と朝日放送ラジオは、そんな「きっかけ」を提供したいと考えています。





公式 HP

<https://www.obc1314.co.jp/>

## あれも!これも!SDGs



2021年スタートの番組。難しく考えてしまいがちなSDGsを、少しでも身近に考えられるような事例や取り組みを紹介しています。「あれもSDGs!」「これもSDGsだったのか」と、リスナーの皆さんに感じてもらえるような話題をピックアップ。関西中心に企業へSDGsについてインタビューしたり、大阪市24区・それぞれのSDGsに関する取り組みを紹介する企画も放送しています。

## 防災スペシャル 「明日のために、今できること。」

ラジオ大阪は「防災ラジオステーション宣言」をしています。中心的な取り組みとして、防災・減災に関する情報発信を行うスペシャルプログラム「明日のために、今できること。」を年4回放送。普段生活する街を防災目線で歩く「防災ウォーク生中継」や阪神・淡路大震災・語り部へのインタビューなどの企画で、リスナーに防災・減災を呼びかけています。



<https://www.obc1314.co.jp/blog-category/bousai/>



公式 HP

<https://www.ytv.co.jp/>

## ytvサステナビリティ・プロジェクト 「琵琶湖プロジェクト」



日本最大の湖・琵琶湖（滋賀県）の環境保護と地域共生をテーマに「ytvSDGs × 琵琶湖プロジェクト」を展開しています。琵琶湖の自然を舞台にする長寿番組「鳥人間コンテスト」では、2022年の大会開催期間中に、スタッフや出場チームに加え、「IVUSA（国際ボランティア学生協会）」と共同で清掃活動を行いました。また、

滋賀県立琵琶湖博物館（草津市）とのコラボレーションで、「24時間テレビ」に合わせて出張展示を実施したほか、SDGsの観点で琵琶湖を紹介する特別番組を制作しました。今後も琵琶湖の環境保全に取り組む様々な団体との連携を深め、より環境に配慮したイベントの開催や番組作りに取り組んでまいります。

<https://www.ytv.co.jp/sdgs/>

## ytvサステナビリティ・プロジェクト 「チャリティ・ウォーク」

読売テレビでは、循環器病の予防啓発を目的に、国立循環器病研究センターと循環器病研究振興財団と協力し、1988年より「循環器病チャリティ・ゴルフ」をスタートさせ、寄付活動を通じた社会貢献に取り組んでいます。この活動の一環として、2022年にはSDGsの「すべての人に健康と福祉を」をテーマに「健活!チャリティ・ウォーク」を初開催。さらに、2023年3月の第2回「健活!チャリティ・ウォーク」では、ダウン症患者の皆さんと一緒に歩く「バディウォーク」を実施します。読売テレビでは、こうした活動を一層発展させるため、通年プロジェクト「ytvSDGs × 国循<sup>こくじゆん</sup>」を立ち上げ、一人ひとりを大切にする「ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン」を実践してまいります。



<https://www.ytv.co.jp/sdgs/>

# 8 / カンテレ

公式 HP

<https://www.ktv.jp/>

## S(世界を)D(どうにかしたい) Gs(ギャル&柴田)番組開始



22年4月より月に一度のレギュラー番組として「SDGsに取り組む方々を応援し、自分たちでも出来るちょっとだけ変える＝「ちょい変え」アイデア」を様々なゲスト出演者と明るく前向きに意見を出しあうトーク番組を開始しました。司会は2世代で地元大阪府出身のタレント、ゆうちゃみとアンタッチャブルの柴田英嗣。セットも、全て「過去に関西テレビで使用していたもの」を再利用して組み立てるなどSDGs達成を意識しています。

<https://www.ktv.jp/choikae/>

## 従来の「出前授業」を「SDGs出前授業」に 改称して、活動開始

これまでの「出前授業」を22年度から「カンテレSDGs出前授業」に改称し、ニュース番組で取り上げた社会課題や取材VTRを基に、担当した記者やカメラマンが講師となり取材の意図や裏側を直接説明、生徒・学生さんと対話しながら進行するワークショップ形式の授業を行っています。またコロナ禍でコミュニケーション不足を心配する先生も多く、アナウンサーによるコミュニケーション能力向上もSDGs17番として授業を行っています。

<https://www.ktv.jp/sdgs/onlinetaiken/>



公式 HP

<https://www.fmosaka.net/>

## 飲酒運転の撲滅を目指す『SDD PROJECT』



2007年にFM大阪では、飲酒運転による重大事故根絶の啓発を図る『STOP! DRUNK DRIVING PROJECT』を発足させました。以後、大阪城ホールでのLIVEイベントをはじめ、交通遺児等育成基金に属する交通遺児のうち、音楽学校を志望する学生を対象に奨学金を給付するSDD音楽奨学金制度の実施、賛同店舗での啓発活動など、全国に向けて広がりを見せ、飲酒運転撲滅に向けた大きなアクションとなっています。

<http://fmosaka.net/sdd/index.html>

## こどもの虐待ゼロを目指すプロジェクト 『こどもてらす』

日々報じられているこどもの虐待は、単に虐待する親御さんを非難するだけでは何の解決にもなりません。その背後にある貧困、社会制度、そして何より、問題を知らないことがその根本的原因であると考えます。

FM大阪では、レギュラー番組や特別番組、イベントなどでの啓発活動を通して問題を知る大人の数を一人数でも多く増やし、こどもの命が虐待で奪われることをゼロにするため、今後も様々な展開を全国へ広げていきます。



[https://www.fmosaka.net/\\_sites/16783588](https://www.fmosaka.net/_sites/16783588)



公式 HP

<https://www.tv-osaka.co.jp/sdgs/>

## こどものえがお応援団

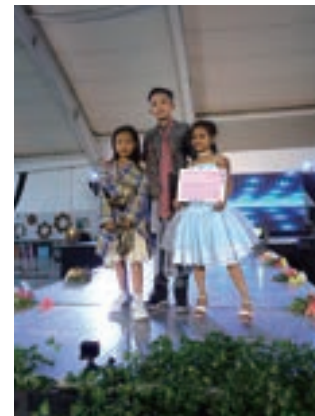


SDG メディア・コンパクトの一員として、次世代を担う子どもたちが笑顔で、地域社会が元気であり続けるための活動を行っています。ダンス・えがおフォトコンテスト、学校訪問・見学などに加えて2022年は社内有志で「たこるくん募金」を立ち上げました。目的はこども食堂など、地域のこどもの居場所づくりや貧困の解消です。弊社主催のイベント会場の一角や社内パン販売(交野自立センター)で募っています。またキッザニア甲子園(チーム EXPO)と連携し、こどもたちの職業体験の機会を提供しています。

## 環境・エコに配慮した活動やSDGsの啓蒙発信

弊社「やさしいニュース」ではフードロス問題をはじめSDGsに取り組む人々取材、YouTube 公式チャンネルでも公開しています。(写真はファッションで社会貢献するNPOのフィリピンでの活動)

YouTube 公式チャンネルではその他アナウンサーの読み聞かせ動画も公開しています。また業務改善プロジェクトでは節電の啓蒙がおこなわれました。障がいを持つ方の自立支援施設にリサイクルキャップを持ち込んだりカレンダーや文具を寄付しています。日本財団「海と日本 PROJECT」にも参加しています。



# FM802

meet the music on the radio

公式 HP

<https://funky802.com/>

## FUNKY MARKET



イベント開始の1993年より、エコとリサイクルに取り組んでいます。2022年からSDGsも考えるイベントとして実施しており、フリーマーケット、FM802ブース、ブランドショップエリア、

アコースティックライブや飲食エリアを展開しています。

SDGsへの取り組みとして、地域活性のため各店舗1品は関西の食材を使用した商品を提供し、来場者には「マイ箸」「マイスプーン」「マイバッグ」等をご持参いただいています。

<https://funky802.com/funkymarket/>

## コマキ手帖

毎週水曜「EVENING TAP」20時台では「身近なことから未来のために土台(生活を)耕していこう。」をコンセプトにDJ土井コマキが懸け橋となって、身近な取り組みから大きな取り組みまで、リスナーの皆さんと「未来への取り組み」を共有。若者にとっても身近に感じられる話題からSDGsを発信しています。



2023年4月からは新番組「Roundtable with Komaki」(毎週土曜日22時～24時)内にて放送します。

<https://note.com/doikomaki/m/m7c699e3208c2>

# FM COCOLO

## WHOLE EARTH STATION

※株式会社 FM802 が運営

公式 HP

<https://cocolo.jp/>

## Whole Earth Station



FM COCOLOが開局以来提案している「WHOLE EARTH」というコンセプトは、自分たちの足元が世界へ繋がっていることを自覚しようというメッセージです。

カウンターカルチャー／ヒッピームーブメントを背景とする1960年代後半のアメリカで誕生した「WHOLE EARTH CATALOG」という伝説のカタログ誌は、実用品生活情報の宝庫でした。

FM COCOLOではそんな「WHOLE EARTH CATALOG」の理念を現代に置き換えてみようと試んでいます。“QUALITY OF LIFE”を大切にす  
る好奇心旺盛な大人たちへ、ラジオを通じて価値ある音楽や文化を届け  
ています。

<https://cocolo.jp/pages/wholeearthstation.php>

## Whole Earth RADIO

毎週土曜日 20 時～21 時オンエア、「SDGs～2020 年代の Whole Earth を考える～」 「サラヤと考える、SDGs の現在地」 「You are What You Eat 世界の食」など、ローカル、グローバル問わず様々なトピックを「Whole Earth」や「SDGs」の視点から取り上げています。

<https://cocolo.jp/wer/>



公式 HP

<https://jocr.jp/>

## ラジオで献血キャンペーン 学生によるCMコンテストも

ラジオ関西では例年、輸血用血液が不足しがちな冬期に献血の重要性を伝えるべく、兵庫県赤十字血液センター、日本赤十字社兵庫県支部、兵庫県献血推進協議会、兵庫県の協力のもと、ラジオキャンペーン「はたちの献血」を行っています。1975（昭和 50）年からスタートし、48 回目を迎えた今年も、新たな取り組みとして高校生・大学生によるラジオ CM コンテストを開催。CM づくりを通していのちを支えあう献血という“文化”の必要性を深めました。

<https://jocr.jp/event/kenketsu/>



# サンテレビ

公式 HP

<https://sun-tv.co.jp/>

## 環境への取り組み 日本財団「海と日本プロジェクト」関連事業



日本財団の「海と日本プロジェクト」に2017年から参画しています。近年、環境の変化が著しく、兵庫の豊かな海を守るための継続した活動が必要です。

この事業では特に、次代を担う子どもたちに海に親しんでもらい、「海の豊かさとは何か?」を考えてもらう活動を展開しています。

<https://hyogo.uminohi.jp/>

## 未来を担う子どもたちへ「はじめてばこ」事業

2019年からコープこうべをはじめとした企業と共に、兵庫県に生まれてきてくれた赤ちゃんにプレゼントを贈る「はじめてばこ」事業を行っています。

<https://sun-tv.co.jp/hajimetebako>



公式 HP

<https://www.kiss-fm.co.jp/>

## SDGsの取り組みをご紹介します 「Kiss SDGs TRY」



お昼の生ワイド番組『Wave!!!!』  
内で毎週火曜日 13:40 頃にお送り  
している「Kiss SDGs TRY」。

様々な企業やお店による SDGs  
への取り組みをご紹介します。  
世界のすべての人が幸せになれる

よう 17 の目標を設定している SDGs を、このコーナーを通して、もっと  
身近に感じていただけたらと思ってお届けしています。

<https://www.kiss-fm.co.jp/wave/sdgs/>

## プロギング協会にパートナー登録 楽しみながら社会貢献

ジョギングとごみ拾いをかけ合わせ  
た新しいフィットネスであるプロギング。  
会社として一般社団法人プロギングジャ  
パンにパートナー登録をして、社員・ス  
タッフで活動&報告を行っています。

楽しみながら社会に貢献する、環境  
問題に貢献する事業を展開したいと考  
えています。



# WTV テレビ和歌山

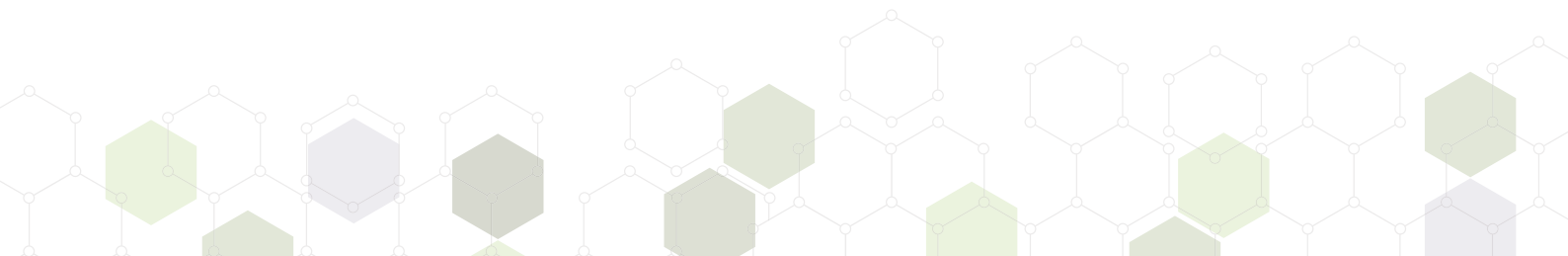
公式 HP

<https://www.tv-wakayama.co.jp/>

## 海と日本プロジェクト in 和歌山県

2017年度より「和歌山のきれいな海を後世に伝えていく」を目的に活動しています。子供達が実際に海に触れその大切さを体感する「わかやま海守り隊」や親子で地元の魚をさばく「さばける塾」などのイベントを開催しています。また県内の企業や団体が行っている海岸の清掃活動など海に関するさまざまな情報を自社情報番組や公式サイト、SNSで発信し、「和歌山の海」に少しでも関心を持ってもらえるよう取り組んでいます。

<https://wakayama.uminohi.jp/>



# BSS山陰放送

公式 HP

<https://www.bss.jp/>

## テレビ番組「みっけ!さんいんSDGs」を放送



SDGsの啓発番組として、山陰各地の#SDGsの取組を見つけて・考えて・身近なものにすることをテーマに、テレビ番組「みっけ!さんいんSDGs」(毎週日曜日11:24～11:30OA)を放送しています。地上波のほか、公式ウェブサイトやSNSでも同番組を発信しています。

<https://www.bss.jp/sdgs/>

## 親子で学ぼう海と森の教室

山陰放送と共創パートナー企業6社、地元2大学と協力し、企画運営したSDGsイベントです。島根県小波海岸では微小貝探しやアクセサリー作り体験、海岸清掃を通して、SDGsに繋がる具体的行動を知る教室を開催しました。鳥取県伯耆町の大山森のたいけんひろばでは、下草刈りや枯れ木のマーキング等の森を守る活動や、薪割り体験、枝で作るコースター作り体験を実施し、森の保全について学ぶ親子向けの教室を開催しました。





公式 HP

<https://www.nkt-tv.co.jp/>

## アダプトプログラムへの参加



山陰にある貴重な自然遺産を次世代に引き継ぐとともに、地域活性化のためジオツーリズムの発展に貢献することを目的に、中海アダプトプログラム、鳥取砂丘保全再生アダプトプログラムに参加しています。それぞれ年2回の清掃、除草活動をスタッフやスタッフの家族などで行います。観光資源保全という目的だけではなく、参加者間での良いコミュニケーションの場にもなっています。

<https://www.nkt-tv.co.jp/SDGs/>

## アクション!みんなのミライ

未来の「私たち」、そして「地球」のためにできることを考えてもらうキッカケとして、「アクション!みんなのミライ」を15年前から実施しています。1991年に島根県出雲市の小学6年生、坪田愛華さんが描いた環境絵本「地球の秘密」の読み聞かせや保育園・小学校などを対象としたエコ活動の紹介、「大好きな自然」をテーマにした環境絵画コンクールなどを通して、地域の皆さんや子どもたちと一緒に「私たちのミライ」について考えています。

<https://www.nkt-tv.co.jp/future/>

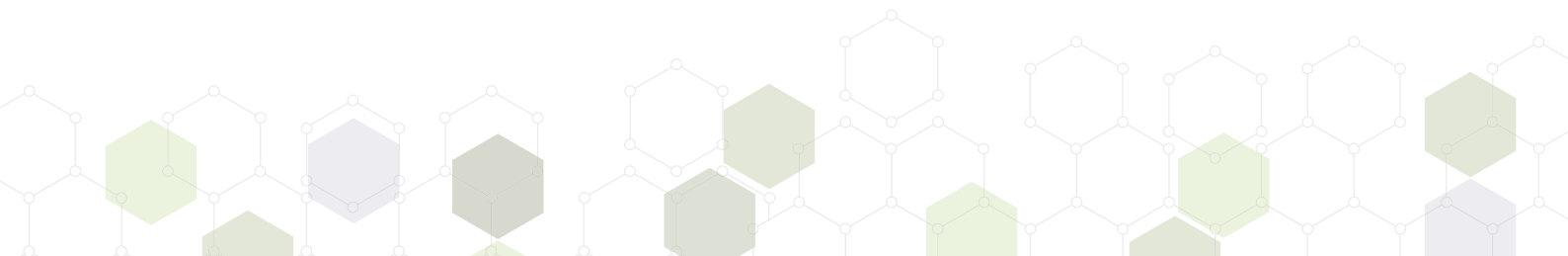
# TSKさんいん中央テレビ

公式 HP

<https://tsk-tv.com/>

## 本社屋鉄塔ライトアップによる啓発活動

環境問題や社会問題などの啓発活動に賛同し、本社屋鉄塔の特別なライトアップを実施しています。「#環境の日はグリーン」「ワールドキャンサーデー」等のキャンペーン時にはそれぞれのテーマカラーにライトアップ、また「クールアース・デー」等にはライトダウンすることで、地球温暖化を考えてもらう機会にするなど、様々な問題を地域の皆さんに身近に感じてもらおうことを目的に、広く支援のメッセージを発信しています。





公式 HP

<http://www.fm-sanin.co.jp/>

## 防災キャンペーン



防災メディアとしてのラジオの特性を生かすべく、「災害時における情報発信および防災啓発に関する協定」を鳥取県及び島根県の全市町村と個別に締結し、命や暮らしを守る緊急放送や生活情報に関係自治体と協力して発信しています。

また、リスナーの防災意識を高めるために、防災に関するレギュラー番組やAM局との共同制作による防災啓発特別番組、ウェブサイトなどを通じて「防災キャンペーン」を展開しています。

## 防犯キャンペーン

全国的に悪質な犯罪が多発し、特に子どもたちを狙った凶悪犯罪も相次いでいます。「社会の宝」である子どもたちへの犯罪を未然に防ぐため、島根県・鳥取県を中心とした企業・団体の協力を得て「防犯キャンペーン」を展開しています。ラジオを通して防犯啓蒙を行うほか、毎年4月に小学校に入学する島根県・鳥取県の新1年生全員（約11,000名）に防犯ブザーを贈呈しています。



<http://www.fm-sanin.co.jp/bohan/>



公式 HP

<https://www.rsk.co.jp/>

## RSK SDGsプロジェクト 瀬戸内から未来へ



RSKは岡山・香川県民一人一人が瀬戸内海の抱えている問題の現状を知り、当事者意識を持って行動することが大切だと考えています。

キービジュアルのイロトリドリ（虹の）魚たちが描く円には、一人一人の意識・行動が同じ目標に向かうことで良い連鎖が持続・循環していくというメッセージを込めています。『瀬戸内から未来へ』というキャッチコピーとキービジュアルを使ったコンテンツで、瀬戸内地域の皆様とのコミュニケーションを図ります。

そのひとつとして、テレビ帯番組「ライブ 5時 いまドキッ!」でSDGsに積極的に取り組む学校や企業、個人や団体を紹介しています。

<https://www.rsk.co.jp/company/sdgs/>

## RSK地域スペシャル メッセージ

全国でも珍しいゴールデンタイム（水曜日）に放送している1時間のドキュメンタリー番組です。2012年4月の放送開始からこれまでに、環境問題やこどもの貧困、過疎高齢化、孤独死、療育など、様々なテーマで240本以上放送してきました。これからもSDGsをテーマにした番組をニュースと連動しながら制作していきます。



<https://www.rsk.co.jp/tv/message/>

# 8 OHK 岡山放送

公式 HP

<https://www.ohk.co.jp>

## 誰一人情報から取り残されない 情報のバリアフリー社会の実現



手話は言語という理念のもと 30 年にわたり聴覚障がい者とニュース特集を制作しています。毎回テレビだからこそその手話表現を当事者と考案し、手話放送普及のモデルケースと多方面から評価頂いてます。また、日本初のモータースポーツでの手話実況や、手話放送を持続可能にする独自のスポンサー制度を構築しました。更に手話・字幕・音声で情報を伝えるユニバーサル対応動画表示システム「シュワQ」を開発するなど放送をきっかけに情報アクセシビリティの幅を広げています。

<https://www.ohk.co.jp/corporate/data/sdgs/other/>

## 瀬戸内環境キャンペーンRe:SETO(リセット) 番組制作放送

豊かで美しい瀬戸内海を取り戻し、未来につなげる活動として、サザエさんをアンバサダーに 2019 年 4 月から OHK 瀬戸内環境キャンペーン「Re:SETO (リセット)」を展開し月 1 回番組を制作放送しています。環境問題解決のために一人一人が取り組める身近なエコ活動や環境に配慮した活動を行う企業・団体を番組内で紹介し取り組みを周知することでより良い未来の環境作りを推進しています。



<http://www.ohmysetouchi.jp/reseto/>

公式 HP

<https://www.webtsc.com/>

## 経済番組で企業や地域住民の活動にフォーカス



日曜日昼放送の経済番組「プライド〜せとうち経済のチカラ」では、地域のSDGs活動を積極的に取り上げています。集成材メーカー（2023年1月22日放送）の「木を使い切る」との理念から、大量に出る木くずを固形燃料にしてバイオマス発電に活用し、発生する熱も木材の乾燥に使うという徹底ぶりを紹介。産業機械メーカー（2022年6月5日放送）がSDGs17の目標を自社の業務に当てはめ、全社で取り組む様子なども放送しました。

<https://www.webtsc.com/prog/pride/>

## 未来につなぐ！エコプロジェクト

未来の子どもたちによりよい岡山を残していこうと「未来につなぐ！エコプロジェクト」と題したキャンペーンを展開しています。CMで啓発・PRに努めているほか、毎年3月には参加者が里山の環境と触れ合うフィールドワークイベント「里山ウォーキング in 操山」を開催。ウォーキングや里山の手入れ、生息する竹を使用したワークショップなどを通じて、環境保全への取り組みに理解を深めていただいています。





公式 HP

<https://rcc.co.jp/SDGs/>

## RCCラブ・グリーン賞



緑あふれる広島 naturally や生き物を次の世代に引き継ごうと環境・自然保護に取り組む団体を表彰しています。オフィス環境の節減で基金を作り、これを助成金にあてることで設けた賞です。2004年から活動

を始め、のべ191団体に贈りました。今年度は、江田島市のコミュニティスペースで市内外の人々の交流を促進する一般社団法人「フウド」。フウドは移住、観光、ワーケーションなどを推進し、環境保護活動にも取り組んでいます。

[https://rcc.co.jp/eco/lovegreen\\_award/award2022.htm](https://rcc.co.jp/eco/lovegreen_award/award2022.htm)

## 被爆電車特別運行プロジェクト

「走り続けることは 伝え続けること」との思いから、原爆の記憶と平和の大切さを伝えていこうと広島電鉄とともに被爆70年の2015年から毎年、原爆の日を中心に実施しています。広島電鉄が当時の姿に復元した被爆電車には、5年間で約2,700人が乗車。コロナ禍では乗車体験を見送り、走行の様子や車窓からの風景を配信しました。2022年は3年ぶりのリアル乗車体験を行い、県内外からの参加がありました。



<https://rcc.jp/tram/>



公式 HP

<https://www.htv.jp/index.html>

## ヒロシマから、平和の願いを世界につなぐ。



広島テレビでは世界平和・核兵器の廃絶を目指す広島のメディアとして、SDGsの目標16番「平和と公正」に力を注いでいます。放送だけではなく、ドキュメンタリー番組や平和・原爆関連のコンテンツを「つなぐヒロシマ」としてWEBページにまとめて国内外に発信しています。また教育委員会を通じて、平和・原爆関連コンテンツを全国の生徒・児童に提供しています。2023年度は修学旅行生を対象とし、体験型の平和学習プログラムを開始します。

<https://www.htv.jp/hibaku/index.html>

## いま動こう!みんなで防災PROJECT

当社では災害発生時にその被害を最小限に抑えるため、平時から役立つ防災情報を発信しています。事前に策を講じる「事前防災」や復興後のまちづくりを事前に考えておく「事前復興」の情報を、番組を始めイベントやアプリなどで多角的に発信し、災害に強い地域づくりに貢献します。また県内の全市町と防災パートナーシップ協定を結び、県民・行政・企業“みんなで”新次元の「防災意識」作りを目指しています。


<https://www.htv.jp/minnadebousai/>



公式 HP

<https://www.home-tv.co.jp/>

## 地球派宣言



地球環境問題に長期的視点で取り組んでいる「地球派宣言」キャンペーンは、1993年10月にスタートし、30周年を迎える事業として継続しています。

企業や団体からご協賛をいただき、①メッセージCMの放送、②特別番組(30分×2回)の制作・放送、③自社制作レギュラー番組内で年間40回余りの「地球派宣言」コーナーの制作・放送、④「森のアウトドアフェスタ」など、イベントを実施しています。

<https://www.home-tv.co.jp/chikyuha-sengen/>

## 広島スポーツ応援宣言「勝ちグセ」

2008年に開始したスポーツ応援キャンペーン。

「勝ちグセ」のフレーズは、プロアマ問わずスポーツに関わるすべての人へのエールであり、一人ひとりがいかなる状況でも、夢や目標の実現のために己を鼓舞させて前を向くための合言葉です。

勝ちグセの名のもと各種スポーツの中継、キャンペーンCMでのスポーツシーン盛り上げ、スポーツイベントの支援など行っています。



<https://www.home-tv.co.jp/kachiguse/>



公式 HP

<https://www.tss-tv.co.jp/>

## フューチャースマイル・プロジェクト



2020年、国連のSDGメディアコンパクトにローカル局として初めて参画して以降、社内推進組織「フューチャースマイル・プロジェクト」を立ち上げ、県内のSDGs活動を

定期的に番組で取り上げたり、海岸清掃ボランティアを実施しています。2022年広島市でゴミ拾いイベントを実施し約200人が参加しました。また、ワンウェイプラスチック削減のため容器メーカーと連携し、植物由来のお好み焼き容器のPRを行いました。

<https://www.tss-tv.co.jp/fspj/>

## TSSアーカイブプロジェクト

被爆地ヒロシマの放送局として、核兵器の非人道性と平和の尊さを国内外に伝えることの重要性を改めて認識し、様々な取り組みを進めています。

「TSSアーカイブプロジェクト」は、原爆をテーマにした報道特別番組に英語字幕を付けて世界配信しており、視聴回数200万回を超えました。2022年のロシアによるウクライナ侵攻後からは、被爆者や日本で暮らすウクライナ人の反応などを取材した広島のニュースを配信しています。


[https://www.tss-tv.co.jp/web/archive\\_project/](https://www.tss-tv.co.jp/web/archive_project/)



公式 HP

<http://hfm.jp>

## 防災ハンドブック 「ひろしま減災授業2022」の発行について

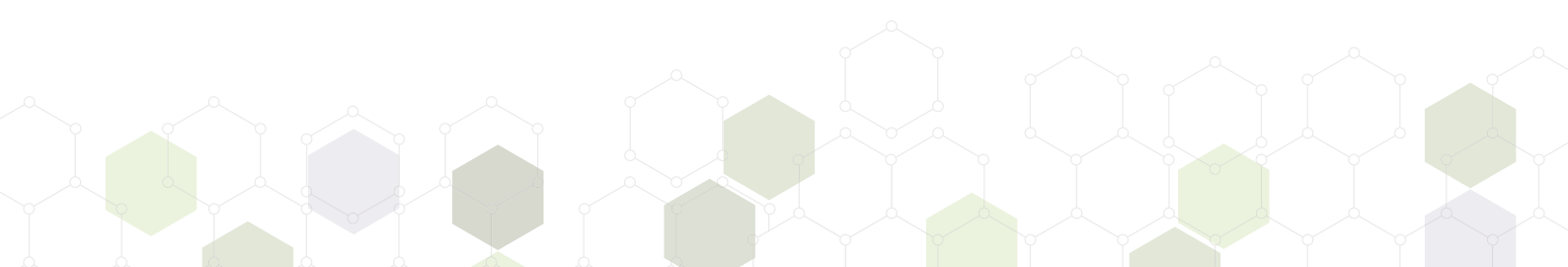
広島 FM 防災ハンドブック、「ひろしま減災授業」。

2022 年版も 6 時間の授業に見立てた減災に関する特集の他、問題形式のドリルやお子さんと楽しめるワークなどを掲載しています。

いつ、どこでやってくるかわからない「災」害被害を「減」らすために備えること。それが「減災」です。

この冊子が、ご家族や遠く離れた大切な誰かとともに「減災」を考える、そんなきっかけになれば幸いです。

<http://hfm.jp/tops/whatsnew/detail.php?id=1832>





公式 HP

<https://www.kry.co.jp/>

## 未来とつながる～SDGs推進への取り組み～

**未来とつながる**  
KRY山口放送はSDGsを推進します

山口放送は1956年の開局以来、環境美化・福祉の啓発やメディアリテラシー、防災・減災情報の発信など、SDGsにつながる活動を続けてきました。2021年4月から「SDGメディア・コンパクト」に参加し「未来とつながる」をテーマにSDGs推進に取り組んでいます。その一環として強化週間「未来とつながる WEEK」を設定し、レギュラー番組内での特集や「防災・減災」「地球温暖化」をテーマにした特別番組、キャンペーンCM等を展開しています。

<https://www.kry.co.jp/special/SDGs/>



公式 HP

<https://www.fmy.co.jp>

## 親子で「環境」について学ぶ5分間 「親子エコ活NAVI」

2022年3月21日から31日12:55～13:00(月～金、全9回)  
新年度、新学期に向け新たな学びに出会う時期に9回限定で「太陽石  
油 presents 親子エコ活 NAVI」を放送しました。

山口県内で環境への積極的な取り組みをしている団体・個人などのう  
ち、こどもにも理解でき参加しやすい活動をしている方々を選び、取材し  
ました。

インタビューで紹介し活動を応援するとともに、リスナーに環境問題  
の重要性を訴えました。

<https://fmy.jp/wp/econavi/>

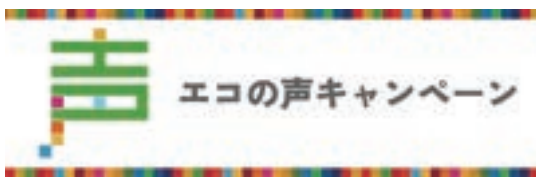


# yab 山口朝日放送

公式 HP

<https://www.yab.co.jp>

## 「エコの声」キャンペーン



平日夕方の自社制作ニュース番組「Jチャンやまぐち」内で、毎月1回「エコの声」コーナーを放送し、環境問題や自然保護等に取り組む山口県内の個人や企業を紹介しています。また15秒の環境啓発キャンペーンCMを複数パターン制作、放送しています。キャンペーンサイトでは環境問題等に関連する内容を「気軽に」「楽しく」見てもらえる記事を掲載しています。

<https://www.yab.co.jp/eco/>

## 「発見!トリクミさん」の制作・放送

地球や人に優しい取り組みを行う人＝「トリクミさん」を山口県内で探すエコ番組「発見!トリクミさん」。22年3月に第1弾、23年1月に第2弾を制作、放送しました。出演はお笑い芸人・パラシュート部隊に第2弾ではつるの剛土さんも加わり、水素カーに乗って県内の様々な「トリクミさん」を探します。※放送日時：第1弾 2022年3月16日(水)、第2弾 2023年1月18日(水) いずれも19:00～20:00



# 四国放送

公式 HP

<https://www.jrt.co.jp/>

## 阿波の狸まつり ゴミ分別ステーション

毎年秋に徳島市の藍場浜公園で開催している「阿波の狸まつり」では、ゴミの分別ステーションを3か所設置し、ゴミの減量やリサイクルを推進しています。徳島県のエコイベントにも認定されており、2022年は8種類の分別に取り組みました。なかでもペットボトルキャップは、再資源化による売却益が、発展途上国へのポリオワクチン寄付に繋がりました。今後は、来場者が“楽しく学べるイベント”にもアップデートしたいと考えています。





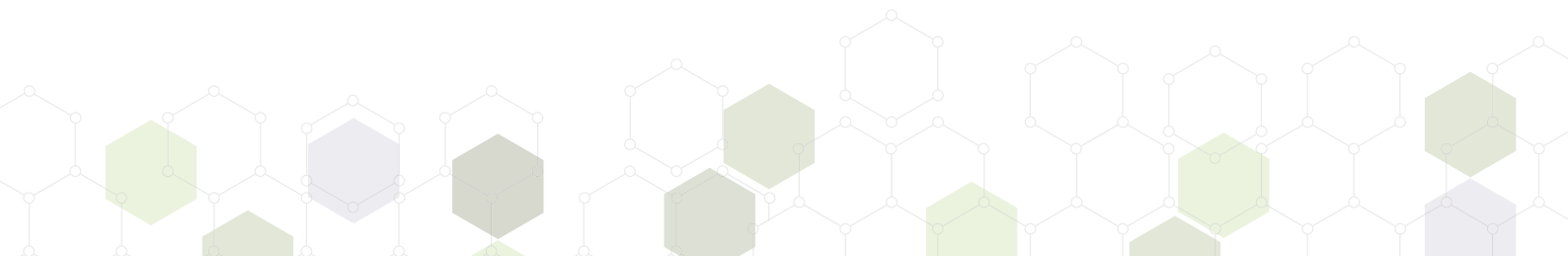
公式 HP

<https://www.fm807.jp/>

## エフエム徳島42.195kmリレーマラソン in 徳島中央公園

徳島県では糖尿病死亡率が高く、県民にとって重要な健康課題です。健康増進、地域活性化などの社会貢献を目的とし、42.195kmリレーマラソンを2月に開催しました。会場ステージではオープニングセレモニーや表彰式を行い、ランナーを応援している地域や大会を支えている人たちと共に大会を盛り上げました。

今大会のスポンサーのネットヨタ徳島から全面協力を得て、ステージで使用する電力を「燃料電池自動車 (MIRAI)」から給電を試みました。発電機からは排気ガスが排出されますが、【MIRAI】からは「水」の排出のみです。環境に配慮しながら、走って繋いで笑顔あふれるイベントとなりました。



# RNC 西日本放送

公式 HP

<https://www.rnc.co.jp/>

## 「every.みんなの防災」



“防災・減災”をもっと身近に！西日本豪雨をきっかけに「防災士」資格を持つRNC ニュース every. キャスターやアナウンサー・記者が、2020年6月から木曜日の特集で放送を続けています。地震、風水害、防災意識など多様なテーマで専門家の知見もまじえてコーナー展開。2023年4月からは新メンバーも加わってパワーアップし、地域の防災リテラシー向上に貢献できればと思っています。

[https://www.rnc.co.jp/tv/minnano\\_bousai/](https://www.rnc.co.jp/tv/minnano_bousai/)



# FM香川

公式 HP

<https://www.fmkagawa.co.jp/>

## FM香川「防災キャンペーン」



いつ起こるかわからない自然災害から大切な家族を守るためには、普段からの備えが必要です。FM 香川では普段の生活の中でできる自然災害への備えについて毎週、防災コーナーを通じてお伝えしています。

防災月間の毎年9月には、防災キャンペーンを実施。防災コーナーに加えて、自然災害への備えに関する一口メモをスポットCMとして放送しています。そして、家族で取り組める備えをわかりやすくまとめた保存版の「防災ハンドブック」を毎年100,000部発刊し、県下の幼稚園児、保育園児、朝日新聞購読世帯、官公庁に無料で配布しています。

これからも放送と冊子による情報提供で、自然災害による犠牲者ゼロを目指します。

<https://www.fmkagawa.co.jp/bosai2022>

## FM香川「飲酒運転撲滅キャンペーン」

ドライバーに最も近いメディアとして、飲酒運転防止を啓発するキャンペーンCMを、2012年からお酒が増える年末年始に大量投下。

協賛企業担当者やリスナーなど、毎年およそ100名様にキャンペーンCM内で「飲酒運転をしない」宣言や呼びかけを行っていただくなど、安全なまちづくりを進めています。

# 私たちは、愛媛主義 南海放送

公式 HP

<https://www.rnb.co.jp/>

## 地域福祉や社会貢献に尽力した人に 光をあてる「南海放送賞」実施



南海放送賞は、愛媛県内で草の根的に地域福祉や社会貢献活動に尽力されている方々や、障がい等を克服して自立し、積極的に社会参加されている方々に“光”をあて顕彰しています。1967年に制定され、56回目となる今年度は、2個人・1団体が受賞しました。「愛媛主義」をスローガンとする当社では、この南海放送賞を通じて「地域文化の創造」や「福祉の向上」など「豊かな地域社会づくり」の貢献に力を注いでいます。

<https://www.rnb.co.jp/tv/award/>



おきたら8ch  
テレビ愛媛

公式 HP

<https://www.ebc.co.jp/>

## 障がい者支援イベントへの参加

例年、障がいを持ち一人では自転車に乗れない方とタンデム自転車に乗り、自転車の楽しさを感じていただく交流会へ自転車パイロット役やお世話するスタッフ役として参加させていただいております。昨年は若手アナウンサー3名を含む合計7名が参加し、参加された皆さんとは交流を深め、風を感じて楽しんでいただきました。また令和3年度にはタンデム自転車を題材にしたドキュメンタリー特別番組も制作し、放送しております。

<https://nonchan.club/>





公式 HP

<https://www.joeufm.co.jp>

## えひめ食のハンドブック企画

当社では、食に関連したイベントを開催したり、食品ロス削減に繋がるオリジナル商品開発を行っています。さらにその輪を広げるために、「えひめ食のハンドブック」を制作しています。食生活の正しい知識と、食を選ぶ力、適切な食習慣を見つけていただくために、ハンドブックの制作・配布ならびに食育月間の6月に自社生ワイド番組5番組内でも、食に関する情報をリスナーに提供しています。





公式 HP

<https://www.itv6.jp/>

## 三浦保環境賞



愛媛県内において環境保護活動が続けている個人または団体を夕方のローカルニュースで紹介するとともに、特に優れた活動を表彰し、特別番組で改めて紹介しています。2004年に始まったこの取り組みは、県内における環境活動の普及・発展に寄与することを目的としています。

[https://www.itv6.jp/miura\\_top/](https://www.itv6.jp/miura_top/)

## 愛といのちのキャンペーン

2008年から毎年開局月を中心に「愛といのちのスペシャル」特番を放送。「愛」と「いのち」「人と人の絆」について視聴者と共に考える機会になることを願い、様々な企画や取材を実施しています。また番組では、女性を対象に少ない自己負担で乳がん検診を実施する機会を提供しています。



公式 HP

<https://eat.jp/>

## 幼児向け交通安全教育動画の配信と オンライン交通安全教室



交通安全の啓蒙を目的とし、2012年より愛媛県、愛媛県警察本部の特別協力のもと自社制作番組「交通安全ココワン Tube ♪」を放送しています。長年蓄積された情報を幼児の交通安全教育に活かしたい

と、2021年に関連団体へ教育動画を贈呈しました。2022年は更に幼児向け教育動画の配信、そしてオンラインでの交通安全教室も開催しました。今後も事故の無い社会の実現に貢献できるよう活動を進めてまいります。

## 健康増進イベント「えひめ健康パーク」

2021年に県民の健康増進に寄与することを目的に「えひめ健康パーク」を立ち上げ、WEB上での運動プログラムや健康に関するコラム紹介等をしてまいりました。2022年はリアルイベントを松山市内中心地・城山公園で開催しました。ヨガレッスンやグループエクササイズ等充実したプログラムで、子供からシニア世代まで大勢参加していただきました。今後も県民の皆様の健康増進に貢献できるよう活動してまいります。



# RKC高知放送

公式 HP

<https://www.rkc-kochi.co.jp/>

## 自社制作番組でのSDGs取り組み紹介



自社制作番組「こうち eye」で、SDGsに取り組む企業や個人・団体を紹介するコーナー「SDGs SWITCH」を放送。有効活用できない木材を買取ってエネルギーに変える木質バイオマス発電を行う企業や、規格外の野菜を使った料理を提供する飲食店など、県内各地のサステイナブルな取り組みを取り上げています。

<https://www.rkc-kochi.co.jp/rkcweb/sdgs>

## SDGsイベントの開催

身近な SDGs を親子で体感できる参加型イベント「DO!GOOD THING」を開催。環境、社会、高知にいいことを考えよう!をコンセプトに、米袋のエコバッグ作りなどのワークショップや SDGs ババ抜きなどのゲーム、SDGs の展示などを通して、SDGs を楽しく理解できる取り組みを行っています。





公式 HP

<https://www.kutv.co.jp/>

## 県内小学校でSDGsの出前授業



2022年から、「SDGs」を勉強している県内の小学校で「SDGs」について一緒に学ぶ出前授業を実施しています。

SDG メディア・コンパクトとしてのテレビ局の役割や、実際に放送した映像や活動を児童に紹介するなどして、みんなで考えながら授業を進めています。

2時限の授業は、「SDGs」と「TVのおしごと」（5年生が社会科で学びます）で構成しています。この様子は、自社ニュース番組で取材し放送しています。

学校、自治体などと局の関係強化ともなり、地域のSDGsの理解を深める活動に繋がっています。

<https://www.kutv.co.jp/sdgs/>

## ニュース番組で地域のSDGsの取り組みを紹介

TBSが実施するSDGsウィークを中心に自社夕方ワイド番組「からふる」内でSDGsコーナー（未来につなぐSDGs）を放送し、県内のSDGsの取り組みを紹介しています。その他にも適時、SDGsの話題を取り上げて放送しています。

<https://www.kutv.co.jp/sdgs/>



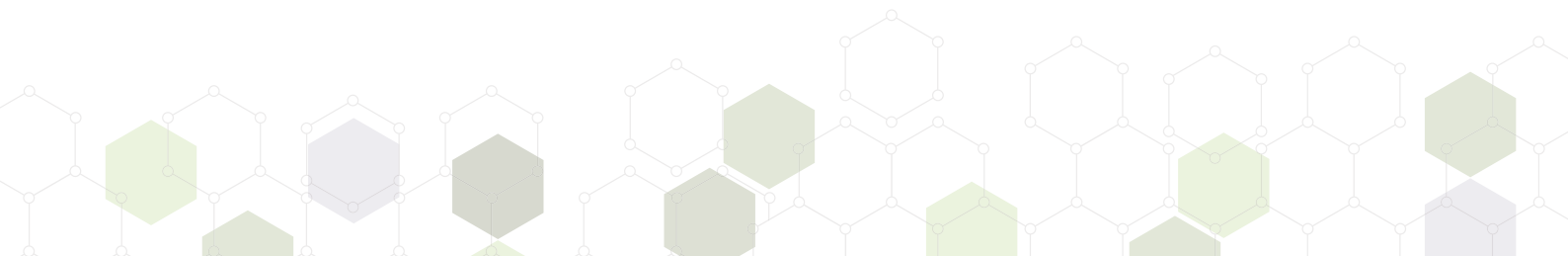

公式 HP

<http://www.fmkochi.com>

## Hi-Sixクリーンアップキャンペーン2022

エフエム高知では開局 30 周年を記念して、地域の皆様と一緒に海岸の清掃活動を行う事業を開始しました。目的は、清掃活動を通じて高知の美しい自然を守ることです。初年度は 2022 年 9 月 25 日に香南市赤岡海岸で開催され、264 名が参加して約 250Kg のゴミを回収しました。清掃後は近隣のレジャー施設でレクリエーション活動を行い、晴天の中ケガ人もなく終了することができました。参加者アンケートでは「満足」「やや満足」という評価を合計 93%いただきました。

<http://www.fmkochi.com/clean/houkoku.pdf>





公式 HP

<https://www.sunsuntv.co.jp/>

## さんさんテレビ「ごみゼロの日ー斉清掃」



ごみの減量化と再資源化を促す啓発活動を実施するための記念日である5月30日(月)朝9:30から役職員(各部署から)10名で本社近くの浦戸湾堤防(葛島橋西詰付近)の清掃活動を実施しました。大型のゴミからペットボトルまで30リットルのゴミ袋で20袋を回収しました。こうした活動は継続して行っていく予定です。

## カーボン・オフセット啓発

地球温暖化対策のひとつで、個人でも企業でも手軽にできる「カーボン・オフセット」。努力をしても削減しきれないCO<sub>2</sub>を、他の場所で削減・吸収されたCO<sub>2</sub>で埋め合わせ(オフセット)するという取組です。森林率84%で日本一の森林県、高知県。「森林を育てる」「CO<sub>2</sub>を削減する」ことは、持続可能な社会を実現するためにも重要なテーマです。こうした内容の啓発スポットを制作し2021年度から放送しています。





公式 HP

<https://rkb.jp/>

## るるるる～るるガーデンコンポスト事業



社屋の屋上にはカラフルな人参やハーブなど約 20 種類の野菜が育っています。元となるのは社員食堂の生ごみを使った「循環」の取り組み。社員食堂の調理ごみや食べ残し→コンポストし堆肥化→堆肥を使って野菜を栽培→採れた野菜を社員食堂へ提供→その生ごみをまたコンポストという「サーキュラーエコノミー」の流れです。2020 年 4 月の開始以来約 5 トンの生ごみを削減。二酸化炭素の排出抑制などにも繋がっています。

<https://rkb.jp/series/157504/>

## RKBラジオ盲導犬募金活動

福岡県内の盲導犬普及率は 16%、実働している盲導犬の数は 24 頭とその数は圧倒的に不足しています。RKB ラジオは 2004 年から盲導犬の普及のための募金活動を継続していて、エリアの郵便局と連携して募金活動への協力を呼びかけています。集まった募金は九州盲導犬協会を通じて盲導犬を育成する資金に充てられています。これまでの募金総額は 1 億 630 万 335 円です。

<https://rkb.jp/event/moudouken/>



公式 HP

<https://kbc.co.jp/>

## KBC水と緑のキャンペーン



1997年から毎年5～9月にラジオ・テレビを通じたふるさと環境キャンペーンとして「KBC水と緑のキャンペーン」を展開中です。毎年テーマを決めて、8月にラテで特番を放送。皆様からいただいた浄財は、災害復興支援や防災活動に活用しています。

<https://kbc.co.jp/watergreen/>

## ラジオ番組を通じたSDGs啓発

毎週土曜日午前9時14分から「めぐみのラジオ」内コーナー「SDGs Make Smile」にて、各企業や団体で取り組んでいるSDGsの活動を紹介しています。

[https://kbc.co.jp/r-radio/megumi\\_sdgs/](https://kbc.co.jp/r-radio/megumi_sdgs/)

公式 HP

<https://www.tnc.co.jp/index>

## 生まれてきたお子様を祝う 「はじめてばこ」キャンペーンの実施



福岡に生まれてきてくれた赤ちゃんを皆でお祝いしようと、お申し込みいただいたすべてのご家族に、お祝いの品々を詰め合わせた「はじめてばこ」をご家庭に届けるキャンペーンを実施しています。

地域共生の促進を目的として2018年にスタートした当活動は、年々反響が大きくなり、箱が届いた方々から多くの喜びの声が寄せられています。

子どもたちの明るい未来のため、より地域に根差した放送局として当活動をこれからも継続していきます。

<https://www.tnc.co.jp/SDGs/>

## 「いとしまSDGs再発見プロジェクト」と連携

自治体（糸島市）と連携してSDGs啓蒙活動を実施するプロジェクトに参加し、活動の方針と計画を報道番組内で放送しました。小学生から大学生までの若い世代にSDGsへの理解を深めるきっかけ作りを目的とした当プロジェクトは3年間にわたって活動するもので、当社では2023年2月12日（日）にそれまでの参加者の活動をまとめた番組を放送しました。



<https://www.tnc.co.jp/SDGs/>



公式 HP

<https://www.fbs.co.jp/>

## 本社の電力を100%再エネ化 テレビ局で初のRE Action参加



福岡放送では、2022年度から本社（本館と別館）の使用電力をすべて水力発電・地熱発電等に由来する再生可能エネルギーに切り替えています。一般世帯に換算すると約1,100世帯分に該当する電力量です。

さらに、テレビ局としては初めて「再エネ100宣言 RE Action」に同年度から参加しました。将来的に当社が保有する単独中継局等の電力も再エネに切り替え、全社での100%再エネ化を目指します。

<https://www.fbs.co.jp/company/pressrelease/articles/220426.html>



公式 HP

<https://fmfukuoka.co.jp/>

## 新宮海岸クリーンアップ活動

福岡県主催の海岸清掃イベントとして、エフエム福岡の番組とコラボした「新宮海岸クリーンアップ活動」を2022年11月19日(土)に実施しました。

リスナーから参加者を募集し、47名(26組)の参加者と当社パーソナリティ2名が一緒になって実際に新宮海岸の清掃活動に参加することにより、ゴミ問題や環境問題への関心と意識をより高めることができました。

当日は可燃ごみ200kg、不燃ごみ50kgを回収しました。



# テレQ

公式 HP

<https://www.tvq.co.jp/>

## 「一人一花運動」のメディアパートナー

アナウンサーたちが会社の片隅で細々と植物を育て、SNSなどで発信するうちに「園芸させてもらえませんか？」という番組が誕生。会社のロビーや花壇、福岡ソフトバンクホークスの2軍施設まで、様々な場所の緑化を進めてきました。2022年1月には、福岡市が推進する花によるまちづくり「一人一花運動」のメディアパートナーに就任し、市から「功労者」の認定も受けました。これからも花と緑であふれる街づくりのために貢献して参ります。





公式 HP

<https://www.crossfm.co.jp/>

## 「SDGs17の目標」サポートプロジェクト

SDGs の取組を支持し、その推進と達成に向け、貢献する企業や団体をサポートするべく、ラジオ放送を通して、SDGs の認知を広めていくステーション事業を開始しました。メインプロジェクトとして、SDGs17の目標をわかりやすく解説する 60 秒の局報を 17 タイプ制作し放送いたします。SDGs の具体的な内容についての認知向上を図るとともに、局報に協賛クレジットを付与することで、ご協賛の企業・団体が SDGs の取組を推進していることを合わせて告知します。

年間放送本数：60 秒× 408 本 (月 34 本)

**[new]CROSS FM SDGs 17の目標キャンペーン**

最近よく聞くようになった「SDGs (エスディージーズ)」という言葉。

SDGs (持続可能な開発目標)とは、すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くための有写真です。

世界が17の目標を掲げ、日本でも政府、企業、団体などで様々な取り組みが行われています。しかし、その「内容」への理解はまだ充分ではありません。

そこでCROSS FMがSDGsについてラジオ放送で解説します。

それがCROSS FM SDGs 17の目標キャンペーン。

CROSS FM SDGsサポーターディングカンパニー：九電工  
 ☐ [九電工](#) [※九電工ホームページに移動します。](#)

**Make Next.**  
 未来へつなぐ未来のために  
**九電工**



公式 HP

<https://lovefm.co.jp/>

## 大学生とタッグを組んだ番組 「ケロケロ見聞録」の放送

本番組は、当社が、九州大学生によって結成されるメディアクリエイティブチーム *medien-lien* (メディアンリアン) と企画・運営しています。

"井の中の蛙大海を知らず" になりがちな大学生が学生独自の視点で現代に切り込み、その道のプロや一足先に大海に出たゲストの声を聞きながら、これからの社会について議論する番組です。「海の声が聞きたくて～私たちの海、きれいですか?～」などをテーマとして、毎月第1日曜日の 22:00 ~ 23:00 にお届けしています。

<https://sites.google.com/view/medien-lien>



SAGATV

公式 HP

<https://www.sagatv.co.jp/>

## SDGs活動を自社制作番組で紹介



月～金の夕方に生放送している自社制作番組「かちかち Press」で3ヶ月に1回“SDGsな1週間”を展開し、期間中は毎日SDGs視点の番組コーナーを放送しています。2022年8月の放送では、コーナーのひとつである【こそだてハグミィ】で家電製品を分解、何からできているのか観察し分別するワークショップを取材して、分別の大切さとリサイクルの重要性を学ぶ様子を伝えました。

<https://www.sagatv.co.jp/kachiplus/media/archives/1648090>

## SDGs啓発スポット 「SDGs大切にしてきたこと篇」放送

サガテレビや佐賀県のアーカイブ素材（佐賀県の戦後復興時の映像）を活用して啓発スポットを2022年に制作し放送しました。

映像を通し“おかげさま”“おたがいさま”“もったいない”など昔からずっと大切にしてきたこともSDGsであると伝えました。このスポットは第43回佐賀広告賞テレビ部門で「銀賞」を受賞しました。





# NBC 長崎放送

公式 HP

<https://www.nbc-nagasaki.co.jp/>

## SDGs啓発番組

**サステナブルけん!長崎**  
★ミライのためできること★

「子供たちの未来のために持続可能な街ながさきを実現するには、いま何ができるのか」をコンセプトに「サステナブルけん!長崎」という番組を放送しています。番組では海水を浄化する物質を海に設置する活動などSDGsの精神に基づき、活動している人物や企業を紹介しています。

[https://www.nbc-nagasaki.co.jp/sustainable\\_nagasaki/](https://www.nbc-nagasaki.co.jp/sustainable_nagasaki/)

## 美しい街を! 清掃活動

住み続けられる美しい街を作ろうと、JR長崎駅周辺の清掃活動を月に一度行っています。近隣企業にも呼び掛けており、参加者の輪が広がりつつあります。



# KTN テレビ長崎

公式 HP

<https://www.ktn.co.jp/>

## みんなでSDGsウィーク実施



2023年2月27日～3月5日までを「みんなでSDGsウィーク」と設定、自社番組で県内のSDGsの話題を特集し放送しました。ひとつのチャンネルで2つの番組（メイン/サブ）を同時に放送できるサブチャンネル。期間中はローカルニュース部分でこの機能を使い、生放送ニュース番組に字幕を付けて放送しました。

さらに、3月4・5日は「Harufes みんなでSDGs～おとなも子どもあつまろう～」イベントを長崎市で開催しました。

## 長崎大恐竜展でSDGsコーナーを設置

2022年10月～12月に長崎市恐竜博物館で開催された「長崎大恐竜展」にて「SDGsコーナー」を設置しました。期間中、県内の企業や団体のSDGsの取り組みをフリップにして紹介したり、来場者が取り組んでいるSDGsを17のゴールに区分し記入して貼ってもらうボードを掲示しました。また、国連開発計画（UNDP）制作の「Don't Choose Extinction（絶滅を選ばな）」を上映し啓蒙しました。



# FM Nagasaki

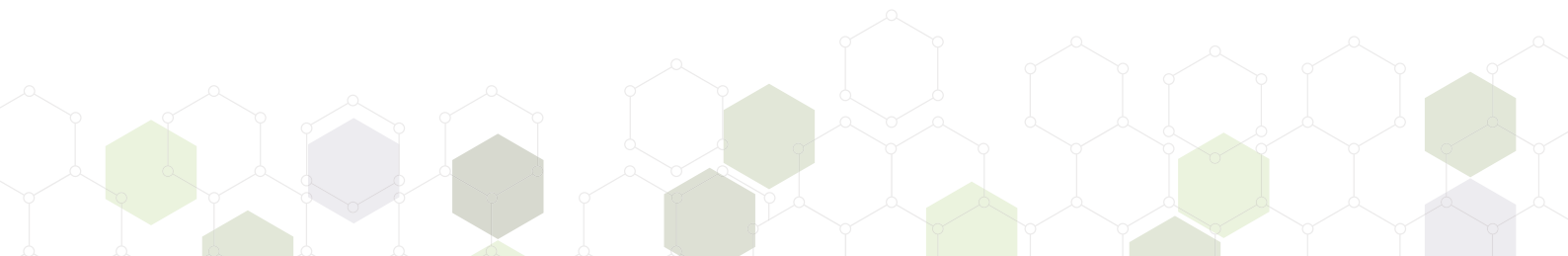
公式 HP

<http://www.fmnagasaki.co.jp>

## SkyJamboreeクリーンボランティア 「エコロッカーズ」

FM 長崎主催の野外ロックフェスティバル「SkyJamboree」。長崎市稲佐山公園野外ステージで毎夏開催しています。全国から1万人の音楽ファンが集まるこのフェスで2014年から始まった取り組みが会場内ゴミステーションでのゴミ分別呼びかけと清掃活動を行うクリーンボランティア「エコロッカーズ」です。来た時よりも美しく"keep clean keep green keep on rockin'"を合言葉に、ボランティアの皆さんが公園の自然保護に取り組んでいます。

<https://www.skyj.jp>



公式 HP

<https://www.ncctv.co.jp>

## 「NCCはじめるエシカル」 ～「エシカル消費」普及活動～



NCCはSDGs達成に向け「平和」「人」「街」、それぞれ「つなぐ」をキーワードに持続可能な社会の実現を目指し活動しています。

「今日から」「誰でも」できるエシカル消費を広めたいとの思いで

2022年10月から『NCCはじめるエシカル』を立ち上げました。PRは現在も放送しています。この企画をきっかけに社員が地元大学のエシカル消費講座へ参加したり、講師を弊社にお招きして講義を頂戴したりとより深くSDGsへ関わるようになりました。

<https://www.ncctv.co.jp/project/94410>

## NCCスーパーJチャンネル長崎 SDGs特集

NCCの夕方ニュース番組「スーパーJチャンネル長崎」は、日々のニュースに加え県内の個人や企業が取り組む様々な「SDGs」も放送しています。これまでエシカル消費やフェアトレード、資源のリサイクル、障がい者の働き方などを取り上げました。



これからは担う若い記者たちが自ら企画を考え取材することで、SDGsへの意識が高まっています。番組を通じて県内の様々なSDGsを紹介し広めることで、SDGsの達成に貢献できればと思います。

<https://www.ncctv.co.jp/project/94410>

# NiB 長崎国際テレビ

公式 HP

<https://www.nib.jp/>

## スポGOMI in NAGASAKI 2021~2022



長崎県や県内の市町・県内企業と共同して、海岸などの漂着ゴミを回収するスポーツレクリエーション「スポGOMI」を主催。年4回県内各地を巡業することで、四方を海に囲まれ多くの島嶼を有する長崎の海の豊かさや、地域の魅力を再発見する契機を創出しています。また、番組と連動した企画や周知を行うことで、家族や仲間とサステイナブル活動に、楽しみながら参画・実践できる機会を提供しています。

<https://www.spogomi-ngs.com/>

## Good for Nagasaki

長崎県内企業が積極的にサステイナブルな活動を行っており、その取り組みを15秒のスポットで紹介しています。これによって、県民全体にサステイナブルな取り組みの重要性を啓発するとともに、地域の企業が積極的に未来に貢献している様子をアピールすることができます。このような取り組みによって、地元企業がより多くの支持を得ることができ、地域社会全体でサステイナブルな社会を目指します。



[https://www.nib.jp/nib\\_nagasaki/good4nagasaki/](https://www.nib.jp/nib_nagasaki/good4nagasaki/)



公式 HP

<https://rkk.jp/index.php>

## RKK with SDGs メディア展開



ラジオでは年間4回、30分の特別番組を放送。テーマは「持続可能な地域づくり」「マイクロプラスチック問題」など多岐に渡ります。テレビでは特別番組「RKK with SDGs スペシャル 木とともに」を放送しました。夕方のワイド番組では、不定期で特集を組み、放送後もホームページで視聴できるようにしています。水曜G帯の番組では年2回、SDGsを特集しています。また、県内各地の取り組みを15秒CM「Let's SDGs」で展開中です。

<https://rkk.jp/sdgs/>

## RKK with SDGs 事業展開

地域活動を支援する「子ども食堂応援プロジェクト」を展開し、今年度は30団体に支援金を渡しました。さらに団体の活動取材・放送することで、「子ども食堂」への理解を深める取り組みをしています。

また、過去の災害経験を踏まえ、県内各地の住民と連携した「災害通信ボランティア」を組織して、防災情報・災害情報の充実に取り組んでいます。

自社ではラジオ送信所を活用して太陽光発電を実施。再生可能エネルギーの創出でCO<sub>2</sub>の削減に取り組んでいます。





公式 HP

<https://www.tku.co.jp/>

## 「水の国くまもと応援プロジェクト進行中。」



熊本の豊かな水資源を守り後世につなぐキャンペーン「水の国くまもと応援プロジェクト進行中。」。2012年のスタート以来、「TKU ライブニュース」での「シリーズ水の国」の放送や朝の情報番組「英太郎のかたらんね」の「くまもと地下水財団水田オーナー制度」参加、江津湖清掃ボランティアなど、様々な活動に取り組んでいます。またSDGsの推進を目指し、2021年に「熊本県SDGs登録事業者」に登録、さらに2022年には「SDGメディア・コンパクト」に加盟しました。

熊本の豊かな水資源を守り後世につなぐキャンペーン「水の国くまもと応援プロジェクト進行中。」。2012年のスタート以来、「TKU ライブニュース」での「シリーズ水の国」の放送や朝の情報番組「英太郎のかたらんね」の「くまもと地下水財団水田オーナー制度」参加、江津湖清掃ボランティアなど、様々な活動に取り組んでいます。またSDGsの推進を目指し、2021年に「熊本県SDGs登録事業者」に登録、さらに2022年には「SDGメディア・コンパクト」に加盟しました。

<https://www.tku.co.jp/sdgs/>



# kkt! くまもと県民テレビ

公式 HP

<https://www.kkt.jp/>

## SDGsに特化した開局40周年特別番組を放送



SDGs について楽しく学んでもらう開局 40 周年特別番組「ケイティの SDGs 大作戦! ~ 17 のゴールを探せ~」を制作しました。局キャラクター「K・ケイティ」の指令でリポーターが熊本県内で SDGs に取り組む企業や人たちを大調査する内容です。番組内では、リゾート地を山に戻す取り組みを始めた企業や産学連携で健康と福祉を届ける大学の取り組みなどを放送しました。

[https://www.kkt.jp/pickup/Katy\\_SDGs/](https://www.kkt.jp/pickup/Katy_SDGs/)

## 夕方の情報番組内で週1回SDGs企画を放送

2021 年から夕方の情報番組「てれビタ every.」内で「未来へのカタチ」というコーナーを毎週木曜日に放送しています。番組では熊本県内の地域や企業、団体の SDGs に関する独自の取り組みや未来へつなげる思いなどを紹介しています。各取り組みは自社 HP でも展開中です。

The text '未来へのカタチ' is written in a stylized, colorful font. '未来' is in blue, 'への' is in red, and 'カタチ' is in red.

<https://www.kkt.jp/televitamin/corner.html> (木曜日のコーナー)

公式 HP

<https://fmk.fm/>

## 防災ハンドブックをWEB化



災害への備えとして、2016年から熊本県の防災情報監修のもと防災ハンドブックを発行、2021年2月には「エフエム熊本防災WEBブック」としてWEB化しています。

地震災害、風水害、土砂災害、洪水・浸水害、火山噴火、津波災害、竜巻・落雷などから身を守るため、災害への備えや防災情報の入手、避難についてなど県内の防災情報をまとめており、地図、ハザードマップも県内各地のものがアクセスできます。

<https://fmk.fm/bousai/>

## 熊本県内のチェックポイントを訪れてクイズにチャレンジ

熊本県内各地の「ぐるっと熊本クイズラリー」キャンペーンののぼり旗があるチェックポイントを訪れて、設置してあるクイズに答えます。回答する数に合わせて旅行券やペア宿泊券などが抽選でプレゼントされます。コロナ禍で2年半休止していましたが、2022年4月から再開しています。

<https://fmk.fm/event/rally/>



公式 HP

<https://www.kab.co.jp/>

## 熊本県内の自治体との教育連携



未来を担う子どもたちへの教育を通じて、地域へ貢献することを目指し、活動を行っています。

熊本市教育委員会との共催では、無料で参加できるオンラインイベント「くまもとエデュケーションウィーク」の運営にあたって、企画・運営・広報など協力しています。また、高森町教育委員会との連携協定では、KABの社員・スタッフらが小中学校での授業に協力。子どもたちによる番組作りや、社会科の授業で講師を務めるなどしています。





公式 HP

<https://obs-oita.co.jp/>

## OBS子ども食堂スマイルキャンペーン

子ども食堂は、フードバンクからの食料調達や寄付金を活用することでNPOやボランティア団体によって運営されていますが、現状では十分なサポートがあるとは言えない状況です。

OBSではそんな子ども食堂の現状を知ってもらうと同時に、活動を支援しています。

その一つとして、県内の遊休耕作地をお借りし、OBSグループ従業員有志によって再活用、収穫した農作物を県社会保険協議会を通じて子ども食堂に寄付しました。

<https://obs-oita.co.jp/cp/oita-sdgs-partnership-program>





公式 HP

<https://www.tostv.jp/>

## TOS SDGsウィーク



SDGsの機運を盛り上げるため、テレビ大分では2022年5月～6月にかけての1週間、「TOS SDGsウィーク」を行いました。SDGsに関する大分県内の取り組みをニュースや番組内の企画や中継で連日紹介したほか、地元の銀行や商業施設と連携し、週末にはイベントも開催しました。また、「未来を決める。あなたの行動」をキャッチフレーズに、「TOS SDGs宣言」を発表していて、ペーパーレス化や節電を推進するほか、全社一斉ごみ拾いなどを行っています。

<https://www.tostv.jp/sdgs/>

## TOSみどり森・守おおいたキャンペーン

森林の大切さを発信し、大分の豊かな森を次の世代に受け継いでいこうと、テレビ大分では2001年からキャンペーンを展開しています。ニュースの企画や特別番組の制作、テレビCMを活用したPRを行っているほか、社員による植樹や枝打ちなどのボランティア活動を定期的に行っています。また財団法人を設立し、自治体への苗木の寄贈や森林保全に取り組む団体への助成金の贈呈、子供たちが参加する環境学習キャンプなどを行っています。

<https://www.tostv.jp/office/midori/>



公式 HP

<https://www.fmoita.co.jp/>

## ～みんなをつなぐ～ままともラジオ (毎週 金曜日 16:00～16:25 放送)

多くのママたちのファンを持つ「ママのままプロジェクト」とコラボした番組「～みんなをつなぐ～ままともラジオ」。

仕事に、子育てに、家事に、毎日を全力で頑張るママたちに贈る応援番組です。

子育ての悩み、時短テクや習い事、お金事情などなど、ママたちが本当に知りたい!と思う情報を、ママスタッフ自ら集め、取材し、発信していきます。

ママ友たちと共につくっていくラジオ番組です。



<https://mama-no-mama.jp/>





公式 HP

<https://www.oab.co.jp/>

## 年間ニュースコーナー企画 「笑顔のおむすび」で子ども食堂を応援

当社は 2022 年 4 月に SDGs 宣言を行いました。「私もできる。ふるさとのために～」をキャッチフレーズに、初年度は子ども食堂の応援に取り組んできました。月曜～金曜の 18:15～19:00 に放送しているニュース番組「じもっと! OITA」で月に 2 回「笑顔のおむすび」と題したコーナーを設け、子ども食堂の現状や課題、取り組みなどを取り上げ発信を続けています。また放送した企画を再編集して、15 分のミニ番組を制作、月に 1 回放送して県民への周知を行っています。

<https://www.oab.co.jp/kodomosyokudo/>

## 情報番組で米作り 360kgの新米を子ども食堂へ寄付

夕方のニュース番組と同時に、毎週土曜放送の情報番組「れじゃぐる」で 2022 年 6 月から米作りに取り組んでいます。大分県豊後大野市にある県立農業大学校様の敷地 20a の水田をお借りして田植えから収穫までを行い、その様子を番組で取り上げました。秋には 360kg の新米を収穫しました。新米は大分県社会福祉協議会を通じて県内の子ども食堂へ寄付しました。



# mrt 宮崎放送

公式 HP

<https://mrt.jp/>

## MRTキープみやざき ビューティフルキャンペーン



宮崎放送は 1991 年にキープみやざきビューティフルキャンペーンをスタートさせ、番組や啓発 CM の放送、シンポジウム開催等を通じて郷土の環境保全の推進に取り組んできました。2001 年には公募の「MRT 環境賞」を創設し、毎年、優れた環境活動を表彰しています。2021 年 7 月には「SDGs 宣言」を行い、環境・経済・社会のバランスがとれた社会づくりの推進に力を入れています。

[https://mrt.jp/special/mrt\\_sdgs/](https://mrt.jp/special/mrt_sdgs/)

## まつり宮崎

宮崎放送では地域活性化を目的に、商工会議所や観光協会等と実行委員会を設けて「まつり宮崎」を開催し、社員総出で賑わいを創出しています。宮崎市中心市街地を歩行者天国にしてステージや出店が軒を連ねる毎年恒例のイベントも、コロナ禍の影響で 2023 年 3 月に約 3 年ぶりの開催となりました。連携協定を結ぶ県内全市町村も参加して特産品などを販売し、市町村の魅力発信・交流の場となりました。

<https://mrt.jp/>

# UMK テレビ宮崎

公式 HP

<https://www.umk.co.jp/>

## 26市町村みやざき元気プロジェクト

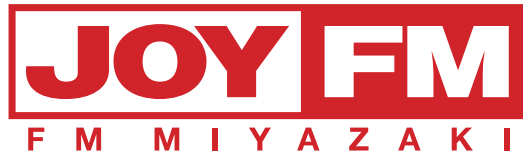


子育てや育児・教育、観光、食・歴史・地域資源・人、それに防災や福祉など SDGs の観点から宮崎県内の市町村へアンケートを実施します。その後、アンケートをもとに原則、月に1

回1つの市町村にスポットをあて、1週間にわたって月曜日から金曜日の夕方ニュースと自社制作番組(のべ8番組)で取り上げ、「住み続けられるまちづくり」の実現に向けてその市町村の魅力を発信します。

<https://www.umk.co.jp/sdgs-actions/municipal-week/>





公式 HP

<http://joyfm.co.jp>

## ビストロひなた



週末金曜日「ら・ら・ラジオ」内で放送中の「ビストロひなた」宮崎採れの旬の野菜や果物をピックアップし、宮崎の食の豊かさを再認識していただく番組です。生産者の方に直接お話をうかがい、その作物の特長、美味しい物、新鮮な物の見分け方、生産者ならではのレシピなど、消費者（リスナー）目線の情報を提供していただきます。

<http://www.joyfm.co.jp/lalaradio/>

## こどもお助け救急BOOK

乳幼児の急病やケガの時、また災害時の対処方法などに役立つ「こどもお助け救急BOOK」を毎年9月に発刊し、県内の各市町村、自治体窓口から所属の保健師の方を通して、地域の0歳児～1歳児の検診時に保護者の方へ無料配布しています。





公式 HP

<https://www.mbc.co.jp/>

## SDGs啓発キャンペーン 「みんなでかごしまSDGs」



「みんなでかごしま SDGs」キャンペーンを展開しています。

ニュースや番組での情報発信、イベント、スポット CM 等のほか、年に数回「SDGs ウィーク」を設定し、テーマを絞った身近な取り組みを、テレビ・ラジオ・Web 連動で 1 週間集中的に紹介しています。

この他、ミニ番組「kagoshima SDGs 17colors」を立ち上げ、SDGs に取り組む企業・ヒトを紹介しています。

<https://blogs.mbc.co.jp/sdgs/>



公式 HP

<https://www.kts-tv.co.jp>

## 「スマイルベイビープロジェクト」



2006年から子育て支援のイベント「すこやかふれあいフェスティバル」を開催、親子で楽しめるステージや遊べるコンテンツ、子育て相談や絵本の読み聞かせ、食育も取り入れています。2018年から生後6カ月以内にお申し込みいただいた県内在住のお子様がいらっしゃるご家庭へ「はじめてばこ」をお届けしています。お子様の成長と共に素敵な思い出が増えていく宝箱です。七五三などの節目に抽選でイベントにもご招待しています。

## 「防災プロジェクト」

台風、地震、火山など、常に自然災害と隣り合わせの鹿児島県。「えがおを未来に いのちを守ろう」をスローガンに掲げ、地域の未来を担う子供たちを対象に、防災を楽しく学べるイベントやサイエンスショーの実施、アニメーションによる防災CMを制作・放送するなどして、防災意識の啓蒙活動を行っています。





公式 HP

<http://www.kkb.co.jp/>

## こども食堂の支援



月～金の 18:15 ～放送の「Jチャンネル+(プラス)」にて、2021年10月より毎週金曜日「週刊こども食堂」で鹿児島県内のこども食堂の開催予定を紹介しています。

2022年10月からはJチャンネル+にて、随時こども食堂を支援する企業や団体の支援活動の紹介として「こども食堂+(プラス)」を放送しています。2023年1月21日・22日で鹿児島県・イオンと共催、イオンモール鹿児島にて「こども食堂応援団」を実0施し、シンポジウムやフードバンク事業も行いました。放送後にYouTubeでもアップロードしていつでもだれでも視聴できるようにしています。

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLjrwmNvHBs6rA5TgTuxVxAVUwVHl89pn9>





公式 HP

<https://www.myufm.jp/>

## First Step ~Kagoshima SDGs Story~



鹿児島県内でSDGsに取り組む人々、企業の取り組みのストーリーを、毎週15分の番組としてレギュラー放送しています。

取材模様はFM鹿児島番組ホームページに掲載、また取材後記動画も制作しホームページで紹介しています。

<https://www.myufm.jp/program/firststep/archive/>

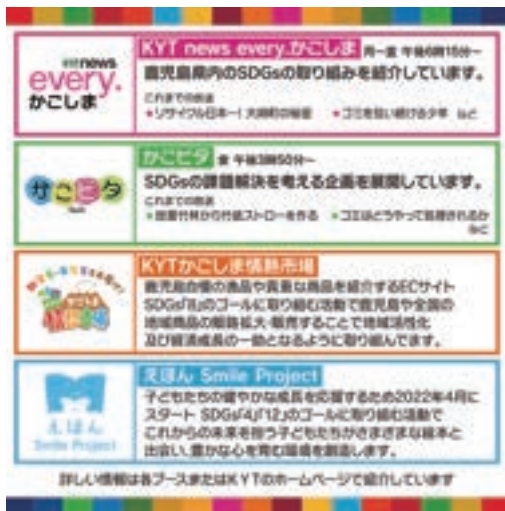


# KYT 鹿児島読売テレビ

公式 HP

<https://www.kyt-tv.com/>

## KYT SDGs宣言 “みんな一緒にやってみっが!”



テレビ局の発信力を最大限活用し、放送やイベントなどの情報発信を通じて環境や防災、住み続けられる街づくりなど、鹿児島のSDGs推進に大きな役割を果たしていきます。

「みんな一緒にやってみっが!」を合言葉に身の周りのことから複雑な社会課題まで、みんなで気持ちを合わせて取り組みます。

KYT 鹿児島読売テレビは K(かなえる) Y(やりぬく) T(つなぐ) をスローガンに、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

<https://www.kyt-tv.com/sdgs/>

## 「KYT news every. かがしま」で「地球にいいこと」をシリーズで放送

2022年5月30日から4日間、「地球にいいこと、未来のためにできること」をシリーズで紹介しました。

- ①アナウンサーが「長持ち相棒自慢」と題して、長年大事にしているものを紹介しました
- ②過疎化が進む地域の小売店を紹介し、「住み続けられるまちづくり」を考えました
- ③フードバンクの取り組みを紹介。食品ロスの現状と解決策を考えました
- ④老舗ホテルが手掛ける養殖ウナギの開発に密着取材しました


<https://www.kyt-tv.com/news-every/>

RBC

公式 HP

<https://www.rbc.co.jp/>

## 応援!18の旅立ち チャリティーキャンペーン



児童養護施設を18歳で退所する少年少女を支援するチャリティーキャンペーンを2014年から展開しています。施設の子どもたちが自立する際に大きな課題となるのが、生活費などの資金面です。放送を通じて募金を呼びかけるとともに、ニュースの特集で養護施設の子どもたちを取り巻く環境を考えるなど、支援の輪を広げる活動を行っています。

## 中心街で参加型清掃活動

RBCと美らビーチクリーンプロジェクトは海洋ごみ問題に取り組む団体「プロジェクトマナティ」と一緒に那覇市の中心街、国際通り周辺で月に一度、誰でも気軽に参加できる清掃活動を実施しています。

開催日は毎月最終金曜日の夕方で、学校帰りの高校生や仕事帰りのサラリーマンたちの社交の場となることも目的としています。

これまでに多くの方々に参加いただきました。





公式 HP

<https://www.rokinawa.co.jp/>

## 報道番組「思いやり交差点」

誰もが住みよいまちづくりを目指し、30年以上「思いやり交差点」という福祉番組を放送しており、視覚に障害を持つ当事者からの意見を留守番電話メッセージに直接吹き込んでもらう「声を聞かせて」のコーナーも2020年にスタートしました。世の中に伝えたいことを当事者の声で届ける活動を行っています。

また、沖縄盲学校と共同で3月18日の「点字ブロックの日」に合わせて点字ブロックの上に物を置かないことを呼び掛ける「点字ブロックの日啓発CMスポット」を放送しています。





公式 HP

<https://www.fmokinawa.co.jp/>

## 毎週月曜日AM7時43分頃～48分頃 ONAIR 「わったーバーストークSHOW」

マイカー通勤が多い沖縄。

週初めの月曜朝の通勤・通学時間帯に、バスの活用法やスムーズな乗り方など公共交通機関についての情報を楽しく伝えます。

路線バスをもっと便利にすることでバスの利用機会を増やし、交通渋滞を減らすことにより快適な沖縄を目指します。

☆放送時間

FM 沖縄 [Fine!]内にて

毎週月曜日あさ 7 時 43 分頃から 5 分間 ON AIR

☆パーソナリティ

FM 沖縄 : 大城勝太アナウンサー

あさと ゆうこ

あさと ばん

<https://www.watta-bus.com/>



公式 HP

<https://www.qab.co.jp>

## QAB SDGsプロジェクト フードドライブ



QAB では社内活動として、2022年4月より毎月、スタッフの家庭に眠っている食品を集めて寄付する「フードドライブ」を行っています。

寄せられた食品は子ども食堂や居場所の支援活動をしている団体を通して県内の子ども食堂等へ届けられます。これまでの食料品の合計は約700kgで、備蓄食糧も寄贈しフードロス削減にもつながりました。「食」の面から沖縄の社会課題である「子どもの貧困」の解消と次代を担う子どもたちをサポートします。

<https://www.qab.co.jp/sdgs/>

## ニコッと笑える未来へ

未来に持続させ、つなげていきたい多様な沖縄の宝。県内でSDGsに取り組む企業や団体を夕方ニュースのコーナーで紹介します。



<https://www.qab.co.jp/sdgs/>